臺灣日日新報 夕刊 二月一日
夕刊定價一部貳錢
大阪支局 東京支局

町田商相も斷然
強硬決意を堅む
政局急迫し來る

【東京一日發】政局に爆彈動議問題の終幕に近づくにつれて次第に緊張を呈し來り議會解散の氣運は漸次擴大を來さんとする情勢になり來つた、政府部内にあつて最も强硬と目される商相 町田商相は閣議の席上でも爆彈動議に觸れるを避け依然沈默してゐるが民政黨總裁として政府對政黨關係に最も注目される立場にある町田商相は議會再開以來政友會部内の動向、政府對政友間の安協工作の推移及びこれ等に對する貴族院方面の情勢を具さに考慮するとともに川崎幹事長初め黨の領袖と協議を進めた結果强硬決意を堅むるに至り、殊に情勢急迫に伴ひ爆彈動議問題が閣議に上程せられた際はこの確信に基き黨の所見を述べ政府の進むべき途を强調する意圖あり政界の前途危惧されるに至つた

爆彈動議の後仕末で
島田俊雄氏が質問
けふ午後の豫算總會
異常なる注目を集む

【東京一日發】爆彈動議後仕末に付き一日午後の豫算總會にて島田俊雄氏の肉薄質問あることに決した爲め本日午後の豫算總會は非常な注目を惹くに至つた

災害對策の順調なのは
二、三地方しかない
野中徹也氏(國同)内相を追究
衆議院豫算總會 藏相の"健全通貨"論

【東京一日發】衆議院豫算總會延長第一日は午前十時十分開會、直ちに質疑に入り野中徹也氏(國同)起つ

野中徹也氏

野中徹也氏 農村の疲弊困憊は昨年末災害救濟が實施されたに拘らず今日迄何等緩和された所はない

と農村の實狀を詳述して農村對策の見地から財政問題の檢討に入り

昭和六年末より今日迄十九億七千萬圓の公債が發行されたと大藏省當局は發表してゐるが其の眞實を藏相は承認するか

高橋藏相 その通りである

野中氏 この間凡ゆる種類の預金が二十二億三千五百萬圓に上つた、これに銀行の利揚額一億四千七百萬圓を加へると公債消化資金は二十七億圓と見る事が出來るか

藏相 其計算ならばその通りであるが農村の窮狀は實狀に即してでなり、それでも不足ならば公債の發行力は別として豫算を出さざるを得ないと思つてゐると答辯する

野中氏 政府は地方に事務官を派して實狀を調査してゐるが内務省にその報告は來てゐるか、具體的に說明を願ひたい

後藤内相 大體に於て豫定の如く災害對策は進行してゐると聞いてゐるが具體的な報告は未だ届いてゐない

野中氏 或る一部分の報告でも此處で說明するのが内相の責任ではないか

と詰め寄るも内相前言を繰返して具體的答辯を回避する、野中氏執拗に追究し

地方に於て順調に災害對策が進んでゐる所は一、二しかない、斯くの如く救濟事業が進行してゐないのは地方長官の異動が頻頻に行はれる爲ではないか

内相 左樣な事は斷じてない

野中氏 公債が增發すれば所謂惡性インフレが招來されると言ふ議論を聞くがこれを過去二、三年間の事實に徵して見れば兌換券の發行高が公債の發行高に比例して增加する事なく從つて公債の發行が直ちにインフレになるとは限らない、藏相の所信如何

藏相 其の通りであるが、インフレと云ふ言葉には異論がある今日迄執つて來た私の財政はインフレではなく健全通貨である公債の事に就いては現政府の遣り方を信用して置けば充分ではないか

と大見得を切る、野中氏再轉して都會と農村の經濟的關係に檢討を進め、富の偏在を難じて高橋藏相とファッショと純正資本主義の經濟原論に關する一騎打ちを展開した後

野中氏 最近資金は農村から都會に吸收され農民及び中小商工業者にはそれが資金融通の圓滑を缺いてゐるが政府に積極對策があるか

藏相 地方に於ける銀行の支店は現在では殆ど資金の吸收機關となつてゐるが、これは外國の例に倣つて投資機關に改善して行かねばならぬと信ずる、併しそれには銀行の機構を再檢討し、銀行重役の頭を替へる事が先決問題であるがこれは至難な問題である

と述べ、野中氏最後に地方農村に於ける金融問題に關する希望意見を開陳する所があつて藏相に對する質問を打切る、次で民政黨の工藤鐵男氏より參考資料の提出を要求し午後零時十分一先づ休憩、同一時二十分再開した

ハル米國務長官が
世界經濟會議招集
上院農業委員會で提唱

【ワシントン三十一日發聯合】米國務長官コーデル・ハル氏は三十一日上院農業委員會の公聽會に出席、國際貿易振興の爲め新に世界經濟會議を招集すべき事を提唱した、ハル長官の提言要旨は次の如くである

一、今や各國政府は經濟的國家主義を固執し到る處貿易上の障害を設定するに至つた、右の結果國際貿易は著しく阻害されるに至つた

一、右の事情に徵し新に世界經濟會議を招集し關係各國政府の參加を招請して審議を遂げれば米國の外國貿易も著しく回復を見るに至るであらう

日滿支經濟ブロック
結成の英斷に出るか
一部外人は時期尚早と見る

【南京三十一日發本社特電】國民政府財政顧問モーツト氏は蔣介石の招電により昨朝入京、直ちに將等の諮問に應じ重要會談した事判明した、有吉公使の入京と關聯し支那が日本より借款をなしこれにより銀本位を捨て金本位制を採用し、日本の圓滿洲の圓及び支那の元を結びつけ日本を中心とする日滿支經濟ブロック結成の英斷に出づるにあらずやとの觀測が外人方面に行はれつつあり、實現せば英米には大いに不利だと騷ぎ立ててゐる、又一部外人は昨夜の國府緊急會議に宋子文の參加した事實から見て日滿支經濟同盟は時機尚早と見てゐる

機會ある毎に
具體化して行かう
浙江財閥の某巨頭語る

【上海三十一日發本社特電】今朝來流布された日滿支經濟提携說と支那の平價切下說は支那側と外人方面に多大の衝動を與へ、要金・爲替兩市場は急激なる波瀾を捲き起したが、右に關し國民政府と密接な關係にある浙江財閥の某巨頭は左の如く語つた

「支那は立場上滿洲國を承認出來ぬ故日滿支經濟提携と銘を打つた共同戰線を張る事は不可能だが、支那が今の不況打開の爲めには從來最も密接な關係にあつた日本との經濟關係を常道に引き戻し、更に親善提携に一步を進める他なく、之はアメリカと結んだ綿麥借款の米綿處分問題の一事に見るも明かである、從つて自然の勢ひとして日滿支經濟接近が助長さるるは當然であるが、今直ぐかかる政策を決定發表する運びには行くまいが併し日本との接近は今や支那財界の要望なる故機會ある毎に具體化して行くものと信ず」

佛の歐洲平和工作
佛英會商・幕開く
首相、外相倫敦へ

【ロンドン三十一日發電通】フランスの歐洲平和工作の第二歩たる佛英會商の序幕は愈々三十一日をもつて開始され午後零時十分パリを出發せるフランダン佛首相及びラヴアル佛外相は午後七時七分ロンドンに到着した、終端驛たるヴイクトリア停車場には英國政府首腦多數これを出迎へ寒さを突いて驛頭に居並ぶ二百餘名の人々の中にはマク首相、サイモン外相イーデン國璽相、ハンキー書記官長等錚々の顏が揃つた、フランス側は首相、外相の外に外務顧問としてマッシグリ、レジエ、ノエル三氏が隨行し先頭のフランダン首相に先づマクドナルド首相と握手を交す、斯くて一行は直ちにサヴオイ・ホテルに落付きフランダン首相だけは懇ねての招待に應じ知友たるロンドンデリー航空相の自邸に赴きマクドナルド首相、サイモン外相と晩餐を共にし非公式會見を行つた、右は主として佛國の政策のもので會談の下に一、二箇日に亙つて行はれることとなつてゐるが、フランダン首相は右晩餐に[illegible]フランスの外交及び一般施政の要[illegible]積極的に參き歐洲平和工作運動の依つて來る所以を明らかにし[illegible]行はるべき具體的折衝の前提を理解せしめ[illegible]

英米提携すれば
必ずや戰爭
日支提携を邪魔するな

【ロンドン三十日發本社特電】三十日のデーリーメール紙は日本が近く積極的に新しき對支外交工作を起すであらうとの東京よりの新聞報道に對し左の如き社說を掲げて英米の干涉が無用なる旨を力說した

日本が支那に新しい交涉を開始すれば支那を一呑みにすることを阻止する爲めと稱して英米提携運動の機運が再び釀成さるるに至るかも知れない、然し吾人はイギリス政府が斯る重大な過誤に敢て同意せざらんことを望む、若し此の問題で英米が提携すればそれは必定戰爭になるであらう、シンガポール以東の事件はイギリスにとつてはそれ程重大視する必要はない、日本の勢力伸張に對してはフランスも影響を受けるやうであるが、併し賢明なフランスは日本と爭ひを惹起するやうな所へ首を突込まうとはしてゐない

政友院、内外總務重大協議

【東京一日發】[illegible]る爆彈動議に關する對政府態度を決定する爲め一日午後六時から芝三緣亭に於て院内總務會を開き爆彈動議の三つの主張點である

一、農村對策
一、災害對策
一、軍部自治體救濟

に關し重大協議を遂げる事となつた

舊債務整理
交涉決裂
ハル長官言明

【ワシントン三十一日發聯合】ハル米國國務長官は三十一日の米ソ兩國政府間に於ける舊債務整理交涉は遂に決裂に歸した旨言明した

協定文起草
委員會
けふ外務省で

【東京一日發】[illegible]

ソ聯人民委員
會議長の演說
廣田外相の演說に應酬

【モスクワ三十一日發電通】第七回全ソヴエート聯邦議會において人民委員會議長モロトフ氏は廣田外相の議會における演說に答へて曰く

日本はポーツマス媾和條約を遵守して居らぬ、同條約に依れば日本は東支鐵道沿線に一キロメートルにつき十五名以外の鐵道警備兵を置く以外は全部撤退して且つ支那の主權を確保すべきに一向これを實行してゐない

日、英、米等八
國が當選
國際勞働事務局常任理事國

【ジュネーヴ三十一日發聯合】國際勞働事務局定例理事會は二十九日より開會され三十一日の非公開會議に於て理事國の改選を行つた結果二十四票對一票で次の八大産業國を常任理事國に選任した

日本、イギリス、アメリカ、フランス、伊太利、獨逸、ソヴエト、印度

右八ケ國は來る四月から國際勞働事務局の行政機關となる譯である

米日爲替小緩落

【ニューヨーク三十一日發聯合】本日の當地に於ける米日爲替は更に一仙方小緩落し二十八弗三十九仙となつた

督府辭令(三十一日付)

地方警視 根井洸
臺南州へ出張を命ず

人事

▲宇賀警務理事 一日臺より歸北
▲越智寅一氏 來北中の所一日臺南に歸る
▲武智直道氏(臺灣製糖社長) 一日午前の急行で臺北より屏東へ
▲岩倉道倶氏(貴族院議員) 一日南部へ
▲小池金之助氏(旭川市産業課長) 四日午後一時五十七分發赴任

その日その日

○李王殿下には二週間にわたる御視察を終へさせられ御名殘惜しくも御歸京遊ばさる、臺灣の爲に非常な光榮と島民に御具へになられた多大の印象とを億ふ

○皇太后陛下の高齡者に對せられる有難き御内意を拜し奉るに當り一年間の御手許の御賞用御節約遊ばされし由承はるはまことに畏ききはみ

○政府の對議會策に依つて民意を加へて來た樣でもあるが野黨は未だ足並揃はずで解散風も逃ふ

○臨時豫算が多過ぎる位だと驚かれたり、追加豫算計上不當論が盛んに放送されたりすれば、藏相は斷り手頭もある、臺灣も「ヘイ、[illegible]

尤も此の機會に惡の手術はやつて了ひ度し、さりとて手術料の心配もせねばならず、手術の結果も判り兼ねるといふわけか

○財政難の上に、米の暴政策やら何やらでスッカリ上つたりの支那が金本位採用、日滿支經濟ブロックの結成

○兎に角、財界の窮乏が日支關係を自ら決裂せしめた結果、激化した事を痛感し之に堪へ兼ねて日支提携論の急轉向は確か

○極東問題どころぢやない、先づ足許からといふわけで歐洲の平和工作は英佛の會商となる

○日魯漁業臨時會社[illegible]無期延期には呆れる

○[illegible]

◇…無絃琴…◇

臺北帝大は又た近く卒業生を出すが、さて其卒業生の就職口の方は何うなつてるか、從來は理農學部の方では學部長始め教授の人々も聯盟會社其他を足を棒にして駈けずり廻り相當の成績を擧げて居るやうであるが、兎角文政學部の方は不振であつた▲殊にこの内史學科の卒業生などは既に二十餘名もあるが、この内就職し得たのが僅かに三名で、その内二名はなんと小公學校の代用教員、一名は雜誌社の記者といふミジメさであとは皆遊んで居るといふ▲大學は馬鹿でないとか、就職の爲めの學問を授けるのではないと言つて仕舞へばそれまでだが、實際問題として職に有りつかねば第一父兄が泣きを見せられる、それかと言つて父兄自身は伜が是樣々の出來ぶつであるから何うか使つてくれとは言へず▲されば何うしても大學の部長とか教授とかいふ人々の骨折を願ふ方が好都合で、而もその部長といふやうな人が一向世話しないとなると『學士樣なら娘をやろか』といつた時代なら兎に角『大學を出たけれど』ルンペンで…といふ今日の世の中では、卒業生も全くうだつがあがらない▲人道の上から言つても臺北帝大の爲めにも是非以前のやうでなく、熱意を以て國庭を部長さんや教授の方々に願ひたいものだと、父兄達は昨今寄り寄つて居る、殊に臺北帝大出を督府や島內官廳があまりに採りたがらないとも言はれて居るが、何とか率先して採るやうにして貰はれぬものだらうか……

人生明朗曲

鶴丸資光作
川原久仁於畫

【禁上演・上映】(118)

悲歌二重奏(三)

「去年より一割上つたんぢや今年も又鐵之正月を迎へるかな。はははは。」

と黒田主任は愉快に笑つた。

「黒田さん、貴方の内には又お目出たがあるさうですな。」

と小原君は誰に聞いたのか、黒田主任の内のお目出たを知つてゐるのである。

「ふーむ。お目出たか、何かは知らんけれど、此の急がしい師走に要の奴又ひよこを一匹産みよるよ。始末におへん奴だ。」

と黒田主任は『産めよ殖やせよ』には反對らしい。

「子供は寶ですからな、深山産んだ方が結局親の爲になりますよ。して赤ちゃんは坊ちやんですか孃ちやんですか?」

「おい小原君、氣の早い事を言つてくれるなよ。赤ちやんはまだ要の腹の中におはしますだよ。はははは」

「世は擧げてスピード時代ですからな。萬事早い方が景氣がいいですよ。はははは」

と小原君は、黒田主任に真似て腹をかかへて笑つた。そこへ給仕が入つて來て、

「古賀さん!社長が御呼びですよ。早く來て下さいて」

「古賀さん、社長の所へ行つたら是非二十五割を要求して貰ひたいですな。」

と黒田主任は抜け目がない。

社長室に來て見ると、社長は一人で障碁を戰はしてゐた。

「社長何か御用で御座いませうか?」

と古賀君は社長の前に來ると言つた。

「用があるから呼んだのぢやないか」

[illegible]

やありませんか。」

「臣當を言ふなーつ。」

と社長は、グワンと物を投げつけるやうに、怒鳴つた。古賀君は社長の怒つてゐる原因がはつきり判つた。

「古賀君、君は本日限り馘首する。」

「えーつ」

「首を馘るといふんぢや。」

「はー。」

「明日より出社するに及ばん!」

「どうしてですか?」

「そのわけは君によーく判つてゐる筈ぢや。」

「……」

「判らなければ言つてやる。青年の身を以て活動見物に藝者と同伴するとは、何事ぢやッ!」—

社長は顔をくしやくしやにして、割れ鐘のやうに呶鳴つた。古賀君は心臟にでもふれたやうに、びりつとした。すると其處へ社長の大音聲に、すわ一大事とばかりに大塚專務が入つて來た。

「何事が起こりまして、御座いますか?」

大塚專務は、身體を伊勢海老のやうに曲げて、押し戴くやうに、社長の返事を待つた。

「馬鹿!いらん事へくるなッ!」

と大塚專務は近年ない剣突を食はされたのである。古賀君は馘首の二字を聞くと半身の血がくら〳〵と煮えくり返り、物凄い勢で頭をめがけて突進してくるのを覺えた。反對に足がつーんと冷くなつて、頭が盥のやうにほやけた。大塚專務は一つ頭を下げて、おど〳〵出て行つた。

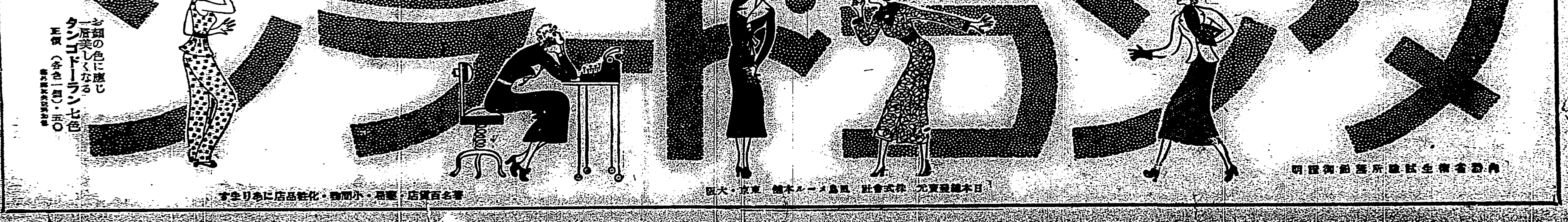
「あの藝者は誰だつ?」

と社長は怒りが少しにやはらいだらしく、靜かに言つた。

「あの藝者は社長を知つてゐると言ひましたよ。」

「何處を知つてるつてゐたが、馬鹿!僕は全然知らん。」

と社長に言ひ[illegible]



昌德宮李王殿下を送り奉りて

◇中川總督謹話

李王殿下には去る一月十七日本島御安着以來實に二週間の長きに亙り連日御疲勞の御氣色も無く臺北を初め中南部各地にかけ殘る軍事、教育、產業等各般の施設並に山川風土人文の交渉等に就き畏れく仔細に御視察あらせられ到る處に望外の光榮と多大の印象とを御與へになり本日を以て御離臺遊ばさるることと相成りましたが本島各般の施設は殿下の御視察に依り甚大の刺戟を受け延いて將來の發展に好影響を齎すこと尠なからざるべきを信じ深く感佩致す次第であります

殿下には擧て仁慈の御心に富ませられ御高德の程は夙に全島民の渴仰致す所でありますが殊に地方御成の際各地にかて御接見あらせられたる官民に對する御懇情の如き或は御學友、故舊の者等に對する御親切の如き又御職務上にかける御精勵の如き齊しく感激措かざる所でありましてその島民に與へられたる精神上の影響實に多大なるものがあると存じます

今や世界の情勢は緊張の極に達し東洋の天地多事多難を思はしめ帝國南門の鎖鑰經濟南進の根據地としての本島の使命愈重大を加へ島民の精神的元氣を要すること最も急なるの秋、殿下が二週間に亙り啻に本島に止まらず澎湖列島までも仔細に御視察あらせられ國民精神を鼓舞し給はりたることは必ずや島民をして大に感奮興起せしめその成果は各方面に顯はれ來るべきことと信じまして恐懼感激措かざる所であります

本日御離臺遊ばさるるに當り全島民と共に謹んで感謝の誠意を表し奉ると同時に一路平安御恙なく御歸京あらせらるることを切に御祈り申上ぐる次第であります

博物館を御視察

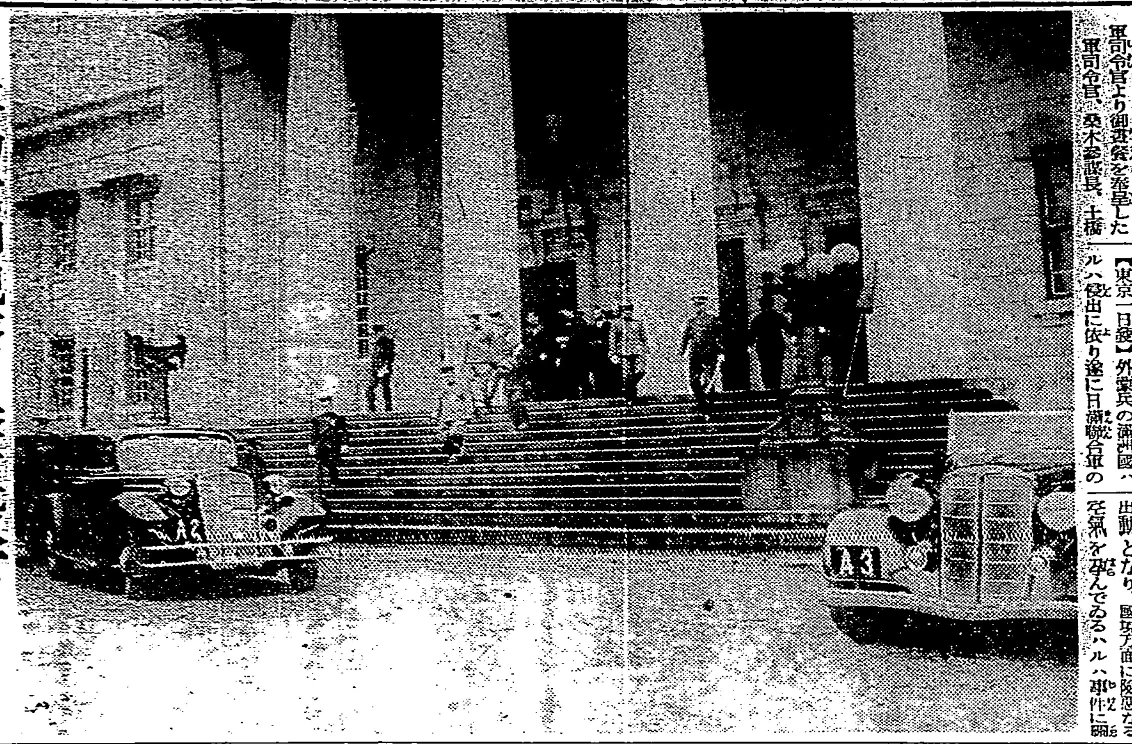
李王殿下、臺北を御發

軍司令官から御晝餐を奉呈

臺灣に於ける最後の一夜を御泊所たる總督官邸に明けさせられた李王殿下には二月一日午前七時二十三分御起床、八時半御朝餐を終へられしばし總督と御會談いろく御世話になつたとの有難き御言葉あり、やがて御仕度の上各隨從員を從へさせられ午前十時三十分御泊所御發總督府廳舍前から右折本町二丁目から博物館へ御着、王野館長以下館員の御出迎へを受け野口知事御先導山中幽香館長、王野館長の説明を聞かせられつつ臺灣に於ける理蕃、產業、風俗、歷史等に就き熱心に御視察あり、十一時二十六分同所御發本町榮町を經て總督府裏門から右へ偕行社御着、左記諸氏御陪席の下に軍司令官より御晝餐を奉呈した

軍司令官、桑木參謀長、土橋參謀、飛松副官、高橋兵器部長、山本經理部長、石黒軍醫部長、町田獸醫部長、松本法務部長、佐伯參謀、服部參謀、田村參謀、門脇少佐、福田守備隊司令官、小松騎隊長、保田山砲隊長、米澤衛戍病院長、沼川憲兵隊長、志村副官、平林憲兵分隊長、酒井海軍武官、中川總督、小濱內務局長、石垣殖務局長、樺山秘書官、野口臺北州知事、松岡市尹、市來事務官、石川警務部長

小雨そぼ降る中に臺北の日程を終へさせられた殿下には午後一時七分偕行社御發、沿道に堵列せる學校生徒各團體並に一般奉送者に會釋を賜ひつつ臺北驛御着、プラットホームに奉送申上げた有位帶勳者有資格者に一々御答禮されつつ御召車に御移乘基隆に向はせられた



博物館御視察の李王殿下

不侵入を確約せば事件は不擴大方針

ハルハ事件の惡反響一掃に

外相から在外使臣に訓電

【東京一日發】外蒙兵の滿洲國ハルハ侵出に依り遂に日滿聯合軍の出動となり、國境方面に險惡なる空氣を孕んでゐるハルハ事件に關し諸外國の反響は意外に惡く日滿聯合軍の行動に對し疑惑の眼を以て見てゐるに鑑み、廣田外相は該事件に關し三十日衆議院に於ける林陸相の答弁內容を三十一日松平駐英、齋藤駐米、佐藤駐佛其他各在外使臣に對し電報を發し「哈爾哈事件は外蒙古兵の滿洲國領域內不法侵入に依つて發生せるもので、外蒙古兵にして再び侵入せずとの誠意ある確約を與ふるに於ては日本政府は素より事件不擴大方針を執るものである」旨を各駐箚國政府に夫々表明せしめ列國の誤解を一掃せしむる事になつた

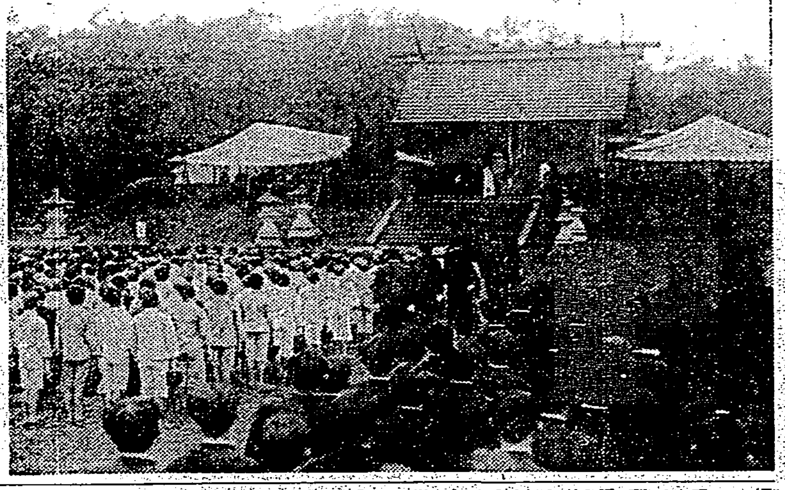
ハルハ附近に敵兵なし

和田部隊近く交渉開始

【新京一日發】哈爾哈廟を占據した我が和田部隊長の率ゐる日滿聯合部隊は、引續き哈爾哈河以北に殘留する外蒙古兵を掃蕩し久しく外蒙古軍に占領されてゐた滿洲國領を回復した而和田部隊は外蒙古兵と交渉を開始せんとしてゐるが目下哈爾哈河附近には一兵の外蒙古兵も居ないので止むなく他の方法に依つて交渉を開始する方針である

清冷莊重の裡にけふ芝山巖祭典

兒童の招魂歌に胸を打つ



遭難學務官六氏及び殉職教育者三百六十八名並に今回新に合祀された大島金太郎博士外十五名の英靈を祀る芝山巖祭典は一日午前九時から嚴かに執行された、此の日境內は限なく掃き淨められ、夜來の雨やや霽れて淡霧社殿一帶に靉び殿木の梅花綻びて清冷莊重の氣に充ち滿ちてゐる、社殿正面の祭壇には總督、長官、臺灣教育會等各方面からの供物をそなへ、向つて左に遺族席、右に文武官民參列者の席を設け定刻前續々參入、臺北市並びに近郊各學校學生、生徒兒童は早朝から泥濘の參道を踏し神前青草の庭に堅溢參拜する、定刻九時來賓遺族著席、臺灣教育會總裁代理小濱內務局長、臺灣教育會長代理安武文敎局長、寺內軍司令官も臨場、齋主山口宮司外齋員著席、式は莊嚴な修祓を以て始められ、開扉、神饌を供し箏の奏樂裡に一同起立、齋主山口宮司神前に嚴かな祝詞を奏し、次いで祭典委員長たる安武教育會長代理祭文を奏し、終つて小濱教育會總裁代理玉串を奉つて拜禮、安武教育會長代理、寺內軍司令官、遺族總代堀田交通局總長、武官總代福田守備隊司令官、民間總代小松吉久氏、委員總代郡學務課長、齋主山口宮司等之に倣ふ、やがて士林公學校生徒社前廣庭に整列「なきがらはいづこの土となりぬとも」の招魂歌を合唱、その沈痛悲愴の調べは一同の胸を打つ、聞いて撤饌、閉扉、午前九時四十五分式を終へた、尚當日の外主なる參列者は

野口州知事、井手齋總務課長、松岡市尹、堀內醫專校長、切田高商校長、谷本高等學校長、其他市內各中等學校長等で式後福田守備隊司令官其他は芝山巖前の遺蹟六氏の遺跡諸所を參觀した（寫眞は學校生徒の參拜）

上野大佐は四日に離臺

大阪聯隊區司令官に榮轉の前臺灣軍高級副官上野大佐は四日午後一時四十八分臺北驛發八堵に於て寺內軍司令官を見送つたる後自動車で基隆に向ひ各方面への挨拶を終へ大和丸に乘船離臺する

鴈治郎逐に逝く

歌舞伎劇壇愈よ寂し

【大阪一日發】名優中村鴈治郎（本名林玉太郎）は腎臟を患ひ客臘十八日から大阪大學病院に入院加療中の所、衰弱甚だしくためにレントゲン施療も意の如くならず遂に一日午前五時二十分逝去した享年七十六、臨終の枕頭には夫人及び長男林長三郎、三男中村扇雀愛妾村子さんを初め白井松竹社長外鴈治郎の緣故門弟等多數詰切り涙の訣別をなした、尚遺骸は直ちに南區玉屋町七の本宅に移された（寫眞は鴈治郎）

眞の名優

延若丈の談

【大阪一日發本社特電】鴈治郎の死を悼む追憶談

佐多愛彥博士談 あの鴈の押出しのすべてが俳優として生まれる的に備はつてゐた、眼、鼻、特殊な音調日本人としてはあの年で少しも腰のまがつてゐなかつた點等一個の藝界の偉人であつた、藝の細かなこともあの七十男が遊治郎として二十歳に扮して不自然がなく他の追隨を許さなかつた

白井松竹社長談 丈と私は三十餘年に亙り主從を超越して一身同體の交はりで丈の死は私にとつて骨兄弟を失つた以上の氣持ですあの高齡で壯者を凌ぐ藝風は驚異の外なかつた

實川延若丈談 丈は私の先代の弟子以來の幼馴染で恐らくあんな名優は一萬人に一人出るかどうか非常に我儘が強く今度の病氣もそれが元で惡くした、藝に梅幸逝き今この名優を失ふことは劇壇のため眞に惜しむべきである

關屋敏子孃が來臺

各地で獨唱會を開く

臺北は九、十の兩日醫專講堂で

世界的ソプラノ歌手關屋敏子孃には今回愛婦の招聘で來臺するに決し臺灣本部臺北州支部臺北市分會合同主催の下に九、十の兩日臺北醫專講堂に於て獨唱會を催す事となつた、臺北終了後は臺中、臺南、高雄、花蓮港に於ても開催する筈で會員券は白（三圓）靑（二圓）赤（一圓）であるが純益は愛婦の遺家族慰問金と昨年設立した臺北市內功稽殿保姆の臺北市保育會の基金にあてられる筈である

（寫眞は敏子孃）

義人―村上氏職を奪はる

冷酷な滿洲國政府

【東京一日發】日本人ここにありと唱はれた北滿の義人村上榮太郎氏は目下帝大病院都築外科で治療中であるが滿洲國政府は冷酷にも同氏の吉林省ハルビン駐在員の職を奪ふこととなり、村上氏は勿論これを傳へ聞いた人達は滿洲國政府の義人に對する冷酷振りを憤慨してゐる、即ち滿洲國政府は過日村上氏宛一片の通知狀を送り貴下を公傷と認めるべきや否やに就いては非常に議論があつたが兎に角公傷と決定した、然し貴下の有してゐた任務は職制變更上消失したるをもつて貴下の地位も當然消滅する次第に就き承知を乞ふと冷酷なる處置を傳達して來た次第で、村上氏は職を奪はれた結果今は唯公傷手當一月六圓を滿洲國政府から支給されてゐるだけで入院費にも足らず途方に暮れてゐる斯くの如き處置に出たのは村上氏の名聲に對する日系官吏の嫉視の結果らしい、但し滿洲國側では休職處分で馘首でないと云つてゐる

新竹州農會で小作改善講習會

【新竹電話】新竹州農會では十二日より五日間竹東公會堂に於て第六回小作改善講習會を開催すると

新竹女子公の學藝會

【新竹電話】新竹女子公學校では新竹市制五周年記念祝賀の意味で四、五の兩日公會堂に於て午後一時から四時迄、午後六時半から九時半迄四回學藝會を開催

獅子頭山へ 趣味登山會で

大衆登山

は、來る三日（日曜日）新店より約三里程離れた獅子頭山へ一日の學業として登山をかね眞赤に熟した苺狩りに出掛けると、當日は午前七時廿分臺北驛集合新店―直潭、鑽屈を經て苺狩りしつつ頂上へ歸途は柴寮に出で新店に戻り午後六時臺北の豫定費用二十九錢、辨當、水筒持參の事、雨天の際は十七日に延期す

平鎭で石油發動機講習會

【新竹電話】新竹州農會では十三日より二十六日迄十四日間中壢郡平鎭驛前平鎭茶出荷斡旋所に於て石油發動機講習會を行ふと

準備委員會は數日後に延期

西鄉從道侯記念事業

【東京三十一日發本社支局特電】臺灣倶樂部の西鄉從道侯記念事業準備委員會は二月一日開催の豫定であつたが、當日は倶樂部幹事多數差支への爲め延期することとなつた何れ四、五日中適當の日を選定開催する筈

大灘會議では嚴重に警告

協定案の大綱決る

【北平一日發聯合】宋哲元軍の察哈爾省境侵入事件善後處置に關する大灘會議は關東軍代表谷少將、松井、井上兩大佐と宋軍代表との間に豫定通り二日開催される事となつたが、協定案の大綱については既に大要次の通り意見一致した

一、支那代表は日本代表に對し今回の事件につき遺憾の意を表明する

一、支那代表は今後再び斯る事件の發生せざるやう將來の保證を言明する

一、關係者に對しては處罰する

一、[illegible]

[illegible] 促す方針である

收賄衛生課員の控訴審公判

前審通りに求刑

臺灣[illegible]試驗の係官であるのを奇貨として受驗者に賄賂を强要し贈賄者に對しては事前に試驗問題を漏洩又は試驗答案を書き直させて收賄に問はれた臺北州衛生課[illegible]千餘圓を收賄した[illegible]判決で臺北地方法院刑事合議部山脇裁判長から海口は懲役一年追徵金五百四十五圓周は懲役二年、追徵金二千五百十五圓を言ひ渡されたのを不服し控訴したものである事實審理の後伊藤檢察官は縮々論告の後前審通りに求刑したが正午休憩午後一時公判を再開し各辯護士の有利な辯論あり同一時半閉廷した

メガホン塔

▲米價の昂騰著しく貧乏人は困るくはありませんか（父兄）▲愛校資金の積立はまだ早くはありませんか（大衆）▲長崎縣西鄉村本田源信出の雇人小荷物保管小心當りの方はありませんか（警察官練習所）▲洞革御忘れの方は申出で下さい（台銀臺北支店）▲川原くにを氏の住所知りたし（臺灣ファン）▲東京市牛込區北門二です（係）▲新起町から西門町邊で青い萬年筆を落した御拾ひの方に薄謝を呈す電一〇〇七

砲彈型

人類の生命

プリンストン大學教授ヘンリー・ラッセル教授は米國學術協會會長の地位を辭するに當り「最後の人類」に付いて[illegible]と發言した、ラッセル教授の説は天文學上の[illegible]

この變化に適應することは確かだらうか動物かどの程度まで適應し得るかは疑問である[illegible]

拳銃も自殺に役立たぬ

狩獵家は御用心

あすの天氣

（臺北觀測所發表）

臺北地方　北西の和風雨
一區（北部）　北西の疾風雨
二區（東部）　北の和風後小雨
三區（西部・南部）　北の和風雨後曇・北の和風曇

潮汐（二日）

		午前	午後
基隆	滿	九時五〇分	七時〇〇分
基隆	干	一時五五分	二時三〇分
淡水	滿	一〇時二〇分	一〇時〇〇分
淡水	干	三時三〇分	三時四五分

各地溫度（一日午前十一時）

恒春	二五・〇度	臺中	一七度
臺東	二四	臺北	一七
高雄	二二	基隆	一七
臺南	一九	那覇	一九
澎湖	一五	鹿兒島	一
阿里山	八	長崎	一〇
花蓮港	一八	石垣島	二〇

父若宮良光儀病氣ノ處藥石效ナク大場醫院ニテ昨夜午後九時四十分永眠仕リ候間此段謹告候
追而葬儀ハ明二日午後四時三橋町葬儀堂ニ於テ告別式執行可仕候
昭和十年二月一日
嗣子 若宮良或
親戚 櫻井貞次郎 杉野開次郎 山岸初太郎
友人總代 大塚愛三郎 吉澤七郎 高石威泰
如水會臺北支部長 切田太郎
愛知縣人會總代 服部武彥

母ナヲ儀豫て病氣の處養生不相叶一月三十一日午後六時半逝去致候條此段御通知申上候
追而告別式は途中行列を廢し二日午後四時より東本願寺別院に於て執行仕候
昭和十年二月一日 臺北市錦町八一
男 友枝史臣
親族總代 綾部半五郎 檜崎盛文
友人總代 古賀達朗 今道定次郎

喘息・せきにアズマセン
ドクトル 佐伯理一郎先生創製 元帝國大學病院長 醫學博士 松浦有志太郎先生推薦
ぜんそく・せきでお悩みの方に……試藥一日分進呈！
ハガキに病名記入の上御申込の方へ、丁寧な説明書と共に早速御送附申上ます
アズマセンは創立四十年の歷史を有する京都の佐伯病院にて過去二十五ヶ年間投與されて居る試驗濟の製劑で效果大にして副作用がありません
適應症 喘息、百日咳、氣管支カタル、咳嗽、喀痰
發賣元 津村順天堂
全國有名藥店にあり 萬一品切れの節は直接發賣元へ御註文を

陸海軍志願
陸海軍人各種及少年航空兵志願者必讀 東京市麴町・大日本國防協會

冬は格さし又は美味別格！ お召上れ ごりこの 專賣特許 滋養料

頭痛は 齒痛と頭痛に効散 のんできく 神經痛、ロイマチスに 本舖

製氷冷凍 アイスキャンデー・アイスクリーム冷凍機 製作及修理 カタログ進呈 嘉義市北門町 雙葉冷凍工業所

生徒募集 晝間 二月十六日 夜間 毎月十日開始 活動寫眞用 設備內容全島一 臺北市蓬萊町 公認 東洋自動車講習所 所長

コロムビアレコード
曠野を行く 豆千代・松平晃
君は滿洲 赤坂小梅
晴れて逢ふ夜は
十九の春 ミス・コロムビア

親鸞聖人（113）

吉川英治作　山村耕花畫

去來篇

川霧（一）

ふと、振り顧つて、女のうしろ姿を見送りながら、
「もし……」
性善房は、範宴の袂を、そつと引いた。
「――あの女房、泣いてゐるではありませんか」
「町の者であらう」
「欄干へ倚つて、考へこんでゐます。をかしな女子だ」
「見るな、人に、泣き顔を見られるのは、厭いものぢや」
「參りませう」
二人は、さう云つて、歩みかけたが、やはり氣にかかつてゐた。五、六歩ほど運んでから再び後を振り向いたか、その僅かな間に、女のすがたはもう見えなかつた。
「や、や？」
性善房は、突然、裳を下ろして女の居たあたりへ駈けて行つた。そして、欄干から、のめり込むやうに川底をのぞき下ろして、
「お師様つ、身投げですつ」
と手を振つた。
範宴は、驚いた。そして自分の迂かつを悔いながら、
「何處へ」
と、側へ走つた。
性善房は、暗い川面を指さして
「あれ――、あそこに」
と云つた。

水は異様な渦を描いてゐた。女の帯であらう、黒い波紋のなかに浮いては、沈んで見える。
「あつ、あぶないつ……」
性善房が驚いたのは、それよりも、側にゐた範宴が、欄の欄に足をかけて、一丈の餘もあるそこから、跳込まうとしてゐるからであつた。
抱きとめて、
「滅相もないつ」
と叫んだ。
「――私が救ひます、お大事なお體に、もしもの事があつたら」
と、彼は手ばやく、法衣を解きかけた。
すると、河原の方で、
「おウい……」
と、男の聲がした。
二、三人の影が呼び合つて、駈けつけて來たのである。川狩をしてゐた漁夫であらうか、一人はもうざぶざぶと水音を立ててゐる。
川瀬は早いが、幸ひに淺い瀬に近かつたので苦もなく救はれたのであらう、間もなく、藻のやうになつた女の體をかかへて岸へ上つて來た。
「ありがたう」
範宴は、禮を云ひながら、男たちの側へ寄つて行つた。
女は、まだ氣を失つてゐないとみえて、おいおいと泣きぬいてゐた。兩手を顔にあてながら身を揺すぶつて泣くのである。
「何う召された」
性善房が、やさしく、女の肩に手をやつてさし覗くと、女は不意に、
「知らないつ、知らないつ」
その手を振り拂つて、まつしぐらに、宇治の流を、町の方へ駈け出して行くのであつた。
「あつ、又飛びこむぞ」
男たちは、さう云つたが、もう追はうともしないで、舌打ちをして見送つてゐた。

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名可、住所氏名は明記

童心を傷けるもの

一教員

◇私は臺北市内に教鞭をとつて居ります一教員です、平生、兒童に對し寄附金を强制する當局や學校に對し一意見を有するものですが、偶然にも山本有三氏作『眞實一路』といふ小說に接して私の意見を忌憚なく表現された樣な氣が致しました
◇教室は聖なる魂を培ふ道場です少くともこの道場だけは世の俗惡な塵界から遊けさせたいと常常心願してゐます
◇先生から『寄附金を持つておいで』と言はれた子供達は爭つて金を持つて來るでせう。然しそれ等小さい魂にも『俺の親父は官吏だ』魚屋の金ちやんから負けてたまるか』といふ樣な一種の心理が働かないと誰が言ひ得るでせうか
◇その寄附金なるものが兒童自身の小遣錢の一部分であり、且つ又何ものの拘束を受けることなしに自發的になされた美しい同情のほとばしりであるならばい。然し大抵の場合が强制されたた寄附金を親にせびつて持つて來るのではないか
◇私は授業料にしても兒童自身に持つて行かせる事は考へものではないかと思つてゐる、公學校の方の保護者の一部には授業料は全部先生の俸給になる位に考へてゐる者がある相である。それで兒童數の多い先生ほどそれだけ收入が多い位に思つてゐる、甚に至つては全く噴飯ものであるが全く笑へない事實である
◇一體生産力の無い兒童に寄附を强制するといふ事から矛盾だと思ふ勿論寄附そのものが絕對にいけないといふのではない、唯これに對する學校父兄の考へ方を改め、其の方法を少し考へてやらないと純な淨い童心を傷つけはしないかといふ心配が要望されるのである、私もとより『眞實一路』の[illegible]はないが此の小說を讀んで[illegible]たのである

ユナイト・コロ兩社の總代理店決定し 洋畫の巨篇 續々と臺灣に來る

島都の映畫興行界に於て洋畫系統は、觀客の鑑賞眼の發達と共に漸次活氣を以て迎へられて居り、又興行主側に於ても興行政策上重要視するに至つてゐるが、洋畫各社の代理店と稱すべきものは一つもなく、配給上甚だ不便を缺き、市内の洋畫上映館として信用ある新世界館に於ては、わざわざM・G・M社の代理店を自店內に置き、パラマウント、ワーナー等の各社のものは僅かに自由契約に依つて移入し、配給上甚だ不便不利の狀態であり、勢ひ洋畫ファンに取つても、甚だ惠まれざる現狀と稱して差支へないが、此度古くから洋畫界に君臨するユナイト社と創立日尚淺きに拘らず『或夜の出來事』『一日だけの淑女』『戀の一夜』等の佳作によつて新興映畫會社として稀に見る好成績を揚げつつあるコロムビア映畫會社の臺灣總代理店が市內京町喜樂コロムビア販賣株式會社內に設けられ、兩社の映畫の臺灣配給を掌る事となつた、而して近く右の手を通じ先づユナイト社の巨篇、ラウール・ウオルシュ監督、ウオレス・ビアリー、ジョージ・ラフト主演の『バワリー』ロウエル・シャーマン監督、コンスタンス・カミングス主演『キャバレーの鍵穴』及び米國の名劇作家ユージン・オニール原作の『皇帝ジョーンズ』を映畫化した巨人ジョーンズ――ダッドリー・マーフイ監督、黑人名優ポール・ロブソン主演――等が新世界館と契約上映さるる由で、コロムビア映畫の契約と共に島都の洋畫界は一新生面を拓するものと云へよう

兒童教育映畫の無料公開

大阪のグリコ會社では社會奉仕の一端として、兒童教育映畫奬勵會を設け映畫に依る兒童教化を目的として全國小公學校を巡回することになつた携行フキルムは
△特輯ニュース（閲兵式、赤十字國際會議、陸軍特別大演習等）
△美しの吉岡先生（一卷）
△僕等の弟（四卷）
△水戸黄門漫遊記（楠公の墓に詣づ二卷）
△漫畫（月の宮の王女様、ミッキーの爆進列車）
等で臺灣では學校、公共團體等より臺北、臺南、高雄の越智商店付出張所に申込めば順次無料公開映寫をすると

ロイドの大勝利

ハロルド・ロイド三年ぶりの製作十卷の試寫が、この程本社講堂に於て行はれたが、人氣作家ケランドの原作を巧に生かし、ギャングとユーモアとを見事に混へて、在來のロイドものと一風味の變つた上品な喜劇として作り上げてゐる殊に舞臺藝能刀でギャング一味の首を飾るところは喝采を博することであらう。相手役ウナ・マーケルも典型的な近代娘に扮して好演してゐる
ともあれロイドのこの轉向的演技は大いに買つてよろしい。二月一日より臺中、二月八日より臺南、二月十四日より高雄、二月二十一日より嘉義で公開される（寫眞はロイドをかこむキャバレーガール）

世界的舞踊家 フオーキン夫妻 四月來朝の希望

クロイツベルグ・ルーリ・ベーデ・サカロフ夫妻の來演により大なる收穫に惠まれた、九、四年の我が舞踊界は引續き本年は秋にアルヘンティニタの來朝を豫約されてゐるが、更に『薔薇の精』や『イゴール公』中の舞踊の作者として知られてゐる世界的大舞踊家フオーキン氏夫妻が花咲く四月を期して來朝したき旨、此の程舞踊家蘆原英了氏の許へ來翰があつた、夫妻は單獨の舞踊を五回、餘の一ケ月間は我が舞踊團體の中に入つて踊り度い意向なので、蘆原氏は松竹、寶塚に交渉中である、因に夫君のミカエル・フオーキン氏は帝政ロシア華やかなりし頃ペーテルスブルグの帝室劇場附屬舞踊家として活躍したことあり、現在は紐育に住つて後進の指導に當つて居る、ベラ・フオーテン夫人はディアキレエフ舞踊團花形として令名あり現在は夫君と共にアメリカ舞踊界に君臨してゐる

新興キネマ特作 巨人街

中野實原作　田中重雄監督

▲新興キネマが創立三周年記念として、特作せる大作であり、高田稔プロと新興キネマとの合同製作による劃期的な作品である、原作は今賣り出しの中野實、曾て新劇が上演して世の絶讚を博したことがあるが、映畫では上島量が脚色し、田中重雄が監督、中井朝一が撮影した
▲物語は昨秋所報の如く愛する妹の死に發奮した主人公本田頑次郎が苦鬪あらゆる世の辛酸を、貧窮を蹴つて、親友銀太郎の母の瀕死の重傷を救ふまでの偉大なそして悲壯な努力を描くのである
▲高田稔はこの本田頑次に扮して貧窮の內から學究の世界に飛びこみ、一大手術を完成するまでを颯爽たる風姿で終始一貫熱演してゐる
▲親友銀太郎に扮するのは河津清三郎だが、彼の出演はたしかにこの一篇に一層の光彩を添へたと云つてよから、與太者から代議士當選までの年月を巧にやりこなしてゐる
▲山縣直代は博士令嬢千鶴を演じ戀愛する頑次に裏切られたと信じて津村（淺田健二扮）と結婚しながらも、頑次の眞情を知つて苦悩する純情さを體つた演技で示してゐる
▲この他、德川良子、花房銀子、小島洋々、夏喜子、隅田まず代、大西卓夫、小宮一晃、梅田秀治等が助演してゐる、けだしオール・スターキャストの現代劇映畫としては見るべきものの一つであらう
▲藤田潤一監督の『肥後の駒下駄』（小杉井潤、五十鈴桂子、衣笠淳子、阪東錦太郎主演）と共に二月二日より臺北芳乃館に於て上映される（寫眞は巨人街の一場面）

映畫になる『人生は四十から』 ロジャースが主演

其の書名で中年の男子を惹きつけ歐米に於て素晴しい賣れ行きを示した『人生は四十から』は愈々フオックス社のソル・ヴルツエル・プロで製作することになつたが、主演者はウイル・ロジャース、相手役はロシエル・ハドソン、助演にスリム・サマーヴイルが決定し監督にはジョージ・マーシャルが當り、ラマール・トロッテイが脚色してゐる

あちらの話

セシル・デ・ミル監督は近く次回作『十字軍』（クルーセイツ）の製作に着手するが同映畫に出演せしめるためパラマウント社は二十世紀映畫社よりロレッタ・ヤングを借りることになり契約を終へた、彼女はこれでは獅子王リチャードの愛妻ベレンガリアに扮する

✱

米國の新聞王ハーストの愛妾マリオン・デイヴイスがワーナー社と結んで製作するコスモポリタン映畫プロ第一回作は目下紐育のマンスフィールド劇場に上演中の舞臺劇『ペイジ・ミス・グローリー』と決定した原作はフイリップ・ダニング、ジョゼフ・シュランク兩氏である

✱

昨年製作プランを發表した二十世紀映畫の『レ・ミゼラブル』は主演のフレドリツク・マーチがアンナ・ステンとの『復活』を完成したので愈々製作に着手する事となり目下數多の脚色家が執筆中で其うちの傑作を採用するか或は綜合した合作とするかは未定とある

最近著の新刊

▲婦人文藝（二月號）▲美以都（一月號）▲金融會パンフレツト（第百三十六號）▲つはもの（第四百七十九號）▲社交（二月號）▲眞理（二月號）▲婦人の友（二月號）▲講演の友（第六十號）▲短歌研究（二月號）▲國際評論（二月號）▲オアシス（二月號）▲帝國教育（第六百六十五號）▲日本憲法の社會學的理解（一月號）▲帝國教育（二月號）▲信界建現（二月號）▲生保研究時報（第二百八十六號）▲講演（第九十八號）▲交通時代（二月號）▲臺灣婦人界（二月號）▲日本勸業銀行債券月報（一月號）▲朝鮮（二月號）▲神動の敎法に就いて（第百六十五號）▲大衆野球（一月號）▲華北公論（一月號）

名家敗退將棋（六十）

（飯塚氏一回勝二人目）

六段　△寺田梅吉
先手　六段　▲飯塚勘一郎

▲二四歩△同歩▲同銀△二三歩▲三三銀△同桂▲同角成△同角▲二四歩[illegible]角▲三五桂
▲飯塚六段曰く　二四歩は意外でしたがよく考へて見ましたが[illegible]弱い手では八四香とされた[illegible]が重大ではいけない
△寺田六段曰く　二四同歩は[illegible]でしたがよく考へると危険ではあるが[illegible]
[illegible]

臺日案內

書籍　臺灣行政法大意　定價三・五〇　郵税・三〇　臺北榮町　杉田書店　振替四七・九三

料理屋　生そば　壽し　辨金京町店　電話四參九番

內地土産　ポンカン　桐田　臺北榮町一　電話六五六

檢査濟　ポンカン

ザボン　ボンカン　矢野商店　臺北本町電話參貳壹參

寫眞　寫眞機と材料の御用命は西尾商會へ　臺北榮町二

カメラ新古交換賣買歡迎　臺北市榮町貳　フタバ寫眞機部

受驗用寫眞八十錢　榮町四丁目電話貳四〇參　中村寫眞館

世帶道具

愛國釜　玄米が白米より美味に炊ける　本町一平尾世帶道具店

旅館

上乃湯　一日一人休料四十錢　衣茶付一泊一人食事八十錢　朝夕食付貳圓　北投電六七

雜件

組立式の洋服タンス　月賦販賣　臺北市榮町參　日本器木工部

特許商標　弁理士岸喜鑑　事務所龍口町參ノ拾　電話貳八七

貸金　月賦償還一定給料者に迅速御用立詳細は面談　八甲町二郵便局通中橋　電話九貳壹

マルカン酢
名古屋　攝津灘　笹田本店　笹田支店

最良絆創膏・醫家用・家庭用・糸巻
「レーヨン絆」
代理店　資生堂・大阪土岐淺商店

キユーピー マヨネーズ
不意の御來客に毎日の御食膳に

面膚髮之
ミツワ石鹼

純正雪文、以酒精溶解至透明、因無遊離脂肪、故不溷濁、又因無混雜物、故不見沈留渣滓。再用「フエノールフタレイン」（回見付大體印）細驗其遊離亞爾加里時、仍毫無反應者、正所謂純正雪文也、
我國人皮膚粗澁、皮脂分泌量亦多、尤尙黑漆毛髮之風者、當其洗滌用何雪文、切不可止因化學上謂純正雪文、立斷其適否耳。

◎ミツワ石鹼
欲圖品質愈佳不遺餘力日夜沒頭於科學的研究諸技術家主要各位
理學博士　小平　勵氏
藥學士　河村正鑑氏
農學士　三雲大郎氏
工學博士
工學士　野中正夫氏

◎ミツワ石鹼
不唯稱謂化學上純正雪文、尙具備有左列諸性狀。
一、確有溫雅芳香。
一、能生出極細泡沫、作用穩和、於洗滌時決不留殘雪文底碎。
一、含有適度溶解性、浸水易解、而無中途溶崩之虞。
實於各家庭、浴室用化粧用、倶合我國人用以洗滌皮膚毛髮等、最宜衞生、眞可節省之理想的實用品也

（現品縮寫圖）

◎ミツワ石鹼有德用大形　三塊匣、六塊匣、一打匣三種

サーワ白粉
トモヱ石鹼
ミツワ家庭藥
ミツワ煉歯磨
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワスキートワイン
ミツワホワイトワイン
ミツワレッドワイン

發賣元
登録商標
丸見屋商店
東京・兩國
藥劑・滋養料・石鹼・香粧品・小間物問屋
電話浪花(67)代表番號二一二一―七番
振替口座東京七一〇番

全臺灣各處均以格外之勉強販賣諸品務祈直向敝店行賜顧是禱

合名會社
德昌商行
臺北市入船町一丁目
電話一一三九番　四五五五番
振替臺北一一六五番　電略(ト)又は(ヒ)

配大連長春天津等處
柑價七萬餘圓全無消息
臺中柑橘組極度狼狽
按派員到大連調查眞相

臺中州柑橘同業組合管下之柑橘移出商人等。自去年十一月二十八日。起至本年一月末。凡九期船配往大連長春天津等處之凸柑爲一萬六七千箱。價値約八萬圓。皆經大連臺中州農會斡旋所。辦理。發售於該地之靑果行。然至一月末日。由大連斡旋所所滙來凸柑價金。前後二回僅七千圓。餘七萬餘圓。全無何等消息。且其所送金之七千圓代金皆無表示各商人之分額內譯。亦無通知賣價幾何。爲是諸商人及柑橘組合。並臺中州農會斡旋所本部。自去月上旬以來。殆每日向大連斡旋所。以書信。或以電報照會。並催促送金。亦全無何等回答。目下州下諸靑果商。極度狼狽。若此數日內。再無消息。柑橘組合。決派調查員到大連調查事情。對此問題。各商人現時甚然憂慮中也。

中州靑果組總會
評議員熱心質問詳誌

臺中州靑果同業組合。十年度豫算(百二十六萬四千七百九十二圓。比前年度減四萬七千十四圓)並九年度變更豫算決定定時組合總會。三十一日午前十時五十分。開於同事務所會議室。出席評代議員五十六名。組合平、石井正副組合長以下各參與出席。州督府監督官爲酒井屬。州則松野勸業課長等。平組合長就議長席。先演說豫算編成方針。次開會。報告出席。石井參與乃就豫算內容說明各款項增減理由。移入議事。李橋松氏問將視察費一萬五千圓。折半撥爲駐在費如何。高雄組合僅限於盛出期。南部則只八十日間。中部須三閱月。不如改爲駐在費爲是。西村石井兩參與答曰。本組合之視察異於他組合。蓋究就利害關係以精銳透徹眼光細加視察。其所得較駐在爲優。近午休憩一時間。午後一時起再開。陳金龍氏與石井參與之間。就指導園設置山地平地之別。有所問答。次張湖。林金興。張淸標諸氏。亦先後開陳意見。贊成原案。次有賴平進氏就獎勵改作。吳善全氏。就視察費。陳乾氏就最低價格販賣制度改正等論難。第一款決定。第二、第三雖有多少異論。結局亦可決確定。第四款事務費提案。葉雲琳氏與西村氏之間。亦動一番問答。全部可決。午後四時閉會。

實米壓迫
市況軟調

盛出季節。主力買派堅硬占買。大阪稱全國米價高貴。軟派乘機欲賣。正米不勢。買派意外大量受置。難以收拾。納會掉尾半日間。受入四、五萬石。

臺南同志會
開總會
議特設館

臺南同志會。去三十日午後六時。開新年宴會兼第四回總會。來賓有今川知事。若槻高工校長。岡田糖業試驗所長。林田內務部長。古澤市尹。塙署長等臨席。定刻村田氏宣告開會。二宮氏報告庶務。津川氏報告會計。推金丸氏爲座長。附議如左。一、始政四十周年臺灣大博覽會臺南特設館設置之件。二、關安平修築。設置整地會社。由佐藤三之助氏。詳細說明。因重要議案。決定愼重研究。乃移在次回總會磋商之。乃移入新年宴。席上有今川知事其他演說。同十時散會之。

中國或採用
金本位制
金暴騰滙水賤

上海三十一日本社特電。昨夜南京政府緊急會議。中國採用金本位制之風說傳播於當地外國人間。金塊市場。十四弗益騰。對日滙八跌落一圓。

彰化同信
總代會紛擾
及票選理監事

旣報彰化同志信用組合。第二回總代會。去三十一日午後二時半。開於該組合事務所樓上。監督官。州森產業主事。內川黃兩勸業係長。來賓佐藤市尹。吉田屬。呂書記。市郡及臺中員林各處產業組合關係者。淺野署長。豐福高等主任。堅山蕪南特務私服巡查等。多數列席。總代員出席者。六十六名中。五十一名外委任狀十五名。席定李組合長敍禮後。就議長席。次王常務報告九年度業務狀況。尚未移入協議事項。各總代員相繼起立。議論百出。因此議場內空氣不穩。幸李議長參與等。熱誠答辯始得安靜。次監事補缺。理事任期滿了改選。依記名式投票。結果左記諸氏當選。同八時十分閉會。李崇禮。王關柏。吳茂樹(重任)巫金川。許嘉種。(新任)以上理事。林篤勳。(新任)監事。

淡水街蔬菜
品評授賞

淡水街蔬菜柑橘品評會授賞式。去三十日午前十時。開於興化店公學校。來賓山中郡守。岡本庶務課長。郭石門庄助役等。先由烏井會長式辭。次審查長中西州技手審查報告。會長對左記入賞者。授與褒狀。田中郡守訓辭。吳槐堂氏祝辭。午後一時閉式。一、蔬菜。一等李潤澤氏外五名。二等盧明仁氏外十一名。三等盧雲集氏外二十名。一、柑橘一等張圓氏外一名。二等陳元來氏外十一名。三等陳慶餘外二名。

李王殿下離臺
午後一時十分發臺北驛
對官民有志賜晚餐

李王垠殿下。自一月十七日御渡臺以來。不見疲勞全島各地。御視察完了。去三十一日午後六時。集中川總督。寺內軍司令官文武官民有力者四十五名在御泊所。賜晚餐。二月一日。午前十時三十分。發御泊所。駕抵博物館。及陸軍偕行社。午後一時十分。發臺北驛。視察基隆重砲兵大隊後。搭乘蓬萊丸御離臺云。

台覽獻上品
手植記念

李王垠殿下。三十一日午前中。視察臺北市郊外完了。午後一時。午餐。少憩後。台覽獻上品。繼于後庭池畔。手植油杉記念。二時五分。聽門脇少佐。就北白川宮殿下入臺灣講演。殿下感慨殊深云。

奉送李王殿下
中川總督謹話

李王殿下。自一月十七日御臨本島以來。二週間完無疲勞之色。連日視察臺北、中南部各地軍事。教育。產業等。各種施設。並山川風土人文等。到處貽望外光榮。及多大印象本日啓御離臺。本島各般施設。由殿下之視察。大受刺戟。且于將來之發達信有不少好影響。深爲感佩之至。殿下富于仁慈之心。其高德夙爲全島民所欽仰。殊如駕臨地方之際于地方接見官民之懇情。或對學友。故舊者等之親切。或于職務上之御精勵。均爲感激之至。其資島民精神上之影響。實爲重大。今也。世界情勢。極形緊張。東洋天地。多事多難帝國南門鎖鑰。經濟南進根據地之本島。其使命益加重大。島民精神的急要充實之秋。而殿下于兩週間。不獨對本島。且至澎湖列島。仔細視察。鼓舞國民精神。于島民必大感奮興起。其成果應顯于各方面。然懼感激不知所措茲當離臺。與全島民。謹表感謝誠忱。同時切祈一路帆安。

全島聯吟會
籌備續報

本月十日起。將在臺中公會堂。開全島詩人聯吟大會。已疊登前報。近日遠地詩人。向該會籌備處報明出席。聞不乏人。其寄附作贈品者。又有鹿港大書家施梅樵。莊太岳二氏揮毫之行書四幅。北斗郡柯振淵氏特製之螺溪硯四片。古雅精潤。足爲文房永久紀念。是日開會時。有老畫家高橋源次郎氏。欲出其平生得意之畫品。在市民館。開展覽會。中華少北書家許其高氏。則欲陳列於公會堂。以供諸大雅之騷賓。而吳子瑜氏之東山別墅。亦爲詩友特別開放。負荅歡迎。且與臺中驛前協輪自動車商會定自市上赴東山。往復車資。減至三圓。每臺可坐五六人。停車時間限四十分。此乃爲詩人遊山。格外減價。凡欲往遊之詩友可以電話一六五番呼出。臺數多少。無不如意。市上往東山時間只二十九分若個人坐乘合車。往復車資。只要三十錢。但須步行數百武。稍有不便耳。

屏東協議會
閉會後諸市協
視察施設地

屏東市協議會。第二日三十一日午前九時二十分續開。乃入議事。自第五號學校建築資金借入所關之件。至第八號議案。逐條審議。皆無異議可決。爲是議案全部議了。總選常置員豫備委員補充。奧田津下兩氏當選。伊藤市尹述謝。協議員代表升島氏答辭。同十時四十分閉會協議員一同。驅自動車。視察九年度各種施設經營並十年度計畫施設事項豫定地。再歸市役所。同十二時半散去云。

臺東協議會

臺東街第三十一回協議會。去三十日午前九時。開于公會堂。聽長代理藤田庶務課長。稅所稅務課長。外關係官臨席。傍聽席有街內各小公學校長。暨官民三十餘名出席。刻到。赤城街長。就議長席敍禮書記報告出缺席議員(二名羅病缺席)指名岩花。吳金玉兩氏。爲會議錄署名者。次街長說明街治概況。及豫算編成方針後。乃入議事。第一號昭和八年度臺東街歲入出決算。無異議承認。次議昭和十年度臺東街歲入出豫算。有二、三質問後。中村。陳振宗兩氏問過去數年間物品購入代金。未支拂整理問題內容。一時議場緊張。與議長之間。問答數次。終由議長披露誠意。欲速解決善處之。由毛利氏動議。截止質問。正午休憩。午後一時再開。井手。平尾。吳金玉。陳振宗四氏。踴起問諸要件。由議長。參與答之。可決原案。次議第三號昭和十年度臺東街々稅賦課率。同第四號臺東街卸市場使用條例中改正之件。無異議可決。爲是議案全部終了。由議長述謝。松井氏述答。午後二時六分閉會同三時開懇親宴。席上有藤田庶務課長敍禮。各述感想等。同四時終了。又十年度豫算內。新規事業卽多年懸案之臺東小學校遷徙。同公學校講堂新築建設街營住宅十五戶。施設街路照明。公設棧橋等該豫算總額二十一萬七千六百五十三圓。比前年度增加三萬四百三圓云。

北港街
協議會

北港街第三十二回協議會。去三十日午前十時起。開于街役場會議室。協議會員十七名中。出席十五名缺席二名。監督官立川郡守。野津庶務課長高木久野兩街庄係。傍聽者十餘名。刻到蘇街長。就議長席。說明街治大要。畢續入諮問第一號議案昭和十年度歲入出豫算總額十九萬四千六百二十三圓。繼而井參與。就歲出。李參與就歲入。相繼逐條說明後伴氏就道路改修完全。北港女子公學校速設講堂圖書館。及其他勸業社會事業等。各方面。起爲質問。並陳述希望。而蔡良成氏。謂街民向學心漸進學級更要加增。蘇東山氏要求勸業費增額。國弘氏希望街當局考慮避病院利用方法並表彰節婦義僕等以上均由議長並各參與員詳細答辯。結果得滿場一致。照原案可決。以下各號議案亦由各員質問。及開陳意見。議至午後三時半可決後。由蘇議長。述閉會辭。並川郡守。就會議之經過。陳述感想爲當街十年度入出總豫算額比昭和九年度。增加五萬九千二十一圓。就中最多者爲北港街消費市場改築費五萬圓。外對教育勸業衛生社會事業費。均依時世之要求。稍見增額云。

新營協議會

新營街第二回協議會。去三十一日上午九時開於會議室。議員十五名中。缺席者一名。監督官土居郡守。後迫街庄主任等臨席。首由長野街長。就議長席。起述街政概況。併豫算編成大要。次入昭和十年度豫算。審議中。雖有熱心質問及陳述意見。均由參與員一々答辯。結局一瀉千里。照原案採決。歲入出總額。六萬二千百三十七圓。其中臨時部歲出。有一萬九千百五十圓。卽新營。鐵線橋兩公學校。各一教室增築。橋梁暗渠下水溝。糞尿池。新設寒熱症傳染病豫防等重要事業。全員各無異議。至下午一時。郡守訓辭。然後閉會。

岡山庄
協議會

岡山郡岡山庄協議會。去三十日午前九時四十分。開於岡山公會堂。會員十二名全出席。臨席官。島浦岡山郡守。朝倉庶務課長。加藤街庄主任。州則古屋地方課長。其他多數傍聽。楊庄長就議長席。並提示決算。及報告概況次述豫算編成方針。休憩十五分間。乃入第一讀會。時有中里密之助。劉朝四鍾木火。蘇杰諸氏質問。正午休憩。下午一時。再開中里氏。就勸業費。吳瑞泰氏對市場費。議長答辯次佐藤六三郎問。治水工事蘇杰氏以部落振興會費過少。吳瑞泰氏。非難市場費減收。一時議長苦于答辯。旋入第三讀會。劉朝四氏提議逐條審議。議長宣告休憩五分間坐談。劉朝四氏以公學校授業料過重。影響就學兒童。時與島浦郡守。及朝倉庶務課長。加藤街庄主任。論戰約三十分。二時四十分再開。議長宣告由歲出審議。劉朝四氏就國語講習所修正動議。同意者續出。議長再宣告休憩十分。坐談時由島浦郡守庶務課長說明後。再入審議至下午三時三十五分議畢。島浦郡守訓示。次閉會。

人權蹂躙事實
辯護士協會決議
附託特別委員協議對策

臺灣辯護士協會。爲欲糺明臺南州新營郡警察課人權蹂躙兩問題。並臺北南警察署人權蹂躙兩問題。調查員相完了。爲攻究其善後策三十一日午後一時半。在臺北地方法院辯護士控室開理事會。首由安保理事長。述開會辭後。古屋庶務部長。報告關于兩事件之依賴接受。次入新營郡之調查報告。鼓調查部長之沼。蔡。沈。安里四調查部員。基於百餘頁廣汎調查書類說明人權蹂躙七事實。

一、毀損深耕不承諾小作人作物之事。

二、拘留小作人之事。

三、將不法行爲排除小作人。自十二日至二十一日拘留。同日移于行政檢束。二十二日釋放。

四、對于劉明電之不法拘引。無業務妨害上體。且無妨害教唆。

五、對劉明電。不許提入被當。且提入棉被。故意不使之用。

六、爲拘留劉明電。並小作人。加以理由。對無何等干涉之見物人。加以暴力。强要其自白。

七、二十二日夜。有臺南地方法院檢察官長之釋放命令。然直留置至二十五日晝。拘留變更于行政檢束。

更就人權蹂躙計畫的點。並新營郡之土地改良協會郡守爲會長。庶務課長。辭務課長爲副會長。其他屬地主。無小作人之會員故法律的。無何等之强制權點。或比有文郡。新營郡之行政手腕拙劣之點等互二時半。精細報告。然後續入南署之人權蹂躙調查報告。至同四時休憩。四時十分。另在別室。開祕密會。基于前項報告。討論結果。人權蹂躙。認爲事實。滿場一致可決。協議附託特別委員。協議對策。又特別委員。爲安保。鼓。古屋。蔡。遠山。芝沼。樋口七理事。將于近日開委員會。協議具體的對策云。

政友籌查問委員會
追究床次遞相或成
一擧解散歟

東京一日電。衆議院豫算總會。關爆彈動議問題。漸見政府政友間有微妙空氣。擬自一日。延長二日間。政友會津雲國利氏。擬提床次遞相所關綱紀問題而起。凡五十萬元事件査問委員會。以及艦砲鐵道問題。冲取漁業問題。木津川飛行場問題等。計十數件。爆露追擊。觀其成行。極堪注目。床次遞相。無論只爲事實無根。而抹殺之。然政友會。以爲津雲氏爆露材料。如係適確。勢必於本會議。關床次遞相綱紀問題。提議查問委員會設置之件。若查問委員會設置。勢必以政友會側多數認定床次遞相有綱紀紊亂事實。在政府關係極重大表面似樂觀。一日如或津雲氏發言。必有所不許。然政友會。且起林銑氏。承第二陣。追究五十萬元事件。萬一政友會。策書查問委員會。政府或出決戰的態度。或一擧解散封殺云。

村上義人
見嫉日系官吏
至於失職

東京一日電。北滿義人村上条太郎氏。目下在帝大病院都築外科治療。滿洲國政府。竟疑臺其吉林省哈爾濱駐在員之職。村上氏勿論。諸人聞之。亦憤滿洲國政府對義人。此舉之刻薄。卽滿洲國政府。前日致書村上氏。有言如左認貴下爲公傷與否。殊滋議論。總之決定爲公傷然責下所有任務。職制變更上。經已消失。貴下地位。當然消滅。願承知之。村上氏職既見奪。今唯公傷手當一日六圓。得滿洲國政府支給。並入院費亦不足。正所謂日暮途窮。究似日系官吏。嫉視其名聲。而故爲此。滿洲國側則謂是休職處分。爰撤其職云。

滿鐵募社債
發行三千萬圓

東京三十一日電。九年度滿鐵債未發行之分。四千萬圓中。三千萬圓發行所關。滿鐵與引受銀行團之間。談已交涉。三十一日。照減債[illegible]可決定發行。一、總額三千萬圓。一、利率並價格四分三厘。一、期限五年。但三年据置後。十二年間。每半期還三十萬圓以上。一、引受銀行團。

日華滿經濟統制
外人料時機尙早

南京三十一日本社特電。國府財政顧問毛珠德氏。因蔣介石氏招電。昨朝入京。直應蔣氏等諮問。會議軍事。外人料此問聯有吉公使入京。中華由日借款。捨銀本位。採金本位以日滿之圓。結中華之元計畫三國經濟統制。如或實現。英米大不利。又一部外人。觀昨今國際聯盟會議。米宋子文氏參加。而料三國經濟同盟。時機尙早云。

平價切下歟
貿易影響大

[illegible]三十一日電。[illegible]人。在京會議。確聞議改中華幣制。特譯切下平價以安破錠之財界。又浙江財閥七八人。三十一日。連袂上京。應蔣氏招電。平價如或切下。必于對日灘水暴落。日本對華貿易大爲影響云。

日華提携
浙江財閥進言
蔣氏採用表明

上海三十日本社特電。[illegible]介石氏。[illegible]提携之意。[illegible]

英法妥協
成立消息

倫敦三十一日電。確聞最近英法兩國。妥協成立。如左。一、法國[illegible]。[illegible]

臺中竊案
捕住眞犯
皆費消洋菜館

臺中警察署。客年十一月以來。頻發生竊盜事件。其行爲皆類似。遂疑爲在技町人。竊盜執行猶豫之劉金池年二十四所爲。搜查中。探聞有自稱爲大屯郡霧峰庄人。林金水者被雇于嘉義市場邊。降興就店。去三十日辻川。陳兩刑事。出勞同地捕住。果係劉金池其人。嚴重查究後自白客年十一月七日。潛入臺中市柳町三丁目十八番地。山添嗣七郎氏之宅竊取衣服六點。價値二十七圓五十錢。外九件。全額約二百餘圓。皆費消于洋菜館云。

大溪慈善會
救恤細民

[illegible]大溪街[illegible]一帶細民。百餘名。[illegible]以慈善會名義。募集救恤金。按舊曆二十九。三十日。二日間。於街役場。及陳人生氏宅上對前記之細民。給與白米每人一斗五升。聞街內樂施者。有陳人生氏。一百圓。邱拔金氏。一四圓。林靑川。李昆坤。傳組鑑。江學海諸氏。各十圓。其他。十圓以下者。亦不少云。

新竹
檢密造紬

[illegible]專賣局新竹出張所。[illegible]紅麯事件。連日搜查最近經已逮捕犯人。共二十九名。查其密造。多在關西。內外方面之山間。各有設密造工場。相當大規模。聞此外有將密造酒類者。專賣局新竹出張所。目下與警察協力。嚴密調查中也。

施行米券

新竹市苦苓腳七九番地林鐘英氏。對附近貧民。每年末。[illegible]五十斤之米券[illegible]節約費五十圓[illegible]貧民。遂要救濟[illegible]三十枚。自三十日由管內[illegible]派出所分配。訂二月一日起一枚又換現金一圓。善擧也。

彰化
檢查身體

彰化市郡各學校幼稚園職員身體。定期檢查。照左記日程施行。

婦人美擧

(南郭公)彰化市婦人會。際此舊曆年末月一日。由會之代表佐藤市尹夫人。外十四名。與諸方面委員同道。訪問市內貧困者百四十八戶。及贈呈慰問品等。

彰化市二月三日八八名(南郭公)。彰化郡二月四五兩日一七三名

學級增加

彰化郡下本年度。學級增加校數如左。鹿港一公。頂番婆公。和美公嘉犁分敎場。塗厝々公。線西公。陝西公。

募捐恤貧

郡下和美庄方面委員臨時例會去三十日午後二時。開于役場內。十三名全部出席。爲舊年末。設同情週間。募捐配付貧戶。計得現金百二十六圓。白米衣類等。共百四十五圓。

南投
落井遇救

南投街南投陳振坤之子陳串根年十七。去二十九日午後五時許。在林寫眞館宅後水井汲水中。失足跌落井中。館主人林承爺氏。一聞音響。急速而救之。一命幸至不死。下井救人頗博一般稱賛云。

產組競技

南投郡部會主開郡下產業組合職員實務競技會。訂來三日午前九時。開於保甲會議所。競技種目。爲珠算。產業組合關係法規。產業組合諸手續。簿記等。競技即日發表成績。對其優者將行褒賞云。

會事

▲新營街所聘之巡迴婦人界社主催各新聞社後援講演會。去三十一日午後二時至六時。開于郡公會堂。聽講者數百名。頗呈盛況。

人事

▲松江業務部令義人氏。爲調查內地製藥業狀況。客多遍歷京阪地方。日前歸臺。

▲板橋有藩子元巡查江移氏令慈。日前逝世。享壽八十有一。

▲市內居天馬氏之父詹欽氏。三十一日午後七時逝世。享年七十。預定近日中出殯。

商況(一日)

米況

正米市況前場

▲二期蓬萊米

當限	中限	先限
一〇、一九	一〇、三六	一〇、六五
二〇	大車	六八
九車		六九
		七〇
		一三車

▲二期丸糯米

當限	中限	先限
一一、七	一一、六五	一一、九八
七車	七〇	一二、〇〇
	七四	〇五
	七五	〇〇
	七八	〇五
	七九	〇三
	八〇	〇五
	八一	〇六
	八〇	〇五
	八二	〇六
	八三	〇八
	八一	〇七
	八〇	〇八
	八三	〇六
	八三車	〇七
		一三七車

大阪期米前場

節	當	中	先
一	三〇四九	三〇七五	三〇八一
二	三〇四九	三〇七一	三〇八四
三	三〇四九	三〇六九	三〇八一
四	三〇四八	三〇六〇	三〇七六
五	三〇四五	三〇六一	三〇七七
六	三〇四三	三〇六二	三〇八〇
七	三〇四一	三〇六七	三〇八二
八	三〇四四	三〇六四	三〇八二
九	三〇四五	三〇六四	三〇八一
十	三〇四五	三〇六四	三〇八二

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

	寄	中	引
當	二九一〇	二九三七	二九五八
中	二九〇九	二九三七	二九四四
先	二九〇九	二九三七	二九五一

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

紐育株式

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪淸算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

[illegible]

有斐閣 新刊及重版書

東京神田神保町二 振替東京三七〇 電話九段三三二〇番

東洋經濟學史 —支那上古の經濟思想—

京大名譽教授・法學博士 故田島錦治先生著

新刊 菊判布装上製全一册 總紙數二百九十二頁 定價金貳圓八拾錢 送料書留…金十四錢

本書は我國經濟學界の長老、故田島博士が其の晩年京都帝大の講義に於て特に力を致されし「東洋經濟學史」の講義案を遺族に發見し、之を主體に論文を補ひ特に一書に編纂したるものである。博士は夙に經世濟民の本義と東洋政治の關係を明にし特に經濟と道德との調和を力說し後學に惑ふべき針路を示さる。國民經濟の淵源新興日本は須く東洋文化の本源に溯り新しい經濟思想の指導原理を確立して新興せねばならぬ。敢て本書を廣く世の學徒、教育家及有識の士の座右に薦むる所以である。

銀行簿記論

大阪商科大學商學部教授 木村和三郎先生著

新刊 大阪商大研究叢書第四 菊判上製…四七〇頁 定價金參圓六拾錢 送料書留…金六十二錢

銀行企業の近代的發展に對應し銀行會計に於ける複式簿記法も亦飛躍的な發展を遂げた。現代金融機構の最尖端に立つ銀行の會計の研究には、技術的部面の外に特に投資、信用、銀行等の一連の經濟學的概念に對する正確な理解を忘れては其の完璧を期し得ない。蓋し廣く簿記學又は會計論は單なる記帳技術一面の敍述を超えて經濟學的なる領域を持たねばならぬとは著者が平素より抱懷する其の熱烈なる主張であり、亦本書に於て多年の研鑽を集成して世に問ふ所以である。

昭和七年度 判例民事法 第十二卷 新刊發賣

東京帝國大學內 民事法判例研究會著 (執筆者いろは順)

[illegible]

本書は東京帝國大學民法・商法・民事訴訟法研究會の諸先生を中心として成り立つた民事法判例研究會が大審院判例の內民商法竝に民事訴訟法に關係ある判決一切を研究して之に詳細なる評釋を加へ集成せるものである。

大正十年度	第一卷	五・〇〇
大正十一年度	第二卷	五・五〇
大正十二年度	第三卷	四・〇〇
大正十三年度	第四卷	四・〇〇
大正十四年度	第五卷	四・五〇
昭和元年度	第六卷	四・八〇
昭和二年度	第七卷	四・〇〇
昭和三年度	第八卷	四・〇〇
昭和四年度	第九卷	三・〇〇
昭和五年度	第十卷	三・三〇
昭和六年度	第十一卷	四・〇〇
昭和七年度	第十二卷	五・〇〇
總索引 自大正十年度至昭和五年度		二・五〇

(送料書留各冊金六十二錢宛)

本書の第一卷・第二卷は「判例民法」と稱せしも第三卷より上記の如く改稱し研究の範圍も擴大して民法・商法・民事訴訟法其他關係法に及べり。尙今回發賣の第十二卷は昭和七年度のものである。

保險法に於ける「信義誠實の原則」

九州帝大教授法學博士 野津務先生著

新刊 (商法研究 第一卷) 菊判上製三百〇五頁 定價金貳圓四拾錢 送料書留…金十四錢

個人主義が經濟的及法律的理想であつたとは周く人の知る所である。本書は法的原理の一たる「信義誠實」の原則が主觀的から客觀的へ、而して個人主義的から全體主義的へ移行せんとする發展傾向を明かにし此の原則が保險法上の重要諸問題に如何に適要せられ得るかを、廣く內外の立法例、學說、判例を引證して縱橫に說述せられたるものである。現行法の解釋と改正立法論への正しい示唆を求むる者、汎く斯界の法曹、學生、保險實務家諸賢の必讀を薦む。

不法行爲論

宗宮信次先生著

新刊 菊判布裝函入全一册 總紙數六百四十九頁 定價金四圓八拾錢 送料書留金六十二錢

近代企業の勃興、交通機關の發達及び社會生活の變革に伴ひ、不法行爲に基く損害賠償の理論と實際は著しく複雜化し、其の社會的重要性は強く世の注意を惹くに至つた。本書は其の組織を主として英米法の不法行爲の根本に倣ひて、不法行爲を繞る我が私法上の諸問題を汎ねく諸國の立法例、學說、判例を引證しつつ詳論せられたものである。類書中此の方面に於て最も特色あり且つ實際的價値高き新研究として廣く學界及び實際界の支持を得ることと信ずる。敢て大方の座右に薦む。

美濃部教授還暦記念 公法學の諸問題

我國公法學の總動員に成る！還暦祝賀論文集—愈々完成す！

菊判布装上製函入 全二册

最新刊 第一卷(四七八頁) 定價金三圓五十錢 第二卷(五二〇頁) 定價金三圓八十錢 送料書留各六十二錢

(第一卷目次)
- 英國國會主權と裁判所論…林田和博
- 國民投票制度の新傾向に就て…河村又介
- 神社は國體上明らかに國教なり…筧克彦
- 自由權の本質…田上穰治
- 行政法に於ける確定力の理論…田中二郎
- 公法原理の確立…宇賀田順三
- [illegible]…鵜飼信成
- 司法權と司法官の法令審査權…野村淳治

(第二卷目次)
- 既得權の理論に就て…柳瀨良幹
- 國家權威思想の進化…小林巳智次
- 最近に於ける憲政の變革に就て…佐藤丑次郎
- 國家行爲の指導原理としての統治…佐々木惣一
- 違法の發生…清宮四郎
- 國民代表の概念…宮澤俊義
- 內閣制度に就いて…清水澄
- 國家機關の權限…森口繁治
- 行政機關の人格性…杉村章三郎
- 行政法學方法論の變遷…鈴木義男

新光社版 最新寫眞科學大系

一ケ年完了・各冊讀切 豫約募集

斯界の權威總動員 寫眞科學の最高峯

藝術に實用に近時寫眞技術の進歩は目覺ましきものあり、片々たる初歩的な寫眞書では現代の寫眞科學を眞に理解する事は困難にして、確固たる基礎知識の上に立つてこそ、今日の寫眞技術を完全に習得することが出來る。多年寫眞本位の科學的出版物の權威を以つて自他共に許す吾社が玆に斯界の最高權威を網羅して本大系を發刊する所以である。

推薦の辭

日本寫眞學會長 大村齊

(前略)…科學的寫眞術を授け初學者へも懇切に基礎的知識を授ける綜合統一せる著書が從來なかつた。此時多年科學的出版物を以て誇る新光社が全日本の寫眞界並に實技家の最高權威を網羅し、今回「最新寫眞科學大系」全十二卷を刊行する事になつたのは誠に時宜に適した意義深い企てで、斯界を益する事甚大であると共にわが學界のために貢獻する處が多いであらう。今その執筆者諸氏の取扱つてある諸項目を見るに孰れも現在學界並に實技上最も緊要なる分科事項の貴重なる記錄であると共に最新知識の紹介發表であることは多年我が寫眞學徒が要望せしものであつた事とて玆に本寫眞科學大系の發刊を慶ぶと共に且つ推奬する所以である。

理學博士 鈴木庸生

(前略)今回新光社で刊行した「最新寫眞科學大系」は寫眞術の基礎理論から應用の終末に至るまで、科學に技工に、藝術に有り得べき凡てを包含し、各編の著者は皆知名の專門大家である。西暦一八〇〇年頃に出版されたハートレーベンの化學工業双書が獨語を話す國民に化學工業の槪念を與へ、爲に今日北歐に於ける斯業の發達に貢獻した如く此の「最新寫眞科學大系」によりて邦人は寫眞術に對する知識の認識を得て、將來新興發展の因を作るであらう(後略)

第一部（理論篇）
寫眞光學／寫眞化學／寫眞器械／寫眞理論／寫眞感光性乳劑／寫眞感光測定法／感光色素／寫眞撮影の基礎知識／整色撮影／增感及減感／寫眞藥品／寫眞照明／寫眞用建築／寫眞美學／寫眞史

第二部（特殊寫眞）
レントゲン寫眞／顯微鏡寫眞／赤外線寫眞／天然色寫眞／天然色活動寫眞／博物寫眞／スペクトル寫眞／天體寫眞／新聞寫眞／航空寫眞／司法寫眞／商業寫眞／工藝寫眞／立體寫眞／建築寫眞／寫眞印刷／映畫／トーキー／超高速度活動寫眞／テレヴィジョン／電送寫眞

第三部（實技及趣味篇）
肖像寫眞撮影／ホーム・ポートレート／戶外撮影／修正法／密着燒付法／引伸法／現像印畫法／調色法／補力及減力法／特殊印畫法／微粒子現像法／反轉現像法／藝術寫眞／新興寫眞／小型活動寫眞製作法／小型カメラ寫眞撮影法／風景寫眞撮影法／スポーツ寫眞撮影法／古美術及繪畫寫眞撮影法／夜間寫眞撮影法／迅速寫眞仕上法

第一回配本（二冊）
會費二冊で貳圓・實物書店で御覽あれ

赤外線寫眞 理學士 深崎透著

最近に於ける赤外線寫眞の進歩は洵に驚異的なもので外國に於ては英國よりドーヴア海峽を距てゝ佛國海岸の撮影に成功し日本に於ては京都の上空より富士の撮影に成功したる等である。本書の著者深崎氏は本邦に於ける赤外線寫眞の理論と實際に通曉せる第一人者で本書の一讀を薦む。

寫眞藝術・商業寫眞・新聞寫眞 福原信三・井深徵・佐々木信障著

寫眞藝術の福原信三氏は日本の寫眞界に功勞者で其の深良の作品とは洵に經驗よりたる話で寫眞界は將來商業寫眞として發展して行くのであつて寫眞界に一大勢力を加へるもので東京日日新聞の寫眞部長佐々木氏は寫眞を東京朝日新聞の寫眞部の井深氏と共に新聞寫眞として活躍しつゝある理論と實際とを氏の第一線に於て纏めた貴重な好著である。

☆申込略規☆
- 體裁 菊判上製函入 各冊三百頁乃至三百五十頁
- 內容 特製寫眞アート紙…
- 特價 …
- 配本 毎月一冊…昭和十年三月より毎月配本し一ケ年間に完成
- 會費 毎月金二圓(月に何册配本しても會費二圓)
- 申込金 不要
- 〆切 昭和十年二月末日

懸賞付內容見本進呈

東京市神田區錦町 振替東京四三二四〇 新光社

タカヂアスターゼ 胃腸

高峰讓吉氏發見 工學博士藥學博士

消化不良、食慾不振、肺結核その他殆ど凡ての疾患時に於て胃腸の消化機能を助長し、消化不良を去り、食慾を催進し、榮養を增す目的に盛に實用せらる。

SANKYO 三共

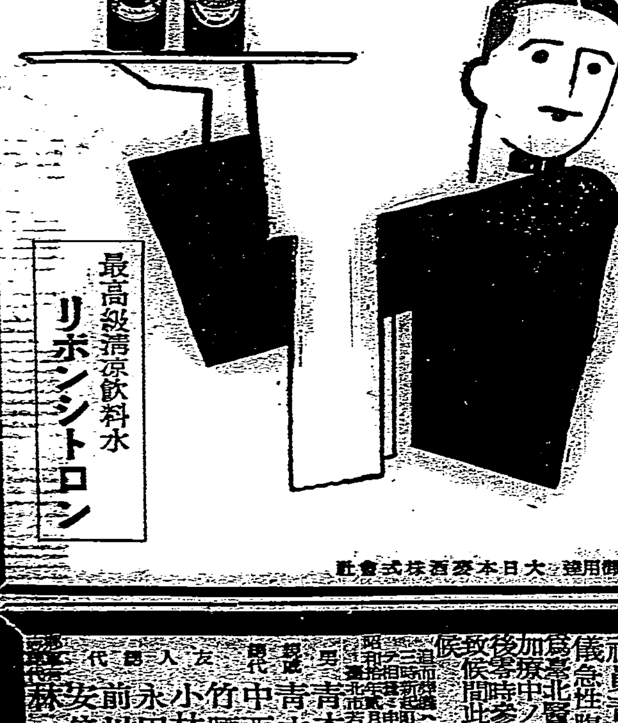
文献進呈

粉末、錠劑の各種あり

東京・室町 三共株式會社

サッポロ黑ビール アサヒビール

近代人は
お目が高い
ビールの御注文は
いつも品質の良い
サッポロ黑かアサヒです



最高級淸凉飮料水 リボンシトロン

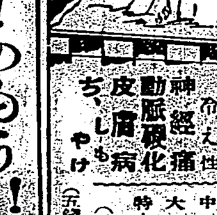
エビスビール・ユニオンビール醸造元 宮內省御用達 大日本麥酒株式會社

特許登錄 六〇ハップ

●醉つた！よわつた！ノーシン！のもう！！

藥店、特約店にあり

無上の光榮 一日タッタ五錢で一家健康 家庭温泉 湯治藥 下記の病に



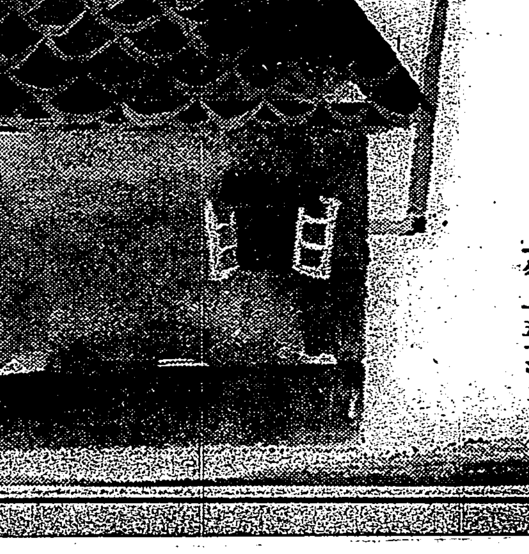
婦人病 冷え性 神經痛 動脈硬化 皮膚病 ぢ・しもやけ

小瓶 一・〇〇 中瓶 二・三〇 大瓶 三・五〇 特大瓶 六・〇〇 (送料無料) (五錢封入見本請求)

元賣捌 日本ハップ本舖 名古屋市 武藤 [illegible] 臺北市 [illegible]

OA-2

御園石鹸



健康美を盛らせる 御園ほほ紅

愉しい初春
シャボンは御園
たつぷり立つ泡
忘れぬ芳香
つかつて愉しい
シャボンは御園
一ケ 十五セン

臺北市街圖
定價五十錢 送料四錢
發行所 臺灣日日新報社

荊妻フジエ儀去貳拾五日發病の處藥石效なく本日午後貳時貳拾分逝去候間此段謹告仕候
追而…告別式…
昭和拾年貳月貳日
夫 山下秀男
父 下茂季彦
友人 梅谷修三
東淺次郎
渡嘉敷唯勤
代 岩崎敬義

父勳七等明治生命保險會社社員青木若藏儀急性腹膜炎ノ爲臺北醫院ニ入院加療中ノ處本日午後零時參拾分死去致候間此段謹告仕候
追而…
昭和十年二月二日
男 青木章
親戚 青木繁信
中西梅吉
竹腰進一
友人 小林豐郎
永田重治
前川吉作
安倍明義
代 林一治人

豚の飼料問題と養豚の將來
合理的飼育が斯業の發展策

一

臺灣に於ける豚の屠殺頭數は年百萬頭に及びその價格は實に二千四百萬圓と概算される。斯くの如き膨大なる豚の消費は本島人の古來の習慣に基くものであり、豚肉は日常生活に缺くべからざる必需品であるのみならず、冠婚葬祭などあらゆる機會に利用され、他地方に類例を見ない旺盛な消費振りを示してゐる。然るにも拘らず臺灣の養豚事業を概觀するに、養豚は一般農業の副業として營まれてゐる有樣である。若し臺灣以外の他の地方でなら、之だけの消費があるならば養豚事業は早くも企業化してゐるに違ひない。それにも拘らず臺灣の養豚事業が未だ副業の域を脱しないのは、從前に於ける衛生狀態が不良であつたことと豚の飼料の基礎を家庭の殘滓に置いてゐたことに原因する。

二

先づ豚の衛生について見るに、生產地にかて一たび傳染病が流行すれば、養豚事業は根本から覆へされる樣な悲慘事を惹起したこと尠くない。然るに近年は著しく傳染病の防遏施設が進み、從つて衛生の保障も立てられ自ら企業養豚を可能ならしめる情勢に向ひつつある。養豚が企業的となればその飼料についても從前に於ける家庭の殘滓を對象とする方法は最早や手緩く、積極的なる飼料の栽培を助長する樣になる。斯うなつて來ると豚の飼育と飼料の栽培とは互に合理的なる聯關關係に置かるべきことを必要とする。謂り畜產經濟なるものは單にそれのみを引離しては不採算的で、宜しく之を一般農業經濟全體としての機構の中に引入れ以て渾然たる相關關係を保たしめねばならぬ。

三

例へば豚の飼料たる甘藷を栽培するに當つては金肥を施し、得たる收穫物を豚に與へ、豚が排泄したる糞尿は之を廢棄して仕舞ふといふ樣な不合理的な經營法は努めて之を避けねばならぬ。更は耕地に栽培して得たる飼料は一たび豚の體內を通過せしめその排泄物は再び堆肥として耕地の肥料に還元し以て飼料の成長を助長するといふ如き合理的且つ有機的な方法を講ずべきである。右は飼料の栽培と豚の飼育との合理的相關關係を示したのであるが、此の原則を守つただけでは經濟的養豚といふ見地からして尚缺くるところがある。卽ち問題は如何なる飼料を如何樣に給與して豚の成熟を早からしめるかといふ飼料そのものの問題である。

四

此の事は要するに豚の早熟を競ふものであつて、從來は主として甘藷及び甘藷蔓を用ゐてゐたが、近年目覺めたる養豚家は之に豆粕を加ふることに依り豚の早肥に相當な效果を收めつつある實情である。此の趨勢を昭和八年中の數字について見るに、臺灣に於ける豆粕の總輸入數七百二十五萬枚のうち直接養豚飼料として輸入されるもの一百七十萬枚卽ち總量の二割六分といふ大きな割合を占め、更に農務肥料として入れられるもののうち相當數量が實は豚の飼料に轉用せられてゐる實情からすれば恐らく總量の四割以上に達するのではないかと想像される。斯くの如き豆粕の飼料化といふ事が旺盛になつた理由は、豆粕が豚の發育にとつて重要要素たる蛋白質と脂肪とを多分に含有することを島民が實驗的に認めた結果である。

五

併し乍ら如何に豚の養育に富む豆粕にしても之を矢鱈に與へたのでは科學的な飼料補給とはいひ兼ねる。卽ち實用な飼料の給與方法は從來の甘藷と甘藷蔓と此の豆粕の三者を最も合理的に配合することであつて、その配合率に就ては曩頃臺北帝大の山根博士がその研究の一部を發表してゐる。此の事は近年豆粕肥料たる硫安が國內に於て安價に生產され割高なる豆粕を漸次脅威しつつあることに鑑み、豆粕の生產地たる滿洲では滿鐵の手に依つて多大の費用と努力を拂ひ豆粕の飼料化につき研究調査を進め、その需要の喚起策に腐心しつつある事に大いなる安心を與へると共に、養豚自體に於ても畫期的進展性を添へるものである。併し一方臺灣に於ける豚の需給狀態を見れば、今や殆んど自給自足の域に達してゐる狀態であるから、此の上徒に豚の增產を獎勵するときは、さなきだに生產過剩を訴へてゐる折柄豚價の暴落を惹起して養豚界を攪亂せしめる結果となりはせぬかとの懸念を生ずるかも知れぬ。之に對する緩和策は積極的島外發展策としては支那、香港、比律賓等に亙る詳細なる市場調査を進める一方に於て豚肉の加工品の研究或は優良種豚、生豚、肉塊等の移出方法を講ずるやう努めの用意が必要である。

農村と商工業 救濟法律案を 國同・提出を決意
安達總裁が兩黨首を訪問して 政、民の援助懇請

【東京一日發】國民同盟では今議會に地方農村商工業救濟並に地方財政救濟の爲に法律案を提出する事となり一日午後政民兩黨に交渉を爲したが更に安達總裁は政友會の鈴木總裁民政黨の町田總裁に會見同案の援助を懇請し今議會に提案する決意をなし同日午後三時先づ九段の私邸に鈴木總裁を訪問したが更に又町田總裁を訪問する事となつた、而して爆彈動議の跡仕末問題に關し政局に微妙な空氣が漂つてゐる際この安達國同總裁の政民兩總裁訪問は各方面から極めて注目されて居る

新局面を展開か 安達總裁、首相とも會見

【東京一日發】國民同盟の地方振興諸法案共同提案に就き、一日鈴木、町田兩總裁と會見した安達國同總裁は政府の意向を聽取するため岡田首相と會見することとなり首相にこの旨通じた所、受諾の回答あつたので二日午前九時首相官邸において兩者の會見が行はれることとなつたが、右會見は爆彈動議と紛糾せる本議會に新局面打開の空氣を與へるものとして頗る注目さる

町田總裁は考慮を約す

【東京一日發】安達國民同盟總裁は一日午後八時五分院內において町田民政黨總裁と會見し、鈴木政友會總裁に懇請したると同樣、地方振興資金交付法案、商工中央金庫法案等に賛成され共同提案されたき旨を懇請し、町田總裁は考慮を約し會見十分にして別れた

津雲國利氏を起て床次氏を愈よ追究
查問委員會となれば一擧解散か
第二陣に小林錡氏起つ

【東京一日發】衆議院豫算總會は爆彈動議問題をめぐつて漸く政府對政友會の間の微妙な空氣を含んで一日より二日間延長されることとなつたが、政友會の津雲國利氏が床次遞相に絡まる綱紀問題を提げて起ち、例の五十萬元事件を始め鐵道敷設問題、沖取漁業問題・木津川飛行場問題等床次遞相就任後疑惑の的となつたもの十數件を片端から暴露し津雲氏一流の追擊を試みることとなつたので果然成行は極めて注目されるに至つた、これに對し床次遞相は無論事實無根の一點張で一蹴すべきも政友會側としては津雲氏の暴露材料が適確なるものならば勢のおもむく所本會議においても床次遞相の綱紀問題に關する查問委員會の設置を提議するに至るべく、若し查問委員會が設置されれば政友會側の多數を以て床次遞相に綱紀紊亂の事實ありと認定さるるに至るは必然で、政府に取り事態は極めて重大化することになるこれに對し政府側は表面樂觀を裝つてゐるが一日津雲氏の發言の模樣に依つては必ずしも樂觀を許さず、然も政友會は第二陣として小林錡氏を起て五十萬元事件を追究する計畫であり萬一政友會が查問委員會を畫策し來れば政府としても決戰的態度に出で或は一擧解散を以てこれを封殺するの外なしと見られてゐる

きのふの豫算總會
農相に詰め寄る
產組中央金庫の理事長は首相の俸給より多いとて
國同の野中徹也氏

【東京一日發】一日の衆議院豫算總會は午後一時三十五分再開、去る第六十五議會に於て帝人事件の口火を切つた問題の岡本一巳氏(第一控室)が帝人問題を提げ一巳氏の後を承けて起つ事となつたので議場には何か飛出すかと緊張な空氣が漲つてゐる、午前に引續き野中徹也氏(國同)から

野中氏 生產消費の問題について政府の所信を質したい

と前提し消費經濟の現在における不合理を說いて山崎農相と問答を重ねればこの時工藤鐵男氏(民政)より議事進行に關して發言を求め農相に注意を促せば

山崎農相 疑惑を避ける爲め詳細說明したのであつて議事の進行を妨げる意味ではない

と應酬し更に野中氏よりも「詳細に說明を承はつた方が議事進行を圓滑にする」と工藤氏の動議を皮肉り商工組合組織と中間商人との關係について農相と渡合ひ產業組合中央金庫の理事長は總理大臣の俸給より遙かに多く年俸二萬圓を取つてゐるとて中央金庫理事以下幹部の俸給を一々讀み上げて農相に詰め寄り高過ぎる點を非難すれば

農相 個人の事に關しては申上げ兼ねる

と突跳ねる、野中氏商業組合の紛糾問題につき商相と押問答を重ねたる後轉じて中小商工業對策に移り

野中氏 中小商工業金庫の設定に關する所信如何

町田商相 今年は無理であるが來年は必らず提案してその實現を計る考へである

岡田首相 中小商工業[illegible]に必要なれば[illegible]その設立に努力する

野中氏最後に陸軍パンフレ[illegible]國際資本[illegible]會に於ては[illegible]く資本主義の修正[illegible]の有識者の何人も承認するものではなからうかと國民同盟特の社會政策案を發[illegible]して首相の所見を質せば

首相 全國民協調して日本の發展の爲に寄與しなければならぬ

と答へ、これにて野中氏の質問を打切る

後仕末委員に前田、島田、東三氏
近く重大發言をせん

[illegible]

岡本氏の質問は案外あつさり濟む
傍聽人はアッケにとられる

錯綜問題の岡本一巳氏(第一控室)の質問に移れば議場俄に緊張、水を打つたやうな靜けさ、岡本氏先づ十年度豫算の檢討より始めて軍備費の膨脹して過大ならざる所以を力說して

政友會は爆彈的動議に依り一億八千萬圓を要求したのであるが今日では一千萬圓でも良いと云つてゐる、斯る根據薄弱なる要求の跡仕末に對して閣僚の或る一人が妥協工作を進めてゐると聞くがその事實如何

首相 私は何も未だ聽いてゐない

岡本氏 然らば妥協の意思ありや否や

と政府の急所を突けば議場さつと緊張する

首相 理由のないことは斷じてしない積りだ

と危ふく鋒先を外せば、岡本氏尚も爆彈動議の跡仕末に對する政友會の態度を暗に非難攻擊し、轉じて治安維持法の犯罪が最近著しく增加する傾向に鑑し其の原因を小原法相に質す、政府委員、傍聽席共に立錐の餘地なき迄に詰切り、滿場岡本氏の綱紀問題に關する論戰開始を緊迫する

岡本氏 (ソロソロ本論に移り)昭和三年十一月一日發禁事件になる治安維持法違反者小林某取調べの事實ありや

と記錄を一々朗讀し

何故この事件は治安維持法違反者として起訴されなかつたか

法相 事件を取調べた上で御答へする

岡本氏 この事件は唯單に犯人隱匿罪として起訴されてゐる、政府委員席に居る木村刑事局長は當時から刑事局長であり、大臣は次官であつたのであるが何か記憶はないか

法相 何れ取調べて報告する

と一蹴するので問題を保留して岡本氏轉じて林陸相に向ひ

岡本氏 去る本會議に於て山口義一君が問題化した五十萬元受領書の眞相如何

陸相 電報も亦受領書の寫しもない

岡本氏陸相に右事件の詳細なる取調べを要求し、再び司法省問題に移り

岡本氏 去る議會に於ける名川侃市君への答弁を見ると甚だ疑問の點が多い、事件が豫審中であるにも拘はらず法相は手續き上の問題のみに限らず豫審の內容にまで及んでゐるのであるが司法大臣として差支へないか

法相 私は事件の內容に關しては何も云はない

岡本氏 司法大臣の行政權に關して議會に於て質問するのは差支へあるまいが、或る議員が特權を利用して被告の弁護に當つたのは司法權の牽制であるから法律論を捨てて法相は大所高所より重大な輿論を以て斯る言論を封じ去るの態度に出でねばならぬ

法相 種々御忠告を受け有難く御禮致します、自ら司法權を脅かさんとする者又外部から司法權の侵害を爲す事柄については斷乎たる態度を以て臨む

岡本氏二日更に治安維持法違反者取調べに關する質問を續行する事として一日質問を打切れば、この日岡本氏の質問に非常な興味と期待をかけてゐた傍聽人一寸あつけに取られた形、斯くて岡本氏の帝人事件に關する質疑は二日に持越され同四時二十分二度び休憩

南京蟲問答で大笑
名川氏が人權蹂躙問題で舌鋒鋭く法相に肉薄

午後五時七分三度び開會

砂田委員長 總會の審議は大體各黨一巡したのであるが今後の質疑は出來るだけ簡單に願ひたい

と述べて諒解を求め、河野一郎氏(政友)より臺灣の生產費調べ其他に關し政府に參考資料の再提出要求あり次で

名川侃市氏(政友) 憲法政治の確立さるる所以は國家の權力に對して法律を遵守するにある最近或種の犯罪に關して檢事が法律を無視し、人權蹂躙の態度に出た事は憲法政治の上から見て頗る遺憾である、之れが社會恐慌に及ぼす影響は甚大である明治以來の大不祥事件たる幸德秋水の大逆も結局官憲の壓迫に對する反感の現れではないか、帝人事件の取調べに對して起つた人權蹂躙の事實に關し首相は調査の意思ありや、事實なれば處分するか、又今後之れを取締る意思ありや

首相 司法官に斯くの如き事があつてはならぬ、事實があれば適當に處分する、今後とも勿論その取締りに努力する

名川氏 法相は貴族院に於て岩田博士に對する答弁で被告人の手記を以て質問をするのは當らないと云ひ、革手錠は肱から先は自由になると云つてゐるがそれに間違ひはないか

法相 革手錠に關する部分だけは間違つてゐた

名川氏 然らば貴族院に於ける法相の答弁は根柢から間違ひとなるではないか

法相 革手錠は肱の上を縛るのであるが肱から先は自由になつてゐる

名川氏 肱から上が自由でも肱が胴にくつつけてあるからこれで顏が洗へるか

と革手錠で縛られた恰好を法相に示して鋭く詰寄る

法相 顏は自由に洗へるやうになつてゐる

名川氏更に蚤や虱、南京蟲問題で執拗に喰下るので法相業を煮やして答弁を政府委員に任かせる、政府委員から南京蟲の存在を否定する答弁を詳細に述べるので議場どつと大笑ひする、名川氏今度は檢事の聽取問題に移り

檢事は被告人を訊問する權限を有しないのであるが、帝人事件では檢事が被告人を夫々數十回或は百數十回に亙つて訊問してゐる、之れを正しき手續きと云へるか、之れが人權蹂躙でなくして何んであるか、證據なくして起訴したのではないか

法相 起訴した後は豫審判事がやる事になつてゐる、本件では檢事が起訴後にも取調べを爲したが、法律に許されてゐる範圍內に於て取調べを爲したのである

名川氏 法律では起訴した後は豫審判事が取調べを爲す事になつてゐるのではないか、これで人權擁護の目的が達せられるか

法相 檢事が搜査上取調べも爲すに差支へはない、又起訴後に於ても取調べを爲し得る

名川氏 法相は學說上の理由に依り反對するが、然らば何の目的を以て起訴後の取調べを爲したか

法相 檢事は嫌疑ありとの認定の下に起訴する、從つて其の證憑の程度に差違があるが、起訴後も取調べを爲したのである、斯の如き事は理論上からも實際上からも正しい

名川氏 これは聽き捨てならぬ問題である、斯の如き考へを法相が持つて居られるなら日本國民は一日も安閑として暮し得ない、一旦起訴されると實際には死人と化すのである、法相は餘り輕率ではないか

法相 檢事が起訴する場合世俗で云ふ嫌疑と違ひ證憑充分である場合の嫌疑である

名川氏 證據充分なれば起訴後の取調べは無用である、法相は二枚舌を使ふのか

と舌鋒鋭く法相に肉薄すれば、法相「答弁の前後に差異はない」と突刎ねれば

砂田委員長 法相の答弁には前後相違ありと思ふ、これは重大問題であるから速記錄を見て再び確答されたい

と名川氏に懇望する

名川氏 法廷に當つて法相が檢事の行爲を認容するのは人權擁護上重大問題で吾々は斷じて斯る法相を信用し得ない

と法相不信任の聲を擧げれば政友會席より旺んに野次が亂れ飛ぶ、斯くて名川氏一旦質問を中絶し、同六時五十三分三度び休憩に入る

名川氏盛に法相を追及
四たび開會して

午後七時四度び開會、劈頭小原法相より發言を求め

法相 砂田委員長から休憩前に注意があつたが、檢事の起訴に對して手續き上異なる所がある

と起訴後に於て檢事の被告取調べの可能なる所以を法律的に論述して名川氏の主張を反駁する

名川氏 被告を拘留して訊問する事は豫審判事のみに許された權限であるのに檢事にこれを許す事は違法ではないか

法相 檢事が被告人の任意の供述に依つて起訴後と雖もこれを取調べる事は差支へない

名川氏 法相の說明は不可解である今一應答弁ありたい

法相 檢事が任意の聽取を得てこれを證據に供する事は法律上差支へないと云ふのである

名川氏 刑務所から引張り出して何が任意の供述であるか何等法的根據がないではないか

法相 これ以上言つても意見の相違と云ふより外はない

と稍險惡な氣味になれば名川氏尚この點を突込み「法相と政府委員との答弁に喰違ひがある」とて迫るも法相「知らぬ」と突刎ねる

名川氏 豫審の調べを爲す前に檢事に何回となく取調べ自白を强要してゐるそれを法相は何んと見るか

法相 檢事の取調べ[illegible]の多かつたのは事件が複雜であつたからである

名川氏 本件には別に複雜[illegible]ないところ[illegible]ではないか

法相 [illegible]でゐる君[illegible]である

名川氏 檢事がこの事件に於て被告に對して爲した言動は[illegible]すべきものがある

[illegible]い所以を被告に說いた事實を述べこれでも法相は何は檢事のファッショ化を否定するや

法相 只今御讀みになつたやうな事が事實かどうか疑いてゐるない、唯そうでないと思へる事實も知つてゐる

名川氏 知つてゐるだけで職責が勤まるか

法相 事實を取調べると云つてゐるのである

名川氏更に帝人前社長高木復亨氏並に同岡崎旭氏の拘引拘留に對する不法事實について法相と押問答を續けたる後

名川氏 岡崎氏の不法拘留事實の有無について內相の答弁を承りたい

後藤內相 そんな事實は私は承知してゐない取調べて見よう

とあつさり逃げる名川氏帝人會社書類の不法押收を追及すれば法相「任意の提出で何等違法はない」と答へるや

名川氏 營業に障害を與へるやうな大切な書類を誰が喜んで提出するものか、そんな三百代言的答弁は愼まれたい

と大聲叱咤すれば法相「事の實狀はよく取調べてから答へる」の一點張りで逃げる、名川氏今度は黑田元大藏次官に對する檢事の暴行事實を述べ「法相はこれを認めるか」と迫る、名川氏又もや南京蟲問題を持出せば答弁のため岩松行刑局長が市ケ谷刑務所の圖面を持出し同刑務所の南京蟲の棲息狀況を說明するや、滿場失笑すこの時

砂田委員長 名川君の言ふ所が異なりとせば重大問題であるが法相は宜しく誠意をもつて調査の上事實あらば斷乎處分すると言明されては如何

法相 調査の上相當の處置を講ずる

と答へ、斯くて名川氏の質問は二日に繼續することとし午後十一時五分散會

豫算總會は更らに延長
三日の日曜も開會

【東京一日發】豫算總會は質問者尚多數あるため更に二日間延長し三日日曜も開會する筈

けふの兩院

貴族院 本會議を開かず

衆議院 午後一時より本會議を開き日銀金買入法案を委員附託とした後、國務大臣の演說に對する質疑を續行し、久山知之氏(政友)松村謙三氏(民政)等の質問あり、當日をもつて各派の質問を終る、一方豫算總會は午前十時より開會、八田宗吉氏(政友)中村三之丞氏(民政)津雲國利氏(政友)河野一郎氏(政友)等の質問ある筈

北鐵讓渡協定案文の起草
きのふ第一回委員會

【東京一日發】北鐵讓渡協定案文起草第一回委員會は一日午後二時より外務省內に於いて開催

日本側 西歐亞第一課長、小林條約第一課長

ソ聯側 ガズロフスキー極東部長、クズネツオフ北鐵副理事長

出席日本側仲介案とソ聯側原文を對照して逐條的に審議を行つた結果滿洲國側は當分起草委員會に出席せず日本の仲介に依頼することとなつたので今後は主として西、カズロフスキー兩氏間に協議が進める豫定である

分蜜糖供給の追加を決定

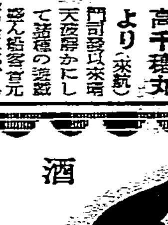
【東京一日發】糖業聯合會では昭和九年度供給數量の不足を補ふため過般三月分の直消分蜜糖の追加として三十五萬ピクルを供給することを決議したが、直消分蜜糖の供給に二月中も不足する見込となつたので、一日午後四時同會事務所に委員會を開き、二月分の直消分蜜糖供給を十萬ピクルに追加しその各社割當數を左の如く決定した(單位百ピクル)

△臺灣二六四△明治一八三△大日本一八七△鹽水港一一七△新高五〇△帝國九一△昭和三四△新興一三△臺東八△南洋四三△計一、〇〇〇

英佛兩國首相が第一回會談

【ロンドン一日發電通】佛首相フランダン外相ラヴアル兩氏は一日午前十時三十五分ダウニング街の英首相官邸を訪問し、直ちにマクドナルド首相、サイモン外相、ボールドウイン樞府議長、イーデン國璽尚書等と正式第一回會談を開始した

高千穗丸より(來航)



門司發只來高天候穩かにして諸種の遊戲[illegible]盛ん[illegible]客[illegible]氣、丸田治太郎、成富公三郎、草頭榮、藤井オフセット專務、高島朝鮮總督府商政、西村さわ子、高雄商事課長、大阪商船[illegible]數二日零時半基隆[illegible]外[illegible]の豫定

●新竹土地建物株式會社(東京)監査役谷口貞次郎、田中寅吉ハ任期滿了ノ處昭和拾年壹月貳拾壹日各再選重任ス
右昭和拾年壹月參拾壹日登記
臺北地方法院新竹支部

行旅死亡人廣告
本籍住所氏名不明 推定年齡四十歲 右者昭和九年十二月二十二日新店庄內ニ於テ行倒レ臺北仁濟院ニ收容中昭和九年十二月二十九日死亡シ火葬ニ付シタルニ付心當リアル者ハ至急當庄役場へ申出ラレ度シ
昭和十年二月一日
新店庄役場

第貳拾參回決算公告
自昭和九年六月壹日 至同九年拾壹月參拾日
貸借對照表
[illegible]
右之通リニ候也
昭和拾年壹月
基隆船渠株式會社

大谷金庫
東京製 臺灣總代理店 長谷川商店

本日肉食デー (肉類)一割引
毎日ノ季節品
內地肉 百匁三十五錢
臺北市京町 鳥伊

牛肉デー 毎週土曜日曜日 八掛引
內地肉百匁參拾五錢
千歲町市場內支店 みつわ精肉店本店

土曜日曜肉食デー
神戸肉ハム 一割引
かしわ 百匁五十錢
毎日の奉仕 神戸肉
本町 三谷軒 電話八八四番

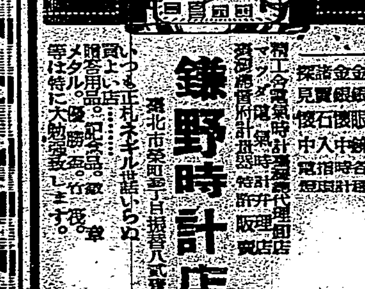
大阪商船出帆 基隆
門司神戸行 高千穗丸 二月六日午後四時發
高雄丸 二月十一日午後四時發
蓬萊丸 二月十五日午後四時發

近海郵船出帆 基隆
門司神戸行 大和丸 二月四日午後四時發
朝日丸 二月八日午後四時發
臺野丸 二月十二日午後四時發
大連仁川行 岸手丸 二月七日午後四時發

辰馬汽船出帆
宮殿丸 二月[illegible]
綾葉丸 二月[illegible]

大連汽船出帆
山東丸 二月四日[illegible]
山西丸 二月十五日[illegible]
代理店 丸一組

周計組ノ二名ヲ解雇致シ品質ノ良好、斤量ノ確實豐富ニ特ニ努ムルタメ、近頃電話デ御注文下サル方ガ非常ニ多ク現在五千戶餘ノ御得意先ヘ配達致シテ居リマスカラ市內中込ニハ非常ニ迅速御便利ナ計ラヒヲ致シマス。[illegible]
各種石炭、コークス販賣 竹林德松商店
本店 臺北市東門町一〇八 電話九〇六番
販賣所 臺北市[illegible]


YK
鎌野時計店
臺北市榮町二丁目
いつも正札ネギル世話いらぬ買よい店

酒 銘 楓白鹿
發賣元 株式會社 辰馬商會

柔劍道大會を開き 建國精神を發揚 十一日の建國祭當日

【高雄電話】高雄大亞細亞協會高雄支部では主要綱領に基き一九三五、六年の國際危局に鑑み建國精神を市民大衆と共に發揚する目的を以て十一日の建國祭當日を卜し午前十時より午後五時迄高雄劇場に於て柔劍道大會を開催するが高雄州市を始め各官廳民間會社團體等の錚々たる選手多數出場することとなつたので當日は從來になき盛況を呈すべく豫想されてゐる同支部では入場無料にて一般に公開し同劇場收容力の最大限度に於て入場者を歡迎すると

嘉義市建國祭 盛大に擧行すべく 種々と計畫中

嘉義市の建國祭行事は建國の理想に基き高明なる國民精神の發揚を期して當日早朝市內元町女子公學校前廣場に市內各官衙學校各團體職員一般市民等整列し建國祭の式典をあげ萬歲三唱後嘉義神社に參拜、別にポスター、宣傳ビラ等を配布し、各團體は適宜の方法によつて實施趣旨の徹底を計ることになり殊に盛大に計畫が進められてゐる

壽山の頂上で 萬歲を三唱 十一日の紀元節に

【高雄電話】高雄州廳では十一日建國祭當日職員の士氣を鼓舞し兼て職員及び家族の懇親を圖る爲め午後八時建國祭典擧式後職員自係名は川副總務長、今田事務官、坂田稅務官、鷹司廳務部長等幹部引率の下に隊伍を整へて壽山に登り標高一千百七十五尺の山頂にて萬歲を唱和し臨海道路經由西子灣海水浴場に下り同所にて家族を合せ懇親會を開催午後四時解散の豫定である

淡水街の 同情週間狀況

舊正月を目前に控へ寒さと飢に人生の喜びをも知らざる幾他不幸なる貧困者に對し同情の念を喚起し相互扶助共存同榮の精神を高調するため淡水街方面委員並に街役場職員の活動で去る一月二十一日より二十七日迄七日間に亙る同情週間中街內有志家その他有志者より寄附金を募集中の所豫想外に同情金七十九圓四十八錢の寄附ありしを以て別途施合殘高寄附金二百圓とを加へて舊正月施米の一助とする事となつた

實彈射擊會

【高雄電話】高雄州警務部並に同警察署合同實彈射擊會は五日午前八時より市內前鎮尾射擊場に於て開催し午前中に於て盛大に實施すると

三萬圓で武德殿 新築

【花蓮港電話】花蓮港廳武德殿の新築工事は豫て三萬圓の寄附募集

竣功した竹南庄役場 二一

建國祭に當り 國民の發奮を促す 高雄州の數々の行事

【高雄電話】高雄州教育課では十一日建國祭當日我が建國の大精神を回想し國民の自覺と發奮を促すべく全州下各市街庄に對し次の行事の實施方通牒した

一、神社參拜宮城遙拜並に奉仕神棚の設置徹底を期すること
一、社會教化委員、部落振興會男女青年團等各教化機關を總動員して連絡協調を圖りその機能を開發せしむること
一、記念式典を神社境內その他適當なる場所に於て嚴端盛大に擧行すること
一、講演會を開催し現時の我が國勢及び世界情勢並に內外時局問題に關し明確なる觀念を與ふること

圓島、江の島 高雄へ入港

【高雄電話】再公防備隊所屬水雷艦圓島、江の島兩艦は五日午後五時高雄に入港六日午前八時出港更に七日午後五時再入港八日午前七時出港の豫定であるが高雄市役所では兩艦の初入港を迎へ幹部以下乘組員に對し茶菓を供する等歡迎準備中である

國司氏退職

臺南州斗六街國南產業合資會社長國司道輔氏は二十數年間三菱竹林事務所及び同會社に勤務地方產業開發に多大の貢獻をしたが今回老年の故を以て退職し、去る卅日午前十時斗六驛發列車にて鄕國の途についたが驛には、郡警部守、山田、永田兩課長外官民多數の見送りがあつた、同社其後任は現支配人下田文雄氏が襲ふこととなつた

土地問題に絡る 不正事件發覺か

【高雄電話】高雄州刑事課では一日高雄市入船町保正兼方面委員張葭(?)を召喚取調べの上身柄を留置し更に市內冊町二の四七金貸業中田某を召喚取調べ中にて事件の內容は嚴秘に附してゐるが容疑の要點は昨年十一月高雄州市當局方に於て實施した[illegible]居住者多數を[illegible]市內[illegible]移住せしめた土地問題に絡る不正事件を發表したものと見られ中田某には[illegible]として嫌疑をかけられたものといはれてゐる

教育會總會を開催 二百餘名の代表が 青年會館に參集

【高雄電話】高雄州教育會總會は一日午後一時より州青年會館に於て開催參會者二百餘名を算し定刻開會の辭に次ぎ國歌を合唱會長西澤知事の勅語奉讀及び挨拶あり高橋教育課長議長席に着いて會務報告會則一部の變更を附議し滿場一致原案通り可決同二時盛況裡に閉會したが引續いて同會主催第十回音樂演奏會に移り學校職員及び兒童の獨奏獨唱舞踊唱歌劇等數番ありこれ亦大盛況裡に午後四時閉會した

芭蕉信組の總代會

【臺中電話】第三回臺中州芭蕉信用販賣利用組合總代會は一日午前十一時より青果同業組合事務所樓上にて開會されたが出席者四十七名州より森主事臨席西村組合長議長席に着き挨拶の後昭和九年度の報告昭和十年度の方針を述べ議事に入り昭和九年度剩餘金二千六百七十五錢の處分倂入貸附金の決定定款變更前組合長の小林五郎氏に記念品贈呈の件等異議なく可決し小林前組合長の挨拶後選擧を爲し石井喜次氏當選午後一時閉會した

斗六街の 振興會設置を希望 斗六街協議會

臺南州斗六街第二十二回協議會は三十日午前九時より街會議室に於て開會、臨席官宗郡守、山田、永田兩課長、庄垣街庄主任、永江街庄係、出席會員十九名、缺席一名、劈頭鄭街長の街政大要、豫算編成方針の演說諮問事項第一號議案に入り宮川參與より各款に亘り詳細說明後渝木英雄氏より一、市區改正後の店舖改築、街路の整理二、衛生方面の撒水及び[illegible]等につき熱心に亙り至々と質疑を揮ひ、次に劉河氏は街吏員宿舍の[illegible]

[illegible]發送通車、部落設施諸點につき當局を攻擊し、張崎氏は社會教化の國語普及費の不足、幼稚園存置の件、其他數項に亙り質問し[illegible]、細田三氏へ感謝文を贈呈の動議を提出滿場一致之を可決、後潘永氏は公會堂の設置、街振興會の設置、公學校生徒服裝統一等質問したとしての鮮かな質問振りを試み又菜朝江、楊金成、安部岩次郎、今村振、中川雅夫、堅進、蔡百當、張文敷、張秋榮、馬淵氏の諸氏より盛んに質問あり何れも宮川、藤井、細田三參與より答辯かくて第一號議案より第九號議案まで午後八時四十分全部原案の通り通過し、終りに蔡郡守の訓示、中川協議會員總代答辭あつて九時十分閉會した、同街歲入歲出は左の通りである

△歲入之部
經常部一金十四萬三千二十二圓也、臨時部一金三萬三百二十六圓也、臨時部合計金十七萬八千三百四十八圓也

△歲出之部
經常部一金十一萬六千三十一圓也、臨時部一金七萬二千三百十七圓也、臨時部合計金十七萬八千三百四十八圓也

バタガンの溪流に 溫泉の湧出を發見 施設につき種々計畫中

【[illegible]】[illegible]溪水溫泉は湯の量、大理石天然の[illegible]溫泉であるが[illegible]大衆向きでない[illegible]バタガン湯に[illegible]ればこ[illegible]いて[illegible]バタガン[illegible]下溪流に溫泉の湧出[illegible]何れにしても其の溫泉を[illegible]

公醫全部を集め 保健衛生會議

臺南州公醫會は來る二月五、六の兩日臺南市公會堂に開催することとなり第一日は正午より同會會長今川知事の訓示あつて後「乳幼兒の死亡と之が對策」の諮問事項に對し卽ち近年臺南州下に於ける衛生狀態は逐年良好な成績を擧げ平均一ケ年二萬八百七十七人の增加を示し既往五ケ年間に於ける出生死亡の統計に依れば出生は逐年增加するに反し死亡は漸次減少しつつありと雖も未だ內地は勿論近くは臺中州下の成績に及ばず而も總死亡の約五分の二は乳幼兒(五歲以下)死亡を以て占められ更に乳兒死亡のみについては總死亡の三分の一に當り內地の四分の一に比し非常な高率を示してゐる、これは各家庭に於ける兩親の衛生智識の先天性虛弱或は社會的原因等に依るが結局一般に於て育兒に對する知識に乏しいことに基因するものとされこれが適切な對策について各會員の實地に卽した腹藏なき意見の交換が行はれる筈である第二日は午前九時より注意事項一、癩患者の發見屆け出に關する件二、トラホーム無料治療所助手指導の件三、アメーバ赤痢の屆け出に關する件、四、麻藥受拂記帳方に就ての四項並にその他希望事項及び各公醫提出の協議事項を附議することとなつてゐる

臺中市で 市歌を募集 一等は五十圓

臺中市では臺中市を象徵し永久に市民の唱謠するに足る優秀歌を左記に依り募集する事となつた

一、歌詞 臺中市を象徵し發展する市民の意氣を謳つた歌詞たる事
1 歌詞は四聯を以て一章とし三章を以て完結するを可とす
2 平易にして大衆の容易に唱謠し得るものたる事
3 漢字には假名を附する事
二、應募者 制限なし
三、投稿 歌詞は美濃判白紙に認め封筒宛名は臺中市役所教育課として「臺中市歌」と朱書する事
四、締切 昭和十年三月二十一日
五、審査 審査委員を囑託し嚴正に行ふ
六、發表 昭和十年四月二十日當選者の氏名等級及歌詞は新聞紙上に公表す
七、賞金 當選者には賞金を贈呈す、一等五十圓、二等三十圓、三等十圓

蔬菜を輸出

【高雄電話】高雄州蔬菜出荷組合では組合設立後第一回の出荷として一日正午高雄出帆の山東丸にて茄子丸、長、小各種百八十箱の外見本として胡瓜五箱を臺灣青果大連出張所宛初出荷した

家畜衛生の 技術員會議

【臺南電話】臺南州では來る八、九日兩日州衛生實驗室樓上に家畜衛生技術員會議を開く事になつたが出席者は各郡警察課勤務嘉義、臺南兩署の衛生技術員十二名の外州より佐々木警務部長今後技師等臨席し獸肉牛乳製品檢查並に各種の取扱ひ方法につき打合をなす豫定

嘉義俳句會

【嘉義電話】嘉義俳句會新年句會は二日午後六時市內檜町東本願寺にて(會費五十錢)

肉豚肥育の競技會

【花蓮港電話】昨年十月中旬から向ふ百日間鳳田村に開催中の肉豚肥育競技會は去る三十一日を以て競技を終たが出品頭數三十頭の成績は一日の肥育最高二百四十四匁平均百五十六匁で前年に比し最高に於て四十六匁を減し平均に於て三十八匁を增加し幾分の進境が認められるが西南部地方の成績に比し尚一層遜色があるので郡當局では今後引續き每年開催し相當の成績を擧ぐべく努力を竭す意向である

花蓮港街有田畑の 小作料增額が必要 現在の贌耕料は餘りに安價

花蓮港街役場では花蓮港北埔、新城に畑約五十甲、平野島爲等に水田二十四甲を所有し是等は全部同部落の本島人や蕃人に小作をさせ年に小作料として五千五十六圓餘の基本財產收入となつてゐる、而して右の小作料は街當局が小作人と自由契約を締結して制定し任意に評價したもので、從來から右土地に於ける隣接地の他の小作料に比し低廉であるとの非難が一部に起つてゐたが、去る三十日の十年度豫算案附議の協議會に於て果然右の小作料問題が村上、細井、中村、林諸議員の諸氏は鎗をそろへて質問攻擊の矢を放ち、小作人との契約滿了後は是非とも公入札制度を採られたしとの希望を述べ當局の反省を促す所あつた、而して十年度歲入豫算に計上せる小作料は新城畑甲當り二十四圓八十錢、北埔畑三十五圓六十二錢、薄薄田最低四十六圓最高百二十五圓三錢となつて居り、此の評價は隣接地のそれに比し著しく低廉だといふにあり、さらぬだに貧弱なる街の收入を增加する上に公入札制度を實施して小作料の增額を圖ることは街の財政上緊急事とされてゐる

州有地の貸下 に反對

【嘉義電話】嘉義屠畜組合は榮町四丁目警察派出所一角に宿舍たる店舖の建築工事を進めてゐるが敷地の一部に二間幅の路の州有地を包含してゐる所から既に貸下げの內諾を得てゐる榮町四丁目六十四番地所轄十二軒店舖と衛官舍(郡警察課)間の通路を閉鎖し袋小路となす結果を生じ斯くては一旦有事の際は頗る危險であり又保健衛生の見地からするも絕對反對であると附近住民が連署し一日市を經由して州知事宛にこれが貸下げ中止方の歎願書を提出した

白米二十五石を 窮民に施與

【嘉義電話】嘉義市檜町六ノ一〇周溫氏は長病治癒記念に今年から每年白米二十五石を施すことになり三十一日北門町派出所を通し市內各派出所に施米券を配付方依賴した

北港街協議會 學級增加を希望 豫算は十九萬餘圓

臺南州北港街第二十二回協議會は去る三十日午前十時より街役場會議室に於て開催協議會員十七名中出席十五名、缺席二名、臨席官より立川郡守、野津庶務課長、高木街庄主任、久野書記臨席し席定まるや蘇街長議長席に着き開會を宣して約一時間に亙り街治大要を說明、終つて諮問 第一號議案 昭和十年度北港街歲入出豫算 之に對し龜井、李參與より編成內容詳細說明後伊元吉氏より北港女子公學校に講堂建設、道路改修その他勵業、衛生、社會事業等、國語普及より衛生院の利用方法及び街に於て節婦孝子義僕表彰に就き希望を述べ蔡良成氏よりは街內住民は向學心旺盛の今日學校學級增加との希望を述べたが議長及各參與の詳細な答辯により結局滿場一致異議なく原案通り可決、引續き諮問 第二號議案 北港街[illegible]條例制定の件 第三號議案 北港街[illegible] 第四號議案 [illegible] 第五號議案 [illegible]に委員二、三の質問あるも參與員の答辯に依り滿場一致を以て原案通り可決、蘇街長の挨拶立川郡守の訓示あつて午後三時半平穩裡に閉會したが、昭和十年度北港街歲入出豫算額は十九萬四千六百二十二圓にして昭和九年度に比し五萬九千二十一圓の增加を示せりこれは市場改築工事費の五萬圓を筆頭に教育衛生勸業、社會事業等各方面共時世の要求に隨ひ何れも增額を示してゐる

蕃地を護る人の 家族へ同情金

【臺中電話】一日午前九時半頃臺中州理蕃課を訪れ去る三十一日附本紙掲載「蕃地の警官や家族に涙々 內地から同情者」の記事を見てキング二月號を讀んだが蕃地を護る人々の苦しみは實に涙ぐましいものがある、其の御家族の狀態が氣の毒に堪へない、これはほんの僅少ですがと住所氏名も名乘らず金一封を差出して立去つた一內地人があつた、右は本籍三重縣二見町山田進吉(三一)と云ひ約三ケ月前臺中市新富町二海原辻太郎を賴つて渡臺した人でこの篤行に鹿谷警務部長以下深謝してゐる

羅東信組總代會

【羅東電話】羅東信用組合第十八回通常總代會は三十一日羅東公會室で開催された總代の參集悉く定刻より約一時間半遲れ十時二十分開會組合長議長席につき一場の挨拶後昨年二月の不良貸付整理問題で質問續出約一時間半を費し剩餘金千六百三圓九十錢は之を配當せず準備資金に充當する事に變更して議案第一號時半休憩一時再開、報告事項三件承認事項二件を可決議事項十件中組合の借入金最高限度を從來の十二萬圓より十五萬圓に增額及び一組合員貸付限度を五千圓(無擔保二千圓)と定め組合事務所建築の件については時機尚早論も出て議場を賑はしたが結局建築資金一萬圓の範圍で役員に一任と決定を見て當日の重要問題と云はれてゐた理事補缺選擧及び信用評定委員改選の件に移り左の如く決定して午後五時散會した

△理事 劉鼎基△幹事 時浦重德、林嘉寶、陳阿富、張合戇、監事鑑△信用評定委員 三十九名氏名略

農倉を建設

【花蓮港電話】花蓮港郡の移民村に農業倉庫建設の必要は久しい前から叫ばれてゐたが經費其の他の關係で未だ實現に至らなかつた所、吉野村の農村にあつては右倉庫の建設は最も緊急を要す案件である爲め郡當局では今回吉野信用組合に對しこれが建設方を慫慂し組合當事者並に村民もこれが實現を要望してゐるので明年度にはこれが實現を圖る意向で目下計畫を進めてゐるが右の農業倉庫は穀類の保管を目的として簡易倉庫で建設費約五、六千圓は督府當局の補助を仰いで建設する見込みである

講演會

臺南州新營街招聘に係る臺灣婦人界社主催各新聞社後援講演會は三十一日午後二時より六時迄郡公會堂に於て開催聽講者無慮る多數であつた

大膽な飯炊女 女中の臍繰を盜む

【臺南電話】去る二十五日夜から翌朝までの間に臺南市錦町三丁目高砂旅館の女中市內錦町三の一三〇林氏鈕が食ひ度いものも食はず貯へた現金百圓と三百圓餘の預金通帳を入れた小型手提金庫を同館の女中部屋にしまつてゐたが何者かに取られた、屆出により臺南署で[illegible]市[illegible]と云ふのが怪しいので同女を引致取調べると始々自白しなかつたが一日に至りやうやく金庫を盜み出し新小屋で破壞し現金百圓をぬき取り其他は小屋內に捨てて預金は竈の傍の灰中にかくしてゐる事を自白しそれ等は總て其通り發見されたが同女の身許は臺南市下[illegible]

新營街協議會

臺南州新營郡新營街第二回協議會は卅一日午前九時より役場會議室に於て開催議員十五名中一名缺席郡守並に庄主任臨席の下に長尾街長は議長席に就き街政概況並に豫算編成方針の說明後豫算案に移り昭和十年度歲入出豫算[illegible]六萬二千百三十七圓は[illegible]、新營公學校各一教室增築、街路及下水溝、消防タンク等の新設費マラリヤ防遏傳染病豫防等主なる事業である議員中會員共熱心に質問並に意見希望を述べたが何れも修正無く一致原案通り可決された午後一時郡守訓示後爰に閉會した

芭蕉の品質 向上座談會

【臺中電話】臺中州大屯郡役所では此數年來芭蕉の生產額が減ずるばかりでなく品質も劣惡になつたのでこれが是正に就き相當方法を講じつつあるが來る七日午前九時より郡役所會議室に於て郡下主產地たる北屯、大平、霧峰の各庄役所產業係及び生產者を集め芭蕉同業組合幹部及び檢查所職員の臨席を仰ぎ品質向上並びに生產增加の懇談會を開く由

弓鞋分教場の運動會

臺中州南投郡下弓鞋分教場では來る四日同校庭に於て本校と合同して大運動會を開催するにつき成べく多數の來觀を歡迎すると

人事

△宮本氏夫人逝く【高雄電話】高雄州警務部保安課交通主任宮本助氏夫人しづ子さんは豫て喘息を患ひ自宅療養中一月午前三時遂に死去した享年二十六

△佐々木瀧雄氏死亡 本島陸上競技界に選手として活躍した臺南地方法院勤務佐々木瀧雄氏は病氣療養中の所一月三十日午前十一時臺南にて逝き、葬儀は二月一日執行された

地方色 (新竹)

モーナルダオのニツクネームを有つ雄竹そのものの如き內海太守も病には勝てず膽石と之に伴ふ貧血とに惱まされ去る一月十一日より臺北醫院の病床に呻吟してゐるので知事公室の前を通る度に扉が閉つてゐる淋しさを感じるのは良二千石の下に働く人々のみではあるまい、新竹の或る役しい?人は「知事さんは勇ましい人だな」と評しただけその勇ましい人の姿に每日接し得ない寂寥に「モーナルダロー」と自らを慰め太守の全快退院を祈つてゐる州お役人の顏も今では餘り明朗でない樣だ▲當の內海太守は吾々の心配した程苦しんでゐないと見え最近地方色子に寄せた便りには自畫像までぬたくつて「入院する時頭しかつたから頭を坊主にしたが今では髮が延び身體は橫眠ばかり光つとるわい」とあり續いて曰く「漸次輕快御安心を請ふ。醫師の注意で絕對に身心の安靜を守り見舞客にも可及的會はぬ樣にして居る、產業五ケ年計畫も此節は藤村內務部長に絕對委讓、此方は山の溫泉にでも行つた積もりで暫らく俗緣を斷ち讀書をやつてゐる、先頃ステルの「第二の世界戰」を讀んで歐洲の大勢を明にし此の頃は池田秀雄の「滿洲統治論」を讀んでゐるが何か臺灣統治論が書きたくなつた、以て色々考へて居ると確かに根本的の轉換期?が來た樣だね」と、病はしても相變らず大きい

嘉なかだち 求職一件一回 壹圓貳拾錢 其他一回 壹圓七拾錢 匿名 倍額

現代生理學 血壓測定士 臺北市大和町竹乃家前 淺田內

內地人女帳簿係入用 クスノセ運動部

乳母入用 本人來談

土地讓る

電話

五千圓のひろひ物 勸業及復興債券で五千圓以下の割增金に當籤したのを知らずに居る人が多數あります 日本債券月報社

政府允許 六方整法器 絕對療法 ●不思議の療法として目下白熱的好評他に類例なし ●一指觸れればピリリと感じ 醫聖園

巡查 日本警務學會

早〇男子へ急告 醫學博士田村正雄先生 藥效御證明 城東園藥品部

珍花植木 陽春園植物場

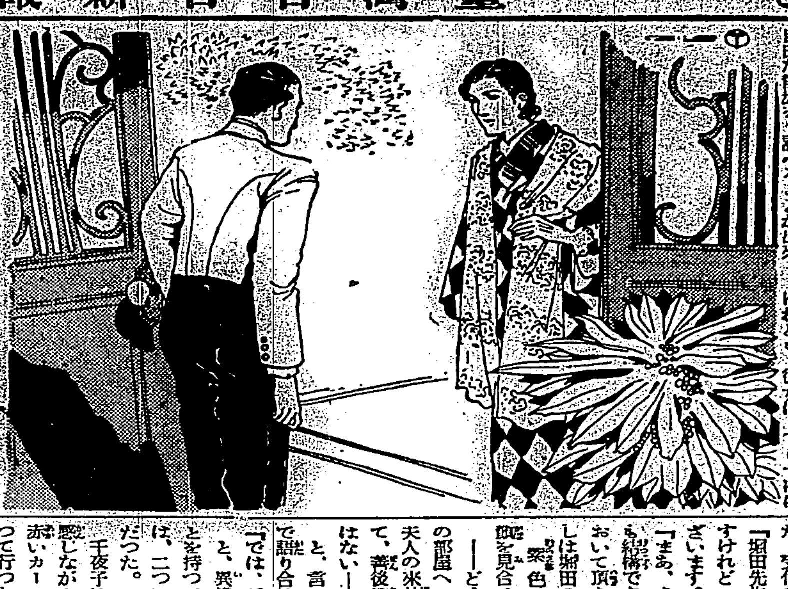
コリや疲れや痛みに最も良く効く

早老に ネセロ

淋病 ブラオンギン ケンゴール 一回二分 絕大効力 最低價藥 普及藥……一圓九十錢 日東製藥合名會社

哭くな青春（116）

三上於菟吉
吉邨二郎畫



新しき日（その二）

死ぬにも生きるにも、どうする術もなくなつたやうな、千夜子を乘せた自動車は、いつか切り通しの、やや急な傾斜を下りてゐた。

池の端に出ると、晩秋の、公園の落葉樹の葉が、くろずんだ常盤木の間に、黄金色に輝き、池水は透徹る日影を照り返して、ひやびやと、清澄な感じを與へるのだつた。

彼女は、山下を、池に沿うて、黄色く輝きながら走る、電車を、玩具のやうに小さく眺めた。

この眺めを、これまでの千夜子は、どんなに好もしく、美しいものに感じたであらう。彼女は、フランスから歸つた義父と、初めて自由な散歩を、試みることが出來はじめたころ、何度か、この池畔を、逍遥つたのだつた。

――あの時分は、何も彼もが、よかつたし、幸福だつた。あの人の心にも、曇り気は無かつた。わたしも無邪氣だつたし、あの人は、親切だつた。

千夜子の胸は、あまりに、澄明な光に、緊きしめられるやうな苦痛を、更に感じるのだつた。

――どうしても、わたしは、生きてはゐない。こんな美しく、輝いた自然や、生活の中に、わたしばかりが、こんな歪つた苦しみに押されて、何で生きつづける事が出來るだらう。

彼女の氣持は、激昂から叩き落されて、いひ難い沈鬱の深淵に、低下して行くのだつた。

しかし、自動車は、もう、義父が隠れ住むといはれるホテルの、なめらかな前庭に走り入りつつあつた。

千夜子は、ひとしきり、車から下りる氣力さへ無いやうな、沮喪を覺えた。

けれども、彼女は、下りずにはゐられない。義父の、在不在を訊ねずにはゐられない。

鬢の毛が亂れ、そそげ、目の縁りがくろずみ、くぼみ、唇の艶を全然失つてしまつたやうな夫人が、突然、玄關に立つて、堀田義文の名を言つたとき、鍍金のかかつた金釦の、ユニホームを着た丈高いボーイは、キチンと突つ立つたまま、チョイと困惑の色を浮かべた。

「堀田さん――堀田さんと仰言いますと――」

ボーイは、ヘドモドしたやうに呟いた。

千夜子は、その青年の態度が、焦だたしかつた。

「堀田は、お宅に居るのでございませうか。居りませんのでせうか？」

「鎌倉の堀田さんと仰言いますと――」

「鎌倉の堀田ですのよ、多分、一兩日前から、御厄介になつてゐる筈ですが――」

帳場から、ボーイの困却を見かねたやうに、紫色の事務服を着た、受付の中年女が、口を出した。

「堀田先生なら、ゐらつしやいますけれど、只今は、お出ましでございます。」

「まあ、さうですの、では留守でも結構ですから、部屋で待たしておいて頂きませう。實は、わたくしは堀田の妻でございます。」

紫色の女受付と、ボーイとは顔を見合せた。

――どうも、據ろない、どこかの部屋へ一時、案内しておいて、夫人の來訪を、義父に告げ知らせて、善後策を勝手に講じさせる外はない――

と、言つたやうな事が、目と目で語り合はされたのであらう。

「では、どうぞ、こちらへ――」

と、異様な、冷たさと、皮肉さとを持つて言つて、丈高いボーイは、二つに腰を折るやうにするのだつた。

千夜子は、倒れさうな、不快を感じながら、ボーイの導くままに赤いカーペットを敷いた階段を上つて行つた。

ラヂオ

午前の部

【八・〇〇】衛生メモ（東京）
【九・三〇】家庭百科問答（臺北）△[illegible]に就て△試驗に直面せる子供さんを持たれる方へ
【一〇・二〇】家庭料理獻立　臺北第三高等女學校田中靜榮△鮭の吸物△大根のそぼろ煮
【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

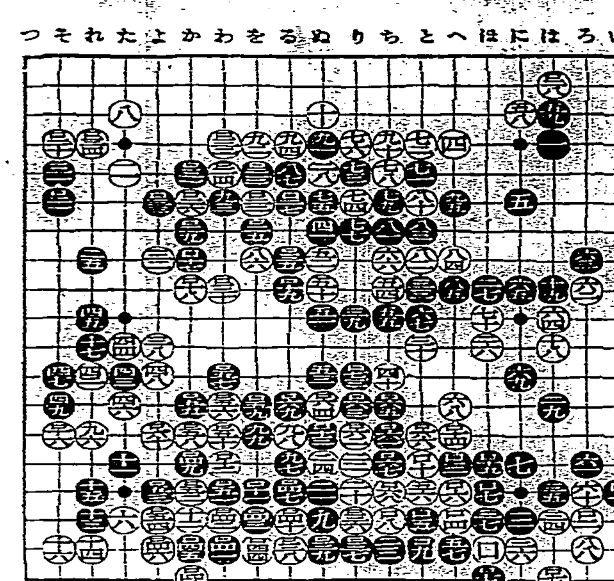
【〇・二〇】慰安娛樂時間（レコード演奏）劇「島の夜霞」栗島狹衣原作并脚色）栗島狹衣、栗島すみ子その他
【〇・五〇】經濟ニュースに引續き內臺定期船基隆入港時刻及接續列車時刻のお知らせ鐵道部運轉課發表
【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）
【二・四〇】氣象通報（東京）

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（東京）童謠獨唱河村順子伴奏東京サロンオーケストラ一、里までこい二ひなまつり三、富士山その他
【五・二〇】子供の新聞（東京）
【五・二五】講演講座（東京）中等英語第六講梅谷興一
【五・五五】カレント・トピックス（東京）
【六・〇〇】子供の時間（臺北）うたのおけいこの時間（第四時間）深江よね子擔當（久留島武彦作詞弘田龍太郎作曲）
【六・二〇】尺八（東京）寒月（大橋鴻山作曲）本手矢坂鈴山、替手小竹歌山
【六・四五】落語（東京）甲府い　談洲樓燕枝
【七・一〇】新內（東京）若木仇名草（蘭蝶）此糸部屋の段淨瑠璃―富士松宮土大夫、同―富士松佐賀大夫、三味線―富士松佐交、上調子―富士松仲造
【七・四〇】流行歌謠週間（その五）（東京）一、唄―久富吉晴、伴奏―日本ビクター管絃樂團、イ戀愛小路（錦木幸作詞松平信博作曲）ロ、別れの舟唄（佐伯孝夫作詞、鈴木靜一作曲）二、唄―勝太郎、三味線―千代菊、イ、初島田　佐伯孝夫作詞、佐々木俊一作曲ロ、立山節（佐伯孝夫作詞）八、島の娘（長田幹彦作詞佐々木俊一作曲）
【八・〇〇】時事解說（東京）小宗誠
【八・二〇】時報（東京）
【八・二一】口笛とギター（臺北）口笛河村繁治、ギター獨奏と伴奏桑原三智雄、一、口笛獨奏イ片瀨波（原野爲二作曲）ロ、僕の口笛（桑原三智雄作曲）二、ギター獨奏小品（桑原三智雄作曲）その他
【八・五〇】大衆物語（臺北）裏切つた秋太郎　山岡夢生　伴奏指揮植村鋭夫

日本棋院 秋季大手合戰譜（第五局の四）

四段　中川新
先番　二段　伊藤きよ子



●□四一わの一八　○□四二わの一七　●□四三をの一七　○□四四をの一八　●□四五かの一八　○□四六よの一八　●□四七るの一六　○□四八かの一九　●□四九かの一五　○□五〇わの一四　●□五一わの一六　○□五二かの一六　●□五三よの一六　○□五四よの一七　●□五五かの一三　○□五六わの一三　●□五七わの一二　○□五八かの一四　●□五九をの一三　○□六〇よの一四　●□六一ちの一四　○□六二りの一四　●□六三りの一三　○□六四ぬの一三　●□六五ちの一三　○□六六との一四　●□六七ちの一五　○□六八ちの一六　●□六九るの一三

○□七〇ツグ●□七一ほの一九○□七二はの一九●□七三りの一二●八九七三の所劫とる
所要時間計　白二時五六分　黑六時二九分
（制限時間各七時間）

戰評　黑□四一以下□五七までの攻めつけは、白□三八、□四十の打過ぎに乘じた鋭い逆襲だつた白□五四で「わの十九」に取つて居ると、黑□五五白□五六黑□五七白□五八黑□六十と押へられ黑「その十五」のコスミツケ「たの十四」の當てなどが利く關係上、白のダメの明いて居るのが、棋勢に非常な影響を及ぼす事になる、黑□五九が折角□五七までの苦心を水泡に歸せしめた、此手で□六十と押へて居さへすれば、黑□六九の拔きが利いて居るために白□二五と出るわけに行かず「との十五」と取るの一手、そこで黑□五九と打つて居れば「をの十五」の當てまで利くから黑□六一以下の猛襲を開始する場合に小さからぬ差が生じる　此處も一つの勝負所であつた事に異論はない、黑□六一以下は然し流石にきよ子女史獨特の息もつかせぬ猛襲ぶりであつた白□七二で「への十九」にウチカイで居れば、まだ〳〵白が勝つてゐたのだからつく〴〵勝負の棋勢に驚かされる

よい品が經濟（やつぱりお徳）の

福助足袋

美しい姿にする

福助足袋

老幼男女
万人向の
逸品は（これ以上の足袋なし）

福助足袋

御家內揃つて、皆

福助足袋

花柳病豫防藥レーロー
專賣特許　細チューブ入
滲みず痛まず・安全に豫防
定價二十個入參拾錢
賣捌＝著名藥店にあり、最寄に品切の節は本舗より直送（送料不要）郵券代用三圓までよろし
製造元・合資會社東京藥理社　◇發賣元・東京兩國　ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店・藥品部

腹痛・下痢にタイモール
（說明書贈呈）
東京日本橋區本町　株式會社鳥居商店

止血劑　トロムボゲンフ
喀血　血痰　鼻血
月經過多　痔出血
腸出血　一般外傷
紫斑病　血友病等
各科に賞用せらる
「喀血の治療法」申込次第進呈
定價　一〇瓦（〇・七〇）　二〇瓦（一・二〇）　五〇瓦（二・七〇）　一〇〇瓦（四・八〇）
株式會社　國澤友吉商店　大阪市東區道修町・東京日本橋本町

本社出版圖書目錄

圖書名	定價	送料
改訂增補 臺灣六法	金四圓	三十八錢
三分一寸 臺灣全島圖	一部 金五十錢	六錢
一寸二十分 臺灣全圖（四枚組）	一組 金貳圓	一組十錢
臺北 市街圖（番地入）	一枚 金五十錢	四錢
臺北 州管內圖	一枚 金壹圓	十錢
小學校 家庭通信簿	一册 金十五錢	不要
官衙公署 人事撮要	一册 金貳圓	不要
南洋叢談	一册 金壹圓	十二錢
メートル法のかゞみ	金二十錢	不要

發行所　臺灣日日新報社

淋病新藥
ツヨール
陸軍藥局方收載
淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用するも胃腸障害又は腎臟刺戟を起さず
【適應症】急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渴等
製造元　木オ製藥合資會社
東京市日本橋區江戸橋二丁目　電話日本橋三一七一番
（有名藥店ニアリ）

ぢと申すのも色々ござんすが、名高い藥は　オセロ　痔滅膏（同痔坐藥）　.30 .50 1.00

髪洗ひは花王シャンプー時代！

時の問題

米穀統制法の改正案に就て(上)

東京 一記者

米穀行政に關する法律が初めて制定せられたのは大正十年四月四日に公布された米穀法及米穀需給調節特別會計法の二つで、幾度か變改せられ昭和八年現行米穀統制法が制定せられたのである

◇—◇

…米穀統制法實施の經過から見て確かに米價維持の爲め相當の效果を擧げてゐたのであるが、統制法は最低米價の買上げ義務を無限に負はされ、而且つ買上げた米穀は最高米價に達する迄は賣れないことゝなつてゐるので、多額の資金を要し、その貯藏中にも金利、倉敷、品傷、目減り等莫大なる費用がかかり、政府は財政上の負擔に堪へない事となる、殊に最近、外地米が年々非常な勢を以て內地に流入し、內地の米價を壓迫するため毎年喧しい問題を惹起して、內外地のいがみ合ひを生じ、政治的にも面白くないといふので何等か根本對策を樹立する必要があると云ふ聲が朝野の間に起り、昨年齋藤內閣最後の六十五議會に於て根本對策調査會設置の言明となり、その後を襲つた岡田內閣も亦その必要を認め、昨年八月二十五日、朝野の權威者を集め第一回總會を開催した

◇—◇

◇…爾來特別委員會を設く事に八回の會議を重ねた結果、一月十九日の總會に於て答申案を決定し、目下法文の作成中で二月中旬頃には議會に提案される事となつてゐる。而して本改正案は最終的根本的の對策ではないとしても、或る意味に於ては從來より可なり突き進んだ內容を持つて居り、少くも米穀政策に一大變革を與へたものと云つて差支へない重大な改正案で議會でも相當問題となるであらうからその內容經過に就いて一瞥を與ふることも強ち徒事ではあるまい

◇—◇

◇…答申案の內容は四項目に類別され、第一は現行米穀統制法の改正、第二は問題の自治的管理案、第三は籾の共同貯藏、第四は生產統制及特別會計改善に關する件で附帶決議として取引所に關する希望がある。第一の統制法の改正は極めて簡單なもので、三項目に分れてゐるがその中で問題と觀るべきものは第二の米價が最低價格に達せざる場合に於ても、或る限度迄は政府は米穀の賣買をなし得る點である。これは現行米穀統制法第三條の原則に依る例外の規定で、見樣に依つては大變革とも云ひ得るが、種々なる條件が附せられてゐるが爲めにこの例外規定を實際に適用する事は極めて稀であると云つても差支ない。即ち條件として

一、米價が最低價格と最高價格の平均價格以上にある場合
二、米穀の配給上特に必要ありと認むる場合
三、市價に惡影響を及ぼさざるものと認むる場合
四、最高價格を維持する爲め必要なる數量を控除する事
五、災害事變等避くべからざる事由ありたる場合に限る事

等の諸點が擧げられて居る爲め實際に於ては極めて稀な場合に於てのみ發動し得る例外的規定と見るの外はない。從つて現行米穀統制法の大した變革とは云ひ得ない點は現に內外地を通じて實際に行ひつつあるものを、法律に於て正式に認めて規定したものに過ぎないので、特に今回新に設けられるものではない

◇—◇

第四回の生產統制は內外地米の振興問題を考慮して、生產統制を同時に行ふ可き旨を述べ又特別會計に就いては從來の非難に鑑みての整理改善を謳つたに過ぎないもので、大した事ではない

◇…附帶決議は取引所に關する件で、從來とても本統制法に從つて現在の米穀取引所は少なからず其の壓迫を受け、大阪の取引所の如き所謂天下の堂島も、昔日の盛況を見る由もない狀態を呈して居ると云はれ、東京又然りと云はれてゐるが故に、今回の改正に從つて尚更ずつと打擊を受ける事は明らかであり、或は取引所の存立すら危まれるの恐れがあるので、之に對しては國家が相當の處置を講じてやる必要があると云ふことの意思を表示したものである

◇—◇

◇…以上第一、第三、第四及附帶決議の四表は、實質的に左程重要性を持つてゐないので、委員會に於ても比較的議論も少なく容易に意見の一致を見たのであるが、第二の所謂自治的管理案が最も異論に論議された中心問題で、本改正案の眼目とも稱すべき重大案件である

昭和九年 第二期米實收高 四百五十七萬七千石

前年より十五萬四千石の增

豫想よりは十萬六千餘石減

殖產局發表

昭和九年第二期米實收高は四百五十七萬七千八百四十石にして之を前年同期實收高に比すれば十五萬四千七百二十一石(三分五厘)を增加した。而して其の作付面積は三十九萬二百四十一甲九分七厘にして一甲當平均實收高は十一石七斗三升一合に當り前年同期に比し七斗四合(六分四厘)の增加である。本期は作付面積に於て前年同期に比し一萬八百五十九甲八分(二分七厘)を減少したのにも拘らず右の如き增收を見たのは概ね次の理由に由る。即ち前年同期は旱魃の被害甚大であつたが、本期は七月中旬に暴風雨あり殊に南部地方は豪雨の爲め被害多く又は植替を爲したものもあり、且つ其の後生育初期に於て、一般に降雨少く就中、北部地方に於ては旱害を被り中南部地方に於ては更に害蟲の發生を見たが、九月中旬以降は一般に天候順調用水潤澤で病害蟲の發生少く作柄概して良好となつた從つて十月廿二日現在の米作豫察に於ては其の收穫高は四百六十八萬四千六百五十九石と見積られ前年同期に比し二十六萬一千五百五十石(五分九厘一毛)の增收を豫想されたが、其の後に於ける季節風の被害を見たる等に因り本期實收高は右豫想收穫高に比すれば十萬六千八百十九石(二分二厘八毛)の減少となり、之を前年同期の實收高に比すれば結局十五萬四千七百二十一石の增加となつたのである

種類別に前年との比較を示せば次の如し

水稻

種類	本期收穫高	前年比較(△は減)
蓬萊米	一,五五二,二九六石	一九九,一九七石
在來粳米	二,〇一〇,四三三	△二五,九〇六
丸糯	六七五,三五六	△六六,一〇九
長糯	一四二,八九九	三〇三
計	四,三四一,九〇七	一一九,九七五

陸稻

種類	本期收穫高	前年比較(△は減)
粳	二一七,二六一	三六,四九五
糯	一八,六七二	△一,七四九
計	二三五,九三三	三四,七四六
合計	四,五七七,八四〇	一五四,七二一

地方別狀況次の如し

州廳	本期收穫高	前年比較(△は減)
臺北州	五三三,〇三三	△四〇,九八七
新竹州	六五四,四四四	四〇,一〇一
臺中州	一,二二七,三三八	五〇,九九五
臺南州	一,二四〇,一七四	三一,一四一
高雄州	六八三,三三三	四五,五六四
臺東廳	二〇,三三三	△三,一二三
花蓮港廳	三七,六一七	△三,六八〇
計	四,五七七,八四〇	一五四,七二一

臺灣の米產額 九百萬石を突破

九年中の一、二期合計額

九年第二期作の實收高發表により第一期作のそれと合計すれば九年の米收穫高は結局

第一期	四,五一一,〇四六石
第二期	四,五七七,八四〇
合計	九,〇八八,八八六石

即ち九年の臺灣米產額は九百萬石を突破すること八萬八千石餘である、右のうち水稻の蓬萊、在來糯について見れば

蓬萊	四,二八六,二八〇石
在來	三,四八五,八七四
丸糯	七四三,七六九

次に最近五ヶ年間の收穫高を比較すれば

昭和五年	七,三七〇,五一六石
同六年	七,四七九,八四六
同七年	八,九四九,二一六
同八年	八,三六一,八三九
同九年	九,〇八八,八八六

七百萬石臺となつたのは昭和五、六、年で、七年には八百萬石臺、九年には九百萬石臺と躍進してゐる

小口買の豆粕輸入頻々 相場は新高值

本年第一期作用豆粕の內農會購入の分は一月廿日頃迄に全部入着したが農會以外の小口買の分は最近頻々輸入され去三十一日基隆入港岩手丸にて九萬四千枚(外に大豆一千四百袋)、一日基隆入港東豐丸にて十四萬枚(外に大豆二千八百袋)七十二袋とオイルセール硫安百キロ入八千袋入着した、小口買契約高は約六十萬枚に上り農會の購入高が激增せる反面小口買は前年同期に比し減少してゐるが今後尙入船ある筈である、因みに豆粕は舊節季に際し大連市場にて買方の投物現はれ一時下押したが新正後の買物再び氣配再び騰上り一月は沖渡一圓九十四錢と一時より六錢高を告げ新高值を演出した

丸糯又盛返す 利喰筋の買直し

【神戶一日發本社特電】昨日反落の丸糯は素地高を入れて稍持ち直しとなり二月限十二圓八十五錢乃至九十錢、三月限九十錢から十三圓丁度十錢高、五月限十錢二十五錢出來昨三十錢安配、比較的緊張賣買盛りなるも利喰したものが再び買直しの傾向にあるは注目すべき事である

銀の逃避から財界不安の支那

政府の採つた對策は却つて不安を激成

銀の著しい逃避による支那財界の不安、市場の混亂ぶりは、相續く銀行錢莊の倒產に益々その恐慌の度を大にし南京政府に於ても對策として、平價の切下或は銀本位の放棄等の非常策まで討議されつつありと報道され注目をひいてゐるが、今支那の通貨狀勢につき檢討して見ることにする、支那が今日の如く現銀の不足ひいて不換紙幣の增發といふが如き危機に何故直面したかと云へば云ふまでもなくその第一は昨年下期始め以來ルーズベルト大統領により採られたアメリカの銀價引上げ或は銀買入策の伸展であつた、世界の銀產額は一年一億六七千萬オンスを出ないと云はれるのに、米國政府が對外

た銀の買入總は實に十一億オンスと云はれ、而もその過半が一般市價の二倍から三倍に當るといふ高價を以つてしたので支那に限らず何處の銀もアメリカへ流れざるを得ない、南京政府では、米國の銀政策に對應して銀の輸出稅及び平衡稅を實施したが之は銀の流出を阻止し得なかつたのみならず密輸の增大となり却つて財界の不安を激成する原因となつた何とならば、十月十五日より實施した銀輸出稅及び平衡稅は一時確かに銀の輸出を停止せしめたがそれは政府の報告表だけのことで種々なる方法で密輸出を盛んにし、之は現金が高ければ高いほど多大の利益を與へて密輸出を奬勵するといふ反對な結果となつたのだ、一方銀は海外のみならず上海から奧地へ向つても流出が盛んである、之は云ふまでもなく通貨不安と銀の退藏の下心に基くもので、即ち支那國民に資本の逃避と現銀の退藏を激成せしめたものである。上海の現銀滅退は昨年夏頃は一時六億に近かつたのであるが今や殆ど半減してゐる、而して支那銀行の兌換券發行高は三億九千萬弗前後と見らるるがこの外に各銀行の預金は少くとも十億弗を下らぬと云ふからこの計約十四億弗に對し三億二三千

新式製糖は四十二工場就業

未開始は四工場のみ

新式製糖會社本期の作業工場は四十六工場でその內大日本の虎尾第二工場が昨年十一月二十三日製糖開始のトップを切つて以來今日まで既に四十二工場が就業した、殘餘の四工場は昭和製糖の二月十一日開始豫定を殿として新高の彰化第一、臺灣の臺北、臺灣第一は何れも二月上旬中に作業開始の豫想である

岩倉男を交へ石油座談會 同男は一日南下

臺灣に於ける產油狀況視察のため岩倉道俱男が來臺したのを機會に石油關係者は三十一日午後四時から鐵道ホテルに於て臺灣油田に關する座談會を開き同四時半散會した、出席者は殖產局の西村鑛務課長、高橋技師、鳥居技師、海軍の坂井大佐、前田少佐、中研の加福博士、帝大の早坂教授、日石の中野事務、安原技師、池田臺北支店長、臺灣鑛業の島田專務等であつた、尚岩倉男は一日午前八時半の列車で高雄へ向つた

一部菓子業者の攻擊は認識不足

糖業統制は或時期に必要

臺灣製糖社長糖業聯合會會長 武智直道氏談

三十一日上京の途次二月一日臺北に來着した臺灣製糖社長武智直道氏は一日臺東本社に向つたが糖價に對する商工省の意向と一部菓子業者の策動に對する糖業聯合會の態度及糖界の問題につき往訪の記者に次の如く語つた

糖價の動きについて世間では往々左右してゐるかの如く誤解し糖業聯合會を目の敵にして攻擊する向もあるがそれは認識不足である、勿論聯合會で供給數量を協定してゐるが消費がふえて足らぬといふ場合に砂糖下しを爲し供給を增すことになつてゐる、現に一月二十五日の協議會でも直消分蜜糖三十五萬袋、耕糖二十萬擔を追加供給して端境の不足を補ふことに決定したが此の供給增加に就ても

糖商間に 些々の關係があり糖價の上向きを望む氣配もあれば安值を希望する者もある。それは何れにせよすることは要は糖價が高ければ供給を增すことは已むを得ないとしても會社に於て下ると手持糖商に打擊を與ふることになるから此の邊の手加減が六つかしく郵送の分蜜糖三十五萬擔の追加も二月一日以降と限定し二月分には及んでゐない二月は需給の狀勢に應じて或は又增給することになるかも知れぬが

此の點は 全く糖商の立場を斟酌しての事である商工省からは時々注意があり最近東京取引所の爪哇糖格付一圓二十五錢を一圓に引下げることに內定したのも商工省の意を酌んだものである從つて糖價を抑制すべく努めてゐるが、[illegible]

[illegible]ぎる場合もあるが、それは一部糖商の策動によるもので製糖會社が殊更に釣上げるやうなことはないにも拘らず糖價が上れば如何にも製糖會社の仕業であるかの如く誤解され易いのは實に

遺憾至極 である、東京の菓子協會長森某なるものが過日東京の二、三新聞に聯合會長の私を目の敵にした隨分激烈な廣告を出した、此の菓子協會なるものは近頃出來たもので未だ充分存在を認められてゐないので他の有力な菓子組合をも引入れ糖價ブッ壞しの運動を試みようとしてゐるやうだ、その廣告文には原價五圓五十錢のものを十二圓に賣つてゐると書いてあるが、[illegible]

物に比し先物は二圓下の十圓五十錢といふ安値である、當人もその安い先物を買つてご存じの筈であるし其後糖商其他から糖業の實情を聞いて少しく反省したやうでもあるが、乘りかけた船今更手が引けぬと云つたやうに飽まで大鹽平八郎氣取りで騷ぐさうである、糖勢としては餘り大人氣ないのでホッてあるのであるが、私は臺灣現業地に於ける從業者の血の出るやうな苦心努力振りをこれらの人に見せてやりたいと思ふのである、實際臺灣糖業に對して內地の人々が如何に認識不足であるかといふことを今更作ら痛歎せざるを得ない、今期の過剩輸出に就いては[illegible]

生產費を [illegible]

專賣制も [illegible]

十一、十二年期の蔗作制限を高唱したといふことだが之も一理ある事である、唯だ茲まで發達した臺灣糖を逆轉せしめることは如何にしても忍べないわけで少くとも現在の一千五百萬擔程度を維持して行くやうにし生產費を出來るだけ低減して輸出市場の開拓に努力する必要がある、尤も北海道や南洋で無暗に增產して臺灣だけが遠慮してゐても馬鹿を見るわけであるから或時期には

日本全土 の糖業統制ツマリ產糖制限制といつたやうなものが行はれるかも知れない、[illegible]

支那の幣制改革は一朝一夕の問題でない

我政府側の觀測

【東京一日發本社特電】三十日南京に於て行はれた國民政府巨頭の金融會議に於て、支那は通貨と財政制度に革命的變革を加ふるに方針決定し、金本位制採用或は平價切下げを斷行すべしと傳へられてゐるが、三十一日迄外務省には何等の情報なきも右に對する外務當局の見解を綜合すれば大體左の如くである

一、支那の經濟界は最近數ヶ年炎害、共產軍討伐、貿易不振その他で困却してゐた所へアメリカ政府の銀買上げ政策實施によつて銀の流出止まず、疲弊の極に沈淪してゐる實情にあるので、國民政府が財政幣制の改革を目的として何等かの對策決定に焦慮してゐることは疑ふべくもないが、金本位制採用平價切下げ斷行等は俄に信じ得ない

一、國民政府が金本位制を實施する意思なきことは、銀流出に關聯して曩に聲明してゐる所であり、要へ實施するとしても金準備及びその資金調達の借款等の關係から、急速に實現することは不可能である

一、平價切下げは紙幣制度を統一し、在支各外國銀行及び支那各銀行の紙幣發行權を回收して中央銀行を統一した上でなくては事實不可能と云ふべきである、一方又銀の輸出を全然禁止しなければその實行を納め得ないが現狀を以てすればこれも不可能と云ふべく、要するに何づれも一朝一夕に實現することは困難である

金本位、平價切下 共に實行不可能

臺銀 近藤理事語る

政府はこの狀勢を憂へ內々對策に腐心し平價切下金本位採用等をも調査してゐると稱せられるが右事情につき、上海臺銀支店に支店長として昨秋まで駐在した理事近藤滿三氏は往訪の記者に次の如く語つた

新聞で見ると南京政府要人が緊急會議を起し通貨動搖の對策として平價の切下げとか金本位制採用をどうかうといふニュースが載つてゐるが、私の店へ今朝上海支店から入つた電報によると右所報は當日南京政府で通貨、金融問題につき要人の會合があつた點から市場側の揣摩臆測によつたもので、事實相異なる旨國民政府自身で右否定の記事を發表してゐる云々とあります。金本位採用などは早くから財政顧問などの意見でもあり、銀で苦しんでゐる支那として、あれやこれやと迷ふ結果そんな事が何回も報道されるが、支那にとつては當分實行不可能な問題です、假に平價切下げにしても、日本の如く強力な國家の實力と國民の絕對信賴あつてこそ對策になるが、支那の如き現狀に於ては折角斷行しても效果少なく犧牲が大きい、支那といふ所は日本などと違ひ通貨即ち銀でなくてならず、兌換券と雖も日本の如く保證を信じて之を使ふものでなく、現實な價値銀を見通して使つてゐる、從つて各自は何でも結局改鑄銀貨になる、又金本位採用にしても事實上改鑄の地金相場でしか認めない全く問題にならぬ、一體金本位を樹てるには多量の金が要るが、それをどこに求める、又支那に金を買集める餘力はない、結局支那としてはこの難關切拔には外國より借款するか、即效藥ではないが、ヂリヂリと國際貸借の改善に勉め銀の流入を計る他はないと思ふ

大稻埕の舊正景況 金融は平穩に越年

小賣景氣は區々の感

臺灣農村景氣を反映する大稻埕の舊正景氣は役人の懷工合を反映する城內の新正月景氣とは丸で比較にならない程活氣がないが、これを例年に比すればかなり良いやうである小賣商人の大賣出成績は部分的に於ては前年に劣るものもあるこれは天候にも關係するが、農民が茶及び米價高による利得の一部分を今までの借金返濟に當てて想像されてゐる程懷が温まつてゐないにも因ると見られてゐる賣掛金の回收は容易になつたため金融は極めて平穩に越年せんとしてゐる、試みに一月末日現在の商工銀行大稻埕支店の前年比較預金貸付の殘高を見るに

	本年 千圓	前年 千圓
預金	二,七七七	二,五五三
貸付	二,五四三	一,八四三

となり、預金、貸付共に相當の增加を示してゐる、尙ほ參考に稻江信用組合の同日現在兩年對照貸付貯金の殘高を示すに次の如し

	本年	前年
△貸付		
信貸	[illegible]	[illegible]
擔保	[illegible]	[illegible]
割引	[illegible]	[illegible]
△貯金		
小口	[illegible]	[illegible]
特小	[illegible]	[illegible]
家族	[illegible]	[illegible]
團體	[illegible]	[illegible]
諸預	[illegible]	[illegible]
定期	[illegible]	[illegible]
特定期	[illegible]	[illegible]
家族定期	[illegible]	[illegible]
据置	[illegible]	[illegible]

支那の銀流出 二億六千萬元

【東京一日發本社特電】在上海横竹商務參事官より三十一日外務省に達した報告によれば、昨年度支那貿易概況によれば輸出に於て減退著しく、又輸入に於てアメリカが二千六百萬元の增加を示してゐるに反し、日英兩國が全面的な減少を示してゐるのは注目に値する、商銀の流出は約二億六千萬元と前年に比し約一億七千萬元の激增を示してゐる、これは米國の銀買上げ政策によるものである

米穀問題陳情委員出發

外地米統制比率反對臺灣代表楊肇嘉、蘇秦山兩氏は關係者多數に見送られて一日午後一時五十七分臺北驛發上京、陳情の途に就いた兩氏は八日深川に開催される米穀自治管理案反對全國米穀業者大會にも臺灣米穀業者を代表して出席する筈である

神戶丸糯米況

【神戶三十一日發本社特電】連日高騰新值を追ひつつあつた丸糯も遂に躊躇の色あり、一服反落調にて昨日より四十文安にて二月限十三圓どた、三月限十錢、五月限二十錢にて湯落賣り三菱場追筋買にて可成り出來てゐるが、大體に於て休戰的模樣である、反落因は當筋の氣迷ひ入電、短米ボンヤリ利喰急ぎ其れと舊正を前に見送りとも見られるが蓋し十三圓割れのものは矢張り買動きつつあり、この邊保合賣買雙方手仕舞の後又一相場あるのではないかと見らる、現物は北部米十三圓十五錢、南部米十三圓五十錢

臺中米價(一日)

蓬萊米	一〇圓三十錢
出米蓬萊米	九,五六三錢
丸糯	九五八錢

【臺中電話】

商況(一日)

米況

基隆在庫米(一日朝現在)

二期蓬萊米	七三,五五〇袋
一、二期蓬萊白米	四,一〇九
二期丸糯米	八五,九四六
一、二期丸糯白米	三,五一二
一、二期在來白米	五五一
合計	一六七,六六八
到著米	六一車(六七四噸)

高雄在庫米(一日朝現在)

二期蓬萊米	二五,六四六
二期丸糯米	五,二〇八
二 長糯米	一〇,〇七九
二期在來米	二,四七八
一、二期在來白米	二七三

正米市況後場

▲二期蓬萊米

當限	中限	先限
一〇,二〇	一〇,四〇	一〇,七〇
		六八
		六六
		六七
		六八
		六九
三車	四二 一〇車	一八車

▲二期丸糯米

當限	中限	先限
不	寄二二,八五	寄二三,〇二
	止二二,八〇	止二二,九六
	高二二,八五	高二三,〇二
	安二二,七六	安二二,九四
	一〇四車	一〇八車

大阪期米後場

節	當	中	先
一	三〇四八	三〇六二	三〇八四
二	三〇四六	三〇六四	三〇八一
三	三〇四六	三〇六四	三〇八一
四	三〇四五	三〇六二	三〇八五
五	三〇四四	三〇六六	三〇八三
六	三〇四六	三〇六六	三〇八三

東京期米後場

	當	中	先
寄	三〇二一	三〇六〇	三〇八二
引	三〇二五	三〇五二	三〇八三
高	三〇二五	三〇六〇	三〇八三
安	三〇二一	三〇五〇	三〇八一

神戶期米後場

	當	中	先
寄	二九一〇	二九三三	二九六四
引	二九〇八	二九三九	二九六九
高	二九一〇	二九三九	二九六九
安	二九〇六	二九三三	二九六一

堂島米況前場

【大阪一日發】各地新甫は豫想通り唱されてゐたが神戶筋、中の谷筋、東京筋別派、地場マバラ買東京筋、地場軟派、正米筋賣り新甫は豫想通り薄商の卅圓八十一錢と六錢方上鞘に發會し八四錢と買はれ地場弱氣投に軟派の迎賣、山口の買を消化し七十六錢と押し買方の防戰と利喰に戾り足となり投物一巡風情に漸く落附き硬派の勝入に先は八十二錢と小戾し八十一、二錢と揉み八十二錢と引けた

堂島米況後場

【大阪一日發】各地區々に神戶筋地場弱氣賣ひ三十圓八十四錢と寄附き緊ぎ賣に利喰多く八十一錢と押し買方神戶筋の山口防戰現はれて三本帳付き上前八十五錢と引締め緊ぎ賣に八十三錢と伸惱んで引けた

堂島前場先限主なる手筋

賣方 東京筋(村買、田中錠、闘碧) 明輝筋(村買、濱喜) 地場軟派(森先、木村) 正米筋(濱辰)
買方 神戶筋(山口、上濃、濱喜) 中の谷筋(小西) 地場(北川、國理) 東京筋 明喜(濱喜)

株式

大阪短期後場

銘柄	寄	引
[illegible]	四六,〇〇	四七,〇〇
[illegible]	六七,〇〇	九七,三〇
[illegible]	九八,一〇	[illegible]
[illegible]	七四,六〇	七四,八〇
[illegible]	一四三,二〇	一四三,二〇

大阪長期後場

銘柄	寄	引
レーヨン	一〇〇,〇〇	九九,八〇
帝人	一四八,四〇	一四八,六〇
淺野新	一二三,六〇	一二三,七〇
滿西	六一,二〇	—
東電	三九,四〇	—
日毛	一〇二,六〇	一〇二,九〇
鐘紡	一三一,〇〇	一三一,四〇
同新	一二五,一〇	一二五,〇〇
東洋紡	—	一七三,七〇
東新	一三八,七〇	一三八,四〇
大株	九一,三〇	九一,二〇
同新	八六,五〇	八六,〇〇
大株	九二,五〇	九二,三〇
大新	八七,六〇	八七,〇〇
同ゝ	一三九,七〇	一三九,七〇
東ゝ	一三〇,三〇	一三〇,二〇
鐘紡	一二五,八〇	一二五,八〇
同ゝ	七,五〇	七五,六〇
日糖	五七,五〇	五八,〇〇
同新	—	五一,五〇
[illegible]	一二,九〇	四六,七〇
南船	四六,七〇	一二,九〇
同新	—	五二,七〇
郵船	—	一五,六〇
同新	六七,七〇	—
日魯	二〇,五〇	二一,〇〇
同新	九八,九〇	九八,八〇
日產	一一八,一〇	一一八,三〇
[illegible]	一四四,一〇	一四一,四〇
帝人	七九,九〇	七九,九〇
同新	一〇〇,七〇	—
レーヨン	一四八,〇〇	一四八,五〇
倉紡	一二〇,〇〇	—
同新	八九,七〇	—
洋レ新	四一,二〇	—
日石	六四,七〇	—
北炭	—	—
宇治ゝ	三九,〇〇	—

東京短期後場

銘柄	寄	引
東新	一三八,三〇	一三七,四〇
大新	八五,八〇	八五,九〇
鐘新	—	一二四,八〇
帝人新	八〇,九〇	八〇,八〇
洋レ新	七六,四〇	七五,七〇
日魯	六七,二〇	六七,九〇
北炭	—	六三,八〇
三菱	一一二,二〇	一一一,九〇
日石	四一,五〇	四一,七〇
日產	九七,五〇	九六,九〇
日鑛	一一五,〇〇	一一四,二〇
人肥	四四,八〇	四四,三〇
東電	三九,六〇	三九,五〇
日電	—	五二,一〇
郵船新	一五,五〇	一五,四〇
滿鐵新	六〇,七〇	—
同二新	—	二五,六〇
日糖新	五七,二〇	—
明糖	—	一〇九,三〇
王子紙	一〇七,〇〇	—
麥酒新	—	三九,四〇

東京長期後場

銘柄	值	銘柄	值
富士紡	七一,一〇	同新	三五,四〇
日清紡	—	同新	六四,三〇
帝人	一四三,〇〇	同新	七九,九〇
倉紡	一四七,九〇	同新	一一九,一〇
洋レ新	八九,一〇	東電	四〇,〇〇
日糖	七五,九〇	同新	五八,一〇
[illegible]	一〇七,三〇	同新	五二,三〇
帝糖	五九,八〇	同新	四七,三〇
明糖	一〇七,九〇	同新	六六,三〇
[illegible]	一一五,四〇	日鑛	一一八,四〇
日產	九九,一〇		
東株	一三一,三〇	同新	一三九,六〇
石川島	六三,〇〇	[illegible]	二九,八〇
新潟	—	同新	二六,七〇
北炭	七七,七〇	日立	一〇四,七〇
[illegible]	六四,七〇	同新	三二,五〇
磐城	五六,〇〇	同新	三七,四〇
入山	—	同新	二七,六〇
三菱	一一三,五〇	同新	六一,四〇
[illegible]	一七,三〇	同新	三四,七〇
[illegible]	一一三,一〇	同新	五四,〇〇
[illegible]	九九,五〇	同新	四五,四〇
[illegible]	七六,九〇	同新	二八,五〇
秋木	六六,三〇	洋モス	四三,五〇
[illegible]	八五,四〇	東亞新	三三,八〇
合同	六一,五〇	同新	四〇,一〇
[illegible]	一一九,〇〇	同新	二〇,三〇
[illegible]	六七,九〇		
松竹	三八,五〇	同新	二六,一〇
[illegible]	六一,四〇	同新	一六,七〇
[illegible]	二一,三〇	[illegible]	三二,五〇
商船	四六,二〇	日電	五一,六〇
[illegible]	五三,八〇	[illegible]	三七,四〇
東電	五八,九〇		

東京株況前場

【東京一日發】日產を中心とする現物筋の不勢を受け三部個實施第一日の新甫立會は人氣一段と惡化し波に更會案じ弄然と共に實方の投物現はれ一時氣配著しく不良を呈したが日產に石井の買玉東西を通じ相當解合成立したため後半與人氣稍緩和され下止りの模合を見せた長期紡績株では鐘紡一圓餘安新株下止り一齊安に人絹株は製品安から小一圓方戾したもの多く砂糖株區々雜株では關電、月畑小二圓方戾したが日立、新潟、石川島、品川二、三圓方安以下一齊軟弱で日產一圓餘安日產三圓餘賣明され東株不味新東小二圓方賣られた短期新東は日產安に不安人氣で返當察しと共に百二十七圓丁度と一圓五十錢方安に寄り六圓九十錢と一步下げたがアト投一巡に八圓四十錢と戾し七圓九十錢と引け日產は九十六圓六十錢と一圓五十錢安に寄りアト石井の買玉肩代り成立と投一段落を迎め退會祭し乍ら小戾り七圓五十錢あつて七圓三十錢と引けた大新、鐘紡軟弱乍ら人絹株關會は押目買人氣であつた

大株雜觀

【大阪一日發】米の大變從から瓷金難を解かれ賣方から狙はれた日產から崩れ足となり昨日一齊軟化したが今朝は支那の銀平價切下說傳へられ對支貿易株を生じ臺灣總會が燒彈動議の跡止未解決のため嫌氣免かれず今朝は買人氣一段加はり鐘紡の如きは逆轉に生れ短期は石井の約二萬枚日產投目立ち一齊低落したが石井の買玉は約十萬枚とされてゐるが今回東京筋山種その他と約四萬枚肩代りしたが裏面の懷關係を合すると約八萬枚に上りこの買玉があら方咄分されたものと見て後半灰汁拔けと見る買物に戾したが戾り賣人氣依然旺盛の模樣であつた、尙石井は今回の日產投出しで損害約百萬圓と云はれてゐる

絲況

大阪綿絲

	寄	引
▲前場		
二月限	二一三,四〇	二一三,八〇
八月限	二一七,七〇	二一八,五〇
▲後場		
二月限	二一四,三〇	二一四,三〇
八月限	二一九,〇〇	二一八,四〇

大阪棉花

	寄	引
▲前場 二月限	六七,六〇	六七,六〇
▲後場 二月限	[illegible]	[illegible]

大阪人絹

	寄	引
▲前場 二月限	七六,一〇	七五,八〇
▲後場 二月限	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲

	寄	引
▲前場 七月限	六三〇,〇〇	六二〇,〇〇
▲後場 七月限	[illegible]	[illegible]

砂糖

大阪清算

限月	寄	引
二月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

肥料

神戶豆粕

限月	寄	引
二月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

李王殿下には島內御巡視を了へさせられ御機嫌うるはしく昨一日蓬萊丸に御乘船御歸京の途に就かせられた、御成りの光榮に浴した各方面では殿下の御仁慈深くして細かいところにまでよく御心を寄せられ又極めて御丁寧で平民的に渡らせらることにいたく感激してゐる▲去二十六日屛東の臺灣製糖へ御成りの節は製糖、酒精兩工場を隈なく御巡覽になつたが、三階には結晶罐が八つあつてそれを五人の從業者で扱つてゐる、御案內申した同社の幹部はその五人に對し一人づつ五度殿下の御會釋を賜はつたことは全く恐懼の至りであると感激してゐる▲又瑞竹の傍らに昨年御臣又梨本元帥宮殿下御成りの節御手植ありしところに相並んで記念の植樹をお願ひ申せしところ、殿下は篠田李王職長官をして御手植を爲さしめられ、それが終るまで靜かにお待ちなされたといふことである▲又臺北榮町の西村武士郎氏が御泊所に召された節は妻子も一緒にといふ有難き御言葉を賜はつた、それは一昨年特別大演習が福井縣下で行はれた時、福井市に於ける西村氏の邸が李王殿下の御泊所に選ばるるの光榮に浴したので殿下にはその當時の事を思ひ出され特に西村氏を御召しになり懷舊談を遊ばされたわけで西村氏はこれを一門の光榮とし大に感激したさうだ▲臺北商工會の總會で會長、副會長共重任となつたが、二日臺南で臺南商工會の總會と使用人表彰式が行はれる、會長佐々木紀綱、副會長越智寬一の兩老は臺南實業界の元老として並び稱せられる人物だ▲佐々木老は今年七十五、越智老は六十六だが、まだく元氣だ、併し佐々木老、近頃辭任を決意[illegible]と見えて州協議會員をも辭さうとして更に商工會長をも辭さうとしてゐる、越智老に云はすとそのうち商工會議所法も布かれる、それまで辛抱してセメて初代の商工會議所會頭になつてから潔く勇退して貰ひたいものだとある、流石に友情厚きものがある臺北も商工會議所法が布かれるまで役員會長の重任……チト慾は違ふが、似かようたところもある▲製氷同業の總會は通知遲れが因でお流れになり、責任を感じた河野主事の辭表提出となつたが、斯んな些細な問題で變な納まりになる筈なく、辭表も撤回、總會も改めて八日に開催と圓く納まつた

文藝

唐人お吉の眞相
敢て正しきを曲解せず（上）
德永昌氏への公開狀

安藤宏

一

正月に入つて、暴戻の先鋒にして友人たる岡山尊臣氏より、昨年十二月二十三日、二十五日、二十六日の三日にわたる臺灣新報の小生の執筆に關する「お吉」の駁論を送り來された。

知らぬが佛とは此事なり。東京にゐて少しもそんな事は知らず、生田葵先生、長谷川先生、白鳥先生と次々に正月氣分で巡禮をやり、いい氣持になつてゐた。その上吾々文藝仲間のグルゥプ、香伸二、北川冬二、成田龍平、栗原又三、大岸草二郎、那珂良二、長川龍吉、杉山幸一等と新年の酒大會でもやらうかと思つてゐた矢先張切つてゐた所だ。菊池寛氏、下村千秋氏とわたり合つた喧嘩の名人たるルンペン作家杉山が、傍からけしかけるので、私も規約鳳稱はさておいて、賣られた喧嘩を買ふことにした。さぞ張合ひの出た事と、此點、高雄、壽山下にゐると云ふ永德昌氏に謹んで御挨拶申上ぐる。

ほんとうなら、酒井眞人主宰する所の文藝放談にでも、なますの如く斬り刻まんかと心得たるも、同誌果して臺灣の高雄にありや否や心許なく、臺灣の紙面をかりる事とした。

一體君は、德永昌か？それとも、永德昌か。

二

私は眞理をあへて曲解せず、むしろ秘史、秘話に關する陰の人物に、絕大の敬意と同情とを寄すること、人後に落ちぬつもりである。臺灣人なら臺灣人らしく、內地人なら內地人らしく假面をはぐべし。

まして眞に日米外交裏面史に自らすすんで盡力し、挺身これにあたりたりとせば、人氣がよいから引ずり降ろす等といふ、けち臭い事は何うして私に出來樣ぞ。私は君の反駁文を讀みながら、太刀をかへす事とする。

第一に私が臺日グラフ紙上に發表した「唐人お吉の眞相」については、その出典を明示しておいた通り、前東京日日社會部長大友誼作氏の蒐集せられた材料により、書綴つたのだ。同氏は私等の先輩なのだ。矢田挿雲氏よりネタをとつたとはよくも誤推量をされたものだ。君の所謂支持する、お吉研究家村松春水氏の反對論者としては、矢田氏以外には御存知ないのだらう。反對論者即ち矢田挿雲とは、定理にも系にもない。いつさうきまつたのですか。東京にゐてその位のネタが、矢田氏からでなければ得られないと思つてゐる、君の狹量にも、いささか啞然たらざるを得ぬ。

三

次に賴りない中古文を擔ぎ出した安藤氏は無趣味としか思へない云々……お吉を眼の敵にする事も大人氣なしとか云はれたが、賴りない中古文書とは何事ぞや？

そも〳〵一體君自身が、御神體として崇めまつるものは、どんなものなのだ。

君がお吉に會つて來たとでも云ふのかね。

恐らく君自身と云へども、村松氏物する所の受賣りか、それこそ賴りない中古文書に寄つたのではないか。

德永昌氏？以て如何となす。

四

さて問題はお吉が無學文盲なりや？インテリなりやだ。

君の文をしばらく借りて見る事と仕樣。

「お吉七歲の夏、弘化四年六月に下田新田町の村山せんの許に養女として貰はれて以來、せんが、琴三味線の師匠をして居た關係上、お吉も自然と三味其他音曲に上達し、其の天性の美聲は、當時、明島のお吉、又は新內お吉と評判される程有名となつた……。」とあるが、この點は多少の違ひあるも問題にするに足らぬから暫らく閣く。

次に君が物する文を又拜借すると

「安政二年正月、養母おせん、病死してより、又二度の藝者勤めをすることとなつた。歌舞音曲の外に、おせんからみつちり、學問（十三歲の時既に女大學、伊勢、竹取兩物語、徒然草）を學んだ當時のインテリ藝者であつたため、各方面の人氣は大したものであつた（安藤君はお吉は無學文盲だと云はれる）……」

笑はせちや困るよ。君の此の文を長谷川先生に見せてやつたら、苦笑ひしてゐたぜ。三田村鳶魚だつてこいつを見ちや笑ふよ。

一體、君はハリス等が日本に來なかつた一寸前迄の下田をどんな所だと思つてゐるのですか。成程、あの下田は米、麥、酒等を販取り販下ろす千石や二千石近くの船は、當時立寄つてゐたさ。併し下田は依然として伊豆の下田だつたんですよ。日本の下田になつたのは、ハリス等が來込んで來てからだ。

それにした所で、下田は一漁港に過ぎなかつたのだ。南伊豆の淋しい町にすぎなかつたのだ。眼をもう一度大きく開いて見れ！その頃の日本の藝者には、江戶や京都、大阪を探したつて、君が推挽おくあたはぬお吉程の多才多藝なるインテリ藝者は、曉天の星よりも少なかつたのだ。まして、や、琴、三味線の達人であり、女文學、伊勢物語、竹取物語、徒然草等みつちり……みつちりですぞ、學んだと云はれる。ちやんちやら可笑しくて本氣にや聞いてゐられませんぜ。何うも言葉の惡いのは御容赦あれ！生なか紳士面して、ゼントルマンライフな反駁は江戶ッ子の私にや出來ねえんでさあ！所で德永昌氏よ！

君は常識があるのですか。若しあるなら、その當時の下田の町を考へ給へ。何を苦しんで、そんな七面倒かしい學問をする必要があるんです。第一相手は漁師ですぞ。さもなくば田舍町人、武士が相手ですぞ。せい〴〵藝が巧者なら上の部だと思考する。琴に三味線！これだけみつちりやるんだつて骨が折れるんだ。まして「新內お吉」の異名迄下田で鳴つたといふ事だ。その唄を習ふだけだつて、勉強等できますかつてんだ。

君は、君が檢べた「唐人お吉」を書並べて見たかつたんだらう。君が臺南新聞紙上に發表してゐる事位、知らないで、あの臺日グラフの「お吉の眞相」なる一文を書けると思つてゐるのか。君は、君の博學を私に示したいのか。それとも臺灣の市民諸兄姉に示したいのか。何れなんだ。

兎に角、お吉は藝妓であつたぞ。間違ひなし。藝丈で暮して行ける程、下田の町の華客樣は上品な者許りではなかつた事位判りさうなもんだ。女文學！竹取物語！伊勢物語！徒然草！みつちり學んだ……云々は、唱飯ものだつたですよ。如何に女の嗜みなら何んでも引受けるとは云ひ條、君の學識を疑ひ度くなる。

お吉をそれ程、もち上げなくとも秘史は秘史で正しておく事だ。ドラマならドラマ、映畫なら映畫、東京劇場松竹自社の提燈記事なら提燈でよろしい。君が蠟燭自腹の提燈持ちはお勝手次第。

ドラマならあの涙ぐましい哀切おく能はぬクライマックスが欲しい。私は何も云はぬ。最近水谷八重子女史主演する所の「唐人お吉」の試寫を見たが、なかなかいいと思つた。君が眞赤になつて書立ててゐる通りの筋書きだから御安心あつて然るべし。だが、再び云ふ。ドラマはドラマだ。映畫は映畫だ。秘史は秘史で全然異なつた存在價値があるのだ。何んで一致する必要があらうぞ。血迷ふこと勿れ。

村松春水氏を私が知らぬと思つてゐる樣だ。同氏とは三年も前に生田氏等と共に面識の間だ。私の言分には何もなかつたのだ。村松氏が五輪塔を下田に立てて、お吉の靈をなぐさめたと云ふ。私もその馬志に敬意を拂ふにやぶさかでない。挽げもしないのに、タウゼント・ハリスのサーヴイスに半生をささげた云々を、知つてゐると、騒がれるまでだ。大人氣も小供氣もない。私の主觀が、いや肝膽玉が承知しなかつた迄だ。

勿來の關　かねて海軍省より委囑を受けてゐたもので練習艦隊司令官室を飾るべく、勝田哲畫伯が當地に於て彩管をふるつた名畫。日本武人の典型と謳はれる源義家の颯爽たる英姿を寫してあますところがない。…………（勝田哲畫）

書齋の菊池寛氏　來臺中のチョキチョキ藝術家川谷勝道君が鋏で紙を切つてこしらへた文壇の大御所菊池寛氏のカリカチュア…………（谷川勝道作）

學藝消息

▲菅原達氏　持病のため鎌倉の自邸に引籠中

▲新青年二月號削除　同誌所載植濱正史氏の小說「兒火」削除處分に附さる

▲太平洋畫展　二月一日より八日迄東京府美術館にて開催

▲翔風　第十四號發刊、松村一雄、草野嬰、北村一夫、新谷毅一、中村忠行、小山捨月、諸氏執筆

▲媽祖　第三冊春季特別號近刊、百田宗治、西脇順三郎、矢野峰人、島田謹二、山內義雄、西川滿、小島泰介諸氏執筆

文藝汎論社の詩集賞
新に制定さる

かねて詩に對して充分の理解を持ち他誌に先立つて率先その頁を詩のために割いてゐる文藝汎論社では今度詩の光榮とその名譽のために詩集賞を設定することになり、左の如く發表した

一、文藝汎論社主催詩集賞を「文藝汎論詩集賞」と名稱す

一、文藝汎論詩集賞は文藝汎論社宛に寄贈せられたる詩集（飜譯詩集も含む）より之を選定す

一、文藝汎論詩集賞は主賞、賞牌（帝展第四部審査員森崎美亞氏製作）及び副賞金三十圓也を贈呈するものとす

一、文藝汎論詩集賞受賞詩集の選定は文藝汎論詩集賞審査員之を行ふ

一、文藝汎論詩集賞審査員に左の三氏を依囑す

佐藤春夫氏、百田宗治氏、堀口大學氏

一、文藝汎論詩集賞の審査は六ケ月毎とす、概當するもの無き場合は之を行はず

戲曲と小說
山本有三氏に訊く

「はじめ戲曲と小說と題材の選び方に相違があるか、といふことをおき聽きしたいのですが」

「その區別はないと思ひますね。或る題材を戲曲的に見た時、戲曲になり小說的に見た時小說になるのであつて、決して題材の選びではなくただ讀み方の違ひですよ」

「小說を書かれる時、作者としての狙ひがありますか」

「ある時もありない時もありますあつたとしても相手がその狙ひを受け取つてくれるかどうかは甚だ疑問ですからね『人形の家』でさへイプセンは目的はなかつたと云つてゐます」

「『嬰兒殺し』に於て巡査とおあさとでどちらに重きをおかれますか」

「普通は主人公が一人ですね、少しむづかしくなつてくるが、面白いのは楕圓形ので中心が二つあります。『不如歸』『沓手鳥孤城落月』などさうですが、これはそんなに考へなくていいですよ。中心はおあさ一人として考へてもかまひませんが上演する場合巡査で成功した人は未だ曾て見たことがありませんね、數へきれない程上演されましたが」

「では『大久保と西鄕』は？」

「勿論楕圓形です。あれはもう少し讀んで貰ひたいと思つてゐますが餘り讀まれてゐません。高等學校時代から考へてゐたものです」

「讀む戲曲、上演する戲曲といふ人がありますが、先生は上演を前提として書かれますか」

「勿論ですよ、上演を考へないであんな厄介な形式をとるのは愚の骨頂ですよ、上演されない戲曲を菊池は腰の拔けた福助の樣なものだと云つてゐましたよ」

☆

「こん度は先生の長篇小說などについておたづねしますが、あれは一つのことから書いて行つたのですか、それとも或る事を綜合して書いたのですか」

「新聞に書いたものですから段々に書いたとも云へますが全體は掘へてゐますよ。さうでなければ書けはしないと思ひます。新聞は一日一日讀者に興味を與へなければならないので全く苦勞しますよ」

「題をつけるのはどうなさいますか」

「題には苦勞しますね『嵐』などは二月もかかりましたよ。つかない時は放つておくんですね。無理につけやうとするといけませんよ」

「作品を書き出す時インスピレーション（靈感）といふ樣なものがありますか」

「それはむづかしいですな。どうしてつかめるか全くわからない。藝術の起源について實際であるとか又實用であると云ひ、或は遊戲から來たのだ等といふ說がありますが、それぞれの論據を持つてゐる樣で否定も肯定も斷言出來ません。自分はから考へてゐます。野蠻人が鳥の眞似して踊りを踊ると假定します。その踊りを踊るも一つ前を考へるのです。弓なり、石なりで鳥を射落さうとします。そして鳥が落ちたその時、彼は喜んで踊り出したであらうと思ひます。この中には實際も又實用といふこともなく、無心に自ら踊り出す、それが藝術のもとではないかと思つてゐます。ギッシングは（ベスト・モーメント・オブ・ライフ）といふことを云つてゐるが踊り上る喜びこそこれではないかと思ひますこれをつかんだ人がこの實際に吾へられる人でせう。それだけでは勿論駄目ですがそれがなければ藝術とは云へないですよ」

「藝術にあらはれたところこ とですな」

「それです。そこで大事なのは踊り上つた時その後に恐らく彼が意識しなかつたにせよ今日一日は食ひはぐれないといふ生活の問題が含まれてゐたであらうといふことです。根本に生活なしの藝術なんて考へられませんよ。宿命といふ言葉と、生活といふ言葉との關係が密接に關つた時、それは『爭ふ』と云つて選つて居るか居ないかわからない樣になるが、さうなつた時一番立派な藝術と云へますね。人間で云へば一番理想な人間でせう」

☆

「それはどうなさいますか」

「實在の人物を使つたことは一人もありません。人が一言ものを云ふ時それには後に歷史があるのだからそれをスケッチすることは實は出來ないことだと思ひます。まや近いものはあるかもしれないがこれを話すとあの人を聯想させるといふ樣なことは絕對に書きません。多くの人に迷惑をかけますからね、藝術は人に迷惑をかけるものではないと思つてゐます。實在の人をモデルにして書くことは果であり、いくつも出るのはもつともですが私の樣だと多くは書けない苦ですよ」

「偶自分で一番良く書けたと思ふ作品は」

「それは許して貰ひたいな。作品には立體的なものであるから碁盤に寫眞があるやうに作品にもそれがほしいですね。折角寫眞をとつても焦點が違つて居ればそれにはきまつたものにしかなりません。ベスト・モーメント・オブ・ライフがあつてその上の寫眞なら結構です」

東北凶作
農村を訪ねて

中村星湖

これまで役人だの經濟學者だのジャーナリストだの、東北凶作地の視察談や報告は隨分多く發表されてゐるが　文士で實際からわざ〳〵凶作地にまで出向いて實地踏査した人は非常に少ない、なかで農民文學に多大の關心を持つてゐる中村星湖氏は東北凶作地視察の旅を終へて最近歸京した。そこで同氏獨自の觀點からみた視察談を左に紹介しよう

×

私は岩手縣二戶郡小鳥谷村（東北本線奧中山）といふ代表的凶作部落を訪れた。この村は標高五百米位の高地で昨年のやうなひどい冷害がなくても農耕には本來不適の土地である。以前ここは放牧地で丁度北海道の開墾地のやうに他の土地から移住し來つて次第に今日の部落を形成したのである。放牧地である關係上冬の間馬を他に移すため住民は官有地の拂下げを受け、薪炭を作つて他所へ送り出すのが主な生計となり、そのうち自給自足の經濟から出發して、最初から農耕に不適とはわかつてゐながら水田を作り、野菜（主にキャベツ）を栽培するやうになつた。だから昨年の冷害が特に甚だしかつたのは事實にしても本來の土地からいつて作物の不出來は例年のことなのである。

×

しかもかういふ土地では早稻の方が出來高は少なくても確實に取れるのはわかつてゐるが農民たちは多少多く取れる晚稻を栽培するのである。現にこの奧中山でもその土地に適した品種を栽培しなかつたといふことが昨年の凶作を一層甚だしくしてゐる。いひ換へると農民は自分たちの住んでゐる土地の特殊性をはつきり認識してゐないのである。それは農民が愚からなせいとはいへ、その最大の原因は彼らの負擔してどうにもならない借金にある。そしてこの借金は年々累積するばかりである。百姓たちは少しでも餘裕を殘して借金を返さうとする。そのためには少々危險であつても收穫の多かりさうな品種を植るのは當然である。だから今日の東北凶作の主因にはこの借金の手を逃れようとする農民の悲慘な生活を考慮にいれなくてはならない。しかしこれは何も東北の一農村に限つたことではなく、廣く全國一般の農村焦眉の問題である。つまり農民は今まで借金を負ひながらどうにかかうにかその日暮しをやつて來たのが今度の大凶作で今さらのやうにこの大問題にぶつかり否でも應でも解決を迫られてゐる。さういふ意味で農村全般の重大問題を取上げる機會をなしてゐるともいへる

×

さて奧中山の小學校では三百人のうち百二十名位の缺食兒童があり毎日給食されてゐる兒童の食物は米五升に稗一升の割である。村の人々の常食物は粟の粥だが、それだけでは粟粒が湯に浮かんでるだけで腹の足しにもならないので蕨を混ぜどろ〳〵にしたものを食べてゐるやうな狀態だ。都會から凶作地を見に來た人々は農村そのものの生活を知らないものだから農家のみすぼらしい生活狀態や百姓の不潔な服裝などを目擊しただけでひどくセンチメンタルになつて誇大に報告する傾向がないでもない

×

私は奧中山で凶作地の子供たちはさぞ萎腹で元氣もなく家に引込んでゐるものと想像してゐたのに意外にも皆元氣一杯に戶外で嬉々としてスキーなどしてゐるのを見て子供の天性といふものは凶作にもめげず朗かなものだとしみ〴〵感じた

×

それから私は田圃の白雪の上に橇で運んだ堆肥をのせてゐる百姓の女をみたがこんな凶作にあつても少しも絕望せずからやつて營々として働いてゐるのを見ると農民の傳統的な賢い性質に觸れたやうな氣がした

青龍刀

▲世界大戰中サロニカの戰線で奮闘し休戰後バルカン、ハンガリー、南ロシア等の駐在武官を勤めたベーゼル氏が一九三四年度のゴンクワル賞を獲得することに決定した

▲委員會に於ては反對三、賛成七であつたが、この賞は氏の新作『コナン大尉』に授與されたものである

▲バルカン地方に取材したものだけに、手に入つたものであることは勿論だが、その眞價は數箇の作品によつてことにみとめられて居り、大戰作家として一傑又堪有數の人である（Ｒ）

學校だより

▲東京工大（目黑區大岡山）　願書受付　二月一日—同十五日　受驗日　三月十五日—十八日　受驗料　五圓

△東京文理科大學（東京、小石川大塚窪町）　願書受付　一月二十日—二月十五日　人員　約百五十名　受驗日　三月十六、十七、十九日　受驗料　五圓

△東京外語（東京麴町區竹平町一）　願書受付　二月十五日—同二十三日　受驗日　三月十七、十八、二十日　受驗料　五圓　人員　各科二五名　その他、專修科、速成科あり

△東京高等工藝（東京芝區新芝町）　願書受付　二月一日—二月二十八日　受驗日　三月二十四、二十五、二十八日　受驗料　五圓

雜誌紹介

▲大和（二月號）どういふものか日本では大型の雜誌があまり出ないが、これから印刷技術が進んでゆくにつれて、どうしても大型でなければならぬやうな時代がくるであらう、本誌はその先驅をなすものであつて、きはめて感じのよい文化的な綜合雜誌である。多數の原色、グラビヤ、二色刷等の精巧な寫眞繪畫が各所にあり、讀物は創作、コント・對談・流行・スポーツ・演劇映畫レヴュー・ラヂオ、音樂美術・娛樂とおとしよりの買旅行案內等あらゆる方面を網羅してゐる。現代語譯古事記も上い出來である。順調な發展が望ましい（定價五十錢東京市京橋區銀座六丁目尾張町ビル大和發行所）

▲文藝汎論（二月號）濱口武士、堀口大學、永田寬定、村上菊一郎、北園克衞、城左門等の詩、木下常太郎、岡崎淸一郎、竹中郁、岩佐東一郎等の散文、岩崎良三、阪英二等の飜譯、丹羽文雄、石塚友二の小說等を滿載し、殊に中村進治郞居士供養作文集（ドノゴ・トンカ）を附錄としてゐる、これは進治郞の遺稿と、矢野目源一、大島十九郞等多才の士の追文とを收めたもの好評を博するであらう　定價三十錢東京市品川區大井庚塚町四九二八其社）

▲セルパン（二月號）新映畫の展望と題して「映畫と文學と思想」との特輯をしてゐるが、中村武羅夫、新居格、吉村冬彥、戶川秋骨、室生犀星、福澤一郎、飯島正、北川冬彥、內田岐三雄、袋一平等がそれぞれ得意の部門で執筆してゐる、堀口大學、伊藤整、小松淸の世界名作テーマ小說も面白い試みだ、要するに本號は映畫愛好家なら一寸手にしたくなる出來榮と云つてよい、春山行夫の編輯ぶりも鮮かだ（定價二十錢東京麴町區三番町一第一書房）

▲新高阿里山（第三號）客歲梨本宮殿下の御登嶺を仰ぎ奉り、新春茲に亦李王殿下の御成りを辱うした阿里山はその一木一草に至るまで歡喜と榮光に包まれてゐるが、本號はその光榮を永久に記念する特輯號として刊行された、宮殿下の御寫眞をはじめとしすぐれた風光の寫眞がアート紙に滿載してある（非賣品、嘉義市役所內阿里山國立公園協會）

▲婦人文藝（二月號）唯一の婦人文藝誌として順調に發展しつつあるのはよろこばしい、今月は松田解子の「田舍者」インベルの「薔薇と夜鶯」謝詠娥の「遊女」鈴木妙子の「兩米」大石千代子の「青い鳥」ジャンスキーの「愛慾を見た少女」等の創作飜譯の他、時評研究等を滿載してゐる（定價卅五錢東京市麴町區平河町四新知社）

▲舞臺（二月號）明治座上演の喜劇脚本夫婦訓（森岩雄作）をはじめとし、松磯と參拾（水木久美雄）壓岸年人　蒲島一虎（三宅大輔）開港女氣質（北村壽夫）狐（黑飛田）鶯の井（森はの作）等の脚本を收めてゐる（定價五十錢東京市杉並區阿佐ケ谷二ノ二八九其社）

▲國際評論（二月號）國際關係に關する種々の有益な記事を滿載してゐる、緒方竹虎、乾精末、鈴木東民、蜷川新、岡田衞禹二等執筆（定價五十錢東京市麴町區內幸町大阪ビル日本外事協會）

家庭醫學

便祕を恐れよ！
下劑に賴り過ぎるは猶危險

古今東西の色々な長壽法は、大抵便通をよくする事が主眼で、便通が順調になれば、その人は必ず健康體—從つて長壽が得られるのだと、結論をつけてゐます。

事實、便通が不規則で、便祕に陷つてゐる人は「老い先長かれ」の願ひはよし諦めるとしても、二三日も放つておくと覿面に

身體の調子が

狂つて來るものです。

第一、便は水分が涸渇して、いざ排便となつても樂々とは出ません。自然と肛門が激しく痛み、又いきむ事がひどい爲に、痔疾や脫腸を伴ふ事も多く、心臟の惡い人などは、生命の危險の招くことさへある程です。

一方腸內の大便には無數の細菌が寄生して毒素を發生し、それが血液に入つて全身を循るので、身體はだるく、頭は重くて眩暈を起し、仕事に飽き易く、僅かな事にも腹が立ち、氣分がいら〳〵する樣になります。

さうして逆上や頭痛、不眠はまだしも、老衰を早めたり、動脈硬化を起して、腦溢血や中風を誘發する危險も往々あります。

又便祕から蕁麻疹を誘發する事も少くなく、婦人の生命たる容色を衰へさせる等の害もありますが更に最近の精密な研究によりますと、便祕してゐる人の四分の三は

肝臟の機能が惡く

なつて居り、適當な方法で便通をつけると、それが治つて來る事が分りました。

西洋の諺に「よく便通をつける醫者こそよく治す」とあるのは蓋し至言であります。

便祕はその原因によつて、弛緩性と痙攣性とに大別されます。弛緩性便祕といふのは、大腸が長くなつてその運動が鈍つてゐるので大腸の中でも盲腸が非常に延びてゐる事もあれば、橫行結腸が下垂してゐる事もあり、最も多いのはＳ字狀結腸が非常に長くなり、たるんだゴム風船の樣にダラリとしてゐる場合であります。

痙攣性便祕は神經質の人に起る事が多く、原因としては婦人科疾患、精神的過勞、過度の喫煙等があげられてゐます。大便が出さうでも仲々出ず、漸く出てもその便は鉛筆大の細さで、粘液に被はれてゐるといふのがこの便祕の特徵です。

何れにしても、早速手當を施さねばなりませんが、併し便祕するからといつて、素人が

下劑を濫用する

のは大變危險であります。下劑には腸管の水分吸收を妨げて、便の水分を多くするもの、腸を刺戟して運動を亢進させるもの等ありますが、何れも機械的に排便を催させるだけで、病原たる腸筋の緊調を恢復させる力はありません。だから一時はきいても、連用してゐると習慣性になつたり痛みを伴ふ等の副作用はまだしも、下劑を用ひては惡い盲腸炎を氣付かずに用ひて命を失ふ人さへあります。そこで最近では、そんな危い下劑を使はずに自然の便通をつけ、其上胃腸を丈夫にする「錠劑わかもと」の服用が推奬されだしました。

この藥には腸內の殺菌、防腐、整腸に役立つ成分が多くあり、更に含まれた活性酵素には食物の消化を助け、胃腸の働きを強めて、整腸の又は弛緩してゐる腸筋を正常に引緊す作用があるのです。

だからひどい便祕も、「錠劑わかもと」を服用すれば、腸で快い便通が毎日ある樣になると共に、色々の症狀も自づと消散する譯で、この新藥理こそ本劑が、下劑でない便祕の原因療法の藥として、賞讃される所であります。

人工榮養と消化不良

我國の乳兒死亡率は千人中百三十人以上で、世界文明國中第一位にあり、その死亡原因の最も多數を占めるものは、人工榮養兒の消化不良であります。

人工榮養料には牛乳、粉乳、煉乳等が用ひられてゐますが、何れも理想的のものではなく、殊に人工榮養兒は消化不良を起し易く屢々重態に陷ります。

ところが「錠劑わかもと」といふ藥を、その榮養料中に混入すると、乳質が母乳に近く變化し、又直接乳兒の消化力も強められるので、消化不良の危險は防がれ、丈夫な發育を見る例が多いのです。

食慾不振の新療法
結核や胃腸病者も之で救はれませう

食慾は健康の晴雨計で、食慾が旺盛に打てる人なら、他の健康上の條件も大抵よい工合に均衡がとれてゐますが、それもその筈で、元來

人體 は蛋白質、脂肪、含水炭素、無機物、ヴィタミンの五種に大別される複雜な成分によつて組成されてをり、その調和は一に、食物中の榮養素によつて維持されるのです。

食慾が進まない時に、體力が衰へ、衰弱が加はるのは當然であつて、殊に肺や肋膜、カリエス等の結核病や、慢性胃腸病等に犯されてゐる人にあつては、食慾の有無こそ、病氣がよくなるか否かの標識とも見られて居ります。

早い話が結核病に、現今最も安當な手當とされてゐる衞生榮養療法の要諦は、如何にして患者の食慾を進め、榮養を增進して體內に抗結核性物質を增殖するかにあるので、事實相當重症の患者でも、食慾の比較的ある間は存外もち堪へがありますが、

反對 に、輕症の樣に見えてゐた患者でも、食事が思ふ樣に攝れなくなると、急に榮養が衰へ、衰弱が加はつて來て、遂に救ふべからざる破目に陷る例は屢々見受ける所です。

食慾の增進法としては、大抵の人が、ヂアスターゼ等の消化劑をのんで、食物の消化を良くしようとしたり、苦味劑を用ひて消化液の分泌を促さうとしますが、併し之らの藥には、食慾衰退の根本原因たる胃腸機能の衰退を恢復させる力はないのですから、一時的には多少效いても、後には却つて胃腸を疲らせ前よりもひどい食慾不振を醸す事にもなります

結局、食慾增進の鍵は補助や刺戟等の外部的效果によらず

內部 から生理的に胃腸本來の機能を昂める事にあるのですが、それには「錠劑わかもと」といふ新生物學藥の服用が合理的で、これによれば、極めて自然に空腹を感じて、食慾が喚起されて參ります。

この藥は、特殊の微生物から造られ、細胞賦活作用といつて、衰弱した全身細胞を甦生させる活性酵素やホルモン性物質、各種ヴィタミン等を豐富に含んでゐるので單に胃腸のみでなく、殆ど全身各部を強化しその機能を發揮させる外に、強力な消化酵素を含んでゐて、生理的に分泌される消化液の作用を補助するので

胃腸 の機能は自ら復活し、延て食慾を增進することになるのです。

それ故一般食慾減退の人は勿論、最も執拗な食慾不振に惱まされて治療效果をあげかねてゐる結核胃腸病等の慢性胃腸病者にとり「錠劑わかもと」の服用こそは、最も簡易、且つ有效な新手段と云はれて居ります。

「錠劑わかもと」は卅五日分一圓六十錢、八十二日分五圓の二種類に過ぎぬ廉價で、東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から特に發賣されてゐますが、全國藥店でも取次してゐます。何分盛行甚だしい有名藥で、近頃は口錢の多い『ヘーフエ』、酵母、イースト劑等の類似の名を冠した製劑を代用藥として勸める藥店が追々に見えますが、效力は似ても似つかぬ物が多く、失望されますから御注意下さい。

重いつはりから
私はかうして救はれた

（和歌山）吉岡靜代

（前略）長男に死なれた淋しさも次の姙娠によつて救はれたものの、つはりは姙娠につき物の樣に言つてゐますが、私は米つぶは愚か、水さへもお腹に溜つてゐない程なのでした。

つはりは胃腸が强ければ輕いといふ事に氣付くや、一二ヶ月前より「錠劑わかもと」を一所懸命に每日服用しました。二ケ月三ケ月頃から胃腸が弱くてお腹が少し張る樣な思ひが致しましたが、お通しはよく、食事は美味しくいただけるので、錠劑わかもとのお蔭だと思つて、ひたすら服用をつづけました。

少し氣分は惡くとも嘔吐は少しも起らず、（中略）前の姙娠の時のつはりには、床にばかりついて、少々頭を動かしても嘔吐して、一月ばかりは飮まず食はずで骨と皮になつてしまひましたのに、今度はあやしまれる程でした。

今は姙娠五ケ月の日を送りつつ不安に思つてゐたつはりも無事に、月の進むのが樂しみです（下略）

腸チフス內服豫防劑
ヘテロゲン
無害腸製
◎全國藥店に販賣
東京芝公園大門　帝國臓器製藥株式會社

李王殿下蓬萊丸御移乘　第二人目が殿下（基隆要塞司令部許可）

李王殿下、昨日 蓬萊丸で御離臺
中川總督、寺内軍司令官以下 船中に最後の伺候

【基隆電話】一週間に亘つて親しく本島の軍情及び各般の施設を御視察あらせられた李王殿下には二月一日最後の御日程である基隆重砲兵大隊の御視察を終らせられ田中大隊長以下の御見送りの裡に御前發き裡を自動車にて驛前に向はせらる、旭町通り沿道堵列の官民各學校生徒並に諸團體の敬禮に答へさせられ作ら第一上屋倉庫前御下車、昇降口より陸上に上らせられ同所にて先着の中川總督以下の御出迎を受けさせられ御徒歩で連絡隆後を蓬萊丸に御移乘あらせらる、中甲板に御出迎申上げた白井船長御先導の下に特別室に入らせられ暫しの御寛ぎを執らせられたが、次でスモーキング・ルームにて中川總督、寺内軍司令官、小濱内務局長、野口臺北州知事、石垣殖務局長、中島基隆要塞司令官、酒井海軍武官、沼川憲兵隊長、杵山秘書官、佐伯東參謀、丞原基隆市尹、門脇少佐、飛松副官、市來督府事務官等より船中最後の伺候を受けさせられ總督、軍司令官と御歡談を交させられ午後四時豫定通り御機嫌麗はしく御出發あらせられた、總督、軍司令官の一行はランチ・ボート檜丸にて微雨の海上霧立罩むる裡を防波堤附近迄最後の奉送を申上げた、尚同船には船中御警衛として根井臺北州高等警察課長御同船申上げた

基隆御出帆前に 重砲兵隊にお成
上陸防禦演習を御視察

一日午後一時十分臺北驛を御出發あらせられた李王殿下には雨の晴れ間を窓外の風物に興ぜられつつ沿道各驛に奉送の學校兒童、青年團、婦人會員等に御會釋を賜ひ一時四十六分基隆驛御着、プラットホームにて中島要塞司令官其の他の御出迎へを受けさせられ自動車に御移乘雨に煙る旭町海岸通りを城隍廟から右へ高砂公園橋和男橋を渡り一時五十二分基隆重砲兵大隊御着、田中大隊長の先導にて貴賓室に入らせられ、狀況報告を受けさせられ二時三十分から營内にて上陸防禦演習を御視察あらせられた

演習想定

一、敵軍を利用する野砲の運搬及豫期せざる方面に於ける迅速なる陣地占領

二、上陸せんとする防井岸及び陸中の敵に對する直接射撃

防禦隊編成將校一、下士二、兵卒十三名、野砲二門　敵軍四名である

右狀況に依り演習統監中野大尉の指揮に依り演習は開始され本島特有の輕便車に搭載された野砲は迅速の指定陣地に放列を布く敵は飛行機に依り爆撃を張り強行的に上陸せんとする之を攻撃せんとする野砲は段々として基隆市街を護けし壯觀を極む斯くて完全に敵の上陸を食ひ止め二時十分閉戰、殿下には田中大佐の説明を聞かせられ作ら終始御熱心に御覽あらせられ第二中隊兵舎御視察の上三時二十二分同所御發沿道に堵列せる學校生徒在郷軍人等に御會釋を賜ひつつ岸壁に向はせらる

殿下には御滿足の お模樣と拜察
杵村御附武官謹話

李王垠殿下には恙なく本島の御視察を終へさせられ一日御離臺あそばされるに當り杵村御附武官は船中にて左の如く謹話した

殿下本島御上陸以來總督府及び軍部の周到なる御計畫に依つて各地の御旅行並に御見學を滯りなく終へさせられ只今本島を離れて御歸京遊ばされる事となりましたが各地に於ても官民の熱誠なる御奉迎を御受けになりまして非常に御滿足の由承はりまする殊に本島文化の向上してゐる事を思召され又軍部に於ても時節柄非常なる努力を以て訓練されつつある事を御覽察になりまして御滿足の御模樣を拜察しました、殿下御歸京の上は關係方面に御報告の事と存じます、尚此の機會に於きまして私から殿下の御意圖に基いて紙上を拜借し本島御滯在中官民各位の寄せられた御好意に對し感謝致します

奉迎係員御禮參拜

【新竹電話】新竹州では一日午後三時半州會議室に奉迎係員全部を集め、知事代理龍村内務部長より御奉迎の大任を果し御奉迎事務の滯りなく終了したことは各位の熱誠と周到なる努力の賜物であると挨拶を述べ、引續き李王垠殿下の御高德の數々を讃へ奉り、終つて高原警務部長以下警務部職員は新竹神社に御禮參拜を爲した

兒玉拓相、平塚長官が 各方面の諒解に奔走
地方自治制、衆議院分科會で 小笠原、船田兩氏が質問

【東京一日發本社支局特電】臺灣地方自治制度改正問題については帝國議會に於て漸く注意するに至り、去る二十八日貴族院公正會の乞ひに應じて兒玉拓相、平塚長官より改正案の内容につき説明する所あつた、當日は時期尚早の意見國民精神等について二三質問があつたが拓相、長官より懇々とその狀況を説き、三十一日は同じく研究會の希望により同樣説明する所あつた、當日は特に云ふ程の質問もなく引續き都下新聞記者團の希望に應じ説明する所あつたがこれ又大いに諒解した模樣で、右改正案に對する一般の空氣は順次好轉の形勢であると當局は語つて居た、衆議院に於ては右改正案は豫算第一分會にて審議することとなつたが同會に於ては小笠原三九郎、船田中兩代議士の質問ある模樣

政友會政調役員會でも説明

【東京一日發】兒玉拓相は上京中の平塚總務長官を伴ひ一日午後二時院内政友會政務調査會役員會に出席臺灣地方制度改正案要綱につき縷々説明し諒解を求める所あつた

地方制度改正の 促進を陳情
中川總督を訪ねて 中央へは陳情電報

臺灣地方制度改正案を繞つて島内の一部の人士が目下策動中の事實に對し、該改正案に本島人が國家の一員として參與する途は時期尚早なるを以て中止され度しとの反對陳情をなしたとの東電は大稻埕を中心とする本島人社會に異常なセンセイションを巻き起し、中には彼等一部の言は我等四百萬島民を侮辱するものなりと憤慨する向もあつたが偶々島内一部の空氣が中央に反映した爲めか政友會内に反對意見の議論が濃厚となり、自治制度改正案の前途は悲觀し難い狀勢となつたので、内地人の一部及び本島人社會では默視し得ずとなし寄寄協議中であつたが

一日午後一時半から蓬萊閣に大稻埕を中心とする臺北總商會、臺北本島人醫師會を首め重なる各團體の代表者約三十名參集し、今後の對策に付き熱心に協議した結果、當日出席者會員を委員とする臺灣地方制度改正促進會を結成し、委員長に陳清波氏、顧問に許智貴氏を滿場一致で推し、委員長、顧問が近日中川總督を訪問し自治制促進方に付き陳情を爲す事を決議し次いで武藤隆作氏の動議で内閣總理大臣、内務、拓務、各大臣、川村元總督、内閣書記官長、法制局長官、貴衆兩院書記官長、政友會、民政黨、國民同盟の各總裁、幹事長、貴衆兩院豫算委員長及在京中の平塚長官岡田財務局長の諸氏に宛て臺灣地方制度改正促進會の名を以て左の如き陳情電報を發した

臺灣地方制度改正には島民大多數の要望にして帝國の臺灣統治に有終の美を濟さしめる要務たり此度總督府に於て成案を得られ拓務省を經、閣議の決定により議會に提出さるるや、島民は歡喜して之を迎へ、右案の通過を信じて疑はざりし所なり、然るに一部に於て自治制度改革は今日尚島民の實情に適せざる如き意見を爲す者あるを聞き遺憾に堪へざるを得ず、要は十年の[illegible]上御一人の御仁慈と歷代總督の治政により民度向上し、駸々乎として進歩發達せる今日の臺灣の實情を知らざるの議論にして採るに足らざるものと信ずるも、此際に吾人は起つて臺灣が帝國の一部として悠久なる發展と統治の完成を期する爲めに本案が速に議會を通過し、實施の日の一日も早からん事を期するものなり、希くば此の輿論を察知せられ吾人の目的を貫徹するよう特に閣下の御高配と御盡力とを御願ひ申上ぐ

（自治制改正促進打合會）

社會事業團體に 御下賜金の御沙汰
紀元節の佳節に際し

【東京一日發】畏き邊りでは來る十一日紀元の佳節に際し内地並に各植民地社會事業團體八百數團體に對し總額二十萬圓を御下賜の旨御沙汰あり各所管省では宮内大臣より右傳達を受け一日午後夫々地方當局へ傳達した

メキシコに革命陰謀團

【メキシコシテイ三十一日發本社特電】メキシコ政府代弁者は來る二月四日を期し革命遂行を計畫してゐた陰謀團の首魁を逮捕した旨言明したが、右陰謀團はアメリカ上院を黑幕とするものであると言明しセンセーションを起してゐる

重大岐路に立つて 蔣介石何處へ行く
彼の日本依存には疑點あり
（上）

J・S・A生

「二三三六會議題」の可決を發ばけて世人を驚つといはせた蔣介石、更に昨年十二月十日から開かれた五中全會で三全大會は一九三五年十一月十二日に開催[illegible]り歸案を兼ねて國内問題及び國際局への對策を練つてゐた蔣介石はこの十三日會談と共に[illegible]

全大會までにはアト十ヶ月[illegible]それ迄に如何なる工作をやらんとしてゐる彼なのであるか？

× ×

彼の目前には幾多の難問題が横はつてゐる、對西南合作問題、關共問題、北支政策の善後問題最後に國際危機に備ふべき方策など重大な岐路に立つてゐるのではないか[illegible]

[illegible]くせしめたものが根本問題である夫に暫らく措いて彼が目の上の瘤である西南問題を解決すべく西南派との妥協運動に手を着へ[illegible]

× ×

而して關共軍費の借款と銀問題解決のため宋子文を渡米せしめんとした時一部には宋子文ではなく○○○であるとの噂も流れ飛んだ、○○○の政治的生命から見てどうかと思はれてゐたが宋子文の渡米中止、對英米借款の不調となつてこの影武者の噂も噂に終つた、その噂は依然デマとして果敢なく霧散してしまつた、國際情勢は彼の望んだ程には展開せなかつた、加へて全支の經濟的破綻だ、[illegible]

轉換によつて活路を見出さんとするに至つたことは唯一の方途であらねばならない、傳へ聞く黄郛が職を賭しての進言がなくとも汪が智謀を傾けなくとも[illegible]の彼への一言は肉を斬らせる程響いたはずだ、米國が國家政策として實施せる銀價の吊上政策は支那の銀の逃避、銀價の暴騰となつて米國はルーズベルト景氣で眼はつたが支那を痛めつけてゐる、關共軍費の借款どころかやない經濟の借款を督促される始末、折ら國際情勢が彼の思ふやうに展開して來れず[illegible]

×

謀、黄郛、孫科、王寵惠、孔祥熙、宋子文などの巨頭は何を彼と談じ合つたか？、事態は漸次明瞭となつて來てゐる、汪精衛黄郛とわが影佐、雨宮南京武官、須磨南京總領事との數次に亙つた會談は遂にわが鈴木中將と蔣、有吉公使と蔣との會見にまで局面は進展したのである。所で蔣の日本依存、日支提携とは何を云ひ如何なる親日政策を採らんとするのか、口先許りの聲言ぢや「おいそれ」と許り握手のできるものぢやないことは百も承知であらう、過去二十年の支那の對日支交渉とは何を齎したか、過去の凡てが蔣介石に之を物語つてゐる筈だ、此難問は彼に迫るとして彼の腦裏となつてゐる關心、兩者の問題は如何

藤井氏の靈前へ 擧國一致的な香奠
首相以下全閣僚が送る

清貧に同情して

【東京一日發】出世の記錄破りとして一世の聲望を恣にした前藏相藤井眞信氏の逝去後殘された家庭は藤井氏一代の清廉高潔な生活を如實に物語つて、葬儀費用にも事缺く如き氣の毒な清貧ぶりで、一見を抱へた琴子未亡人は悲歎と困惑に暮れてゐることが内田鐵相の心を動かし、鐵相より岡田首相に話した所、首相も身につまされて心から同情し、即座に一千圓を出した「總理が千圓なら俺は五百圓」と鐵相もこれに應じ高橋藏相はよく事情を知つてゐるので入院料三千圓の外に既に千圓を藤井氏に贈つてあると言ふし其他の閣僚も夫々香奠といふ名目の下に藤井家遺族救濟基金を醵出に捧げることになつた、擧國一致を生命とする岡田内閣の旗印を茲にはつきりと見せた美談で、我國最初の内閣葬と言ふべきである

臺灣學生陸聯 本年度役員

臺灣學生陸上競技聯盟の本年度役員は左の如く決定した

【評議員】石坂長臣、伊藤治平、細川隆美、末松勝利、山田榮助、大倉永治、相分忠一、堀井善男、大西由政

【學生役員】委員長、江藤（帝大）秘書、池上（醫專）會計、奴田原（醫專）幹事、江藤（帝大）天野（高校）市野（高商）池上（醫專）技術員、島本（帝大）石崎（高校）高橋（高商）

【資格審査員】江藤（帝大）堀江（高商）奴田原（醫專）

【各校代表委員】島本、川井田（帝大）芝、林（高校）堀江、奥野（高商）福山、安里（醫專）

島都の建國祭
式典は新公園で
建國の夕の催しもある

臺北市にては來る十一日の第十回建國祭を最も有意義に盛んに行ひ以て國民的自覺を促し、全市民一致愛國奉仕の赤誠を披瀝する爲め左の通り建國祭式典を擧げ、建國の夕を催す外敎化團體總動員の下に建國祭にふさはしい各種運動を行ふ筈と

建國祭式典（午前十時半新公園）△開式の辭△國旗掲揚△皇大神宮遙拜△宮城遙拜△建國祭宣言文朗讀△紀元節唱歌合唱△萬歲三唱△國旗降納△閉式の辭

建國の夕（午後七時、鐵道ホテル）△君が代合唱△能△吹奏樂△家庭舞踊と新舞踊△浪曲△臺北市民歌△大日本帝國萬歲三唱

日下知事著京

【東京一日發本社支局特電】日下臺中州知事は一日午後三時二十五分東京驛著上京した

對支策動に 慎重にやれ
蔣、汪の誠意は未だ見えぬ
我出先官憲の意見

【上海一日發電通】鈴木中將、有吉公使と蔣介石、汪精衛との會見に依り日支提携近きにありとの説あるに對し、我外務、陸、海軍出先官憲の一致した意見は此際我經濟界の輕擧妄動を嚴禁し、官民一致の統一ある國策に依り時局に慎重對處せんことを要求してゐる、即ち蔣介石、汪精衛の日支提携論には實質的證據なく、排日空氣は依然緩和されず、蔣、汪の言明を裏切る事例尠からず、又支那政府は日支接近の口實に依りアメリカの對支援助を促さんとする一石二鳥の意圖ありとも觀取されるので此際支那の誠意が事實上證明されるまで我經濟界の濫りな對支策動は慎むべしとしてゐる

安藤中將に敍勳の御沙汰

【東京一日發】畏き邊りでは二十九日逝去せる元在鄉軍人會副會長安藤錠水中將に對し一日左の如く敍勳があつた

從三位勳二等　故安藤錠水

敍勳一等瑞寶章

馬場、村松氏 神戸著

【神戸一日發本社特電】馬場恒吾、村松梢風の兩氏は瑞穗丸にて著神東上した

馬場氏談 臺灣はもつと支那臭い所かと想像してゐたが案外内地化してゐる、もつと支那風な所を保存しておいてもよいと思ふ、が一方もつと田舍へ内地人が入り込んでもよいのではないか、内地の田舍は何處へ行つてもせせこましい感があるが臺灣には實に廣大なる所が未だ殘されてゐる、蕃は紙幣は大したものとも思へんが大甲、能高等蕃祭は珍しい、あの程度のものを移入してもらひたいとつくづく思つた

村松氏談 臺灣は實によい何度でも行きたい所だ、蕃人をテーマとした小説を近くものにする心算である

人權蹂躪問題で 緊急特別委員會
再調査の爲め委員を特派

先日の臺灣辯護士協會理事會の決議により臺南州新營郡警察課の人權蹂躪の事實を糾彈すべく委員會決定の全權を委任された同協會特別委員は一日午後二時頃臺北地方法院辯護士控室で緊急特別委員會を開催、緊急對策として新營郡の人權蹂躪問題と關聯して目下同郡下各庄民を恐慌せしめてゐると云ふ○○問題につき討議の結果再調査の上徹底的糾彈の必要ありとて芝沼、樋口の兩特別委員を特派する事に決定、次いで該事件の全貌的對策として左記事項を協議した

◇十三、四日頃に協會の長文の聲明書を發表し、人權蹂躪の具體的事實を列擧し、新營郡責任者に對する糾彈の方法を發表すること

◇督府、法院、臺南州の各要路者並びに各新聞社記者を招待して座談會を催し本件の計畫的人權蹂躪の事實を熟知せしむる事

◇最惡の場合には議會の問題とし或は島民大會を開催する事

大灘會議の兩 國代表決定

【新京一日發】二月二日大灘において會見する關東軍側代表並に宋哲元軍側代表左の如し

日本側　谷少將、永見大佐、岩仲中佐、松井中佐

支那側　第二十八師參謀長張樾丁、沽源縣長郭堉增、察哈爾省政府科長張宗德

臺灣紹介の 寫眞募集
鐵道部で

臺灣獨特の風景・風俗を遺憾なく取り入れた寫眞によつて眞の臺灣の景趣の粹を凡ゆる方面から廣く宣傳し、臺灣の美を意外へも宣傳紹介せんとして鐵道部では臺灣紹介宣傳用寫眞を懸賞募集することとなつた、臺灣を一般に紹介するに適當なる【賞與】となつてをり、賞金は一等五十圓一名、二等三十圓二名、三等二十圓二十名、締切は二月末日送り先は臺北鐵道部運輸課旅客係となつてゐる、なほ詳細については同所に問ひ合せのこと

新竹州の理蕃觀 學近く決定せん

【新竹電話】新竹州理蕃課では昨年二年以來缺員中であつたが敎育課と理蕃課の打合で近くこれが決定任命を見る筈で蕃人敎育の向上に拍車をかけることとなつた

鄉軍臺北聯合分會 劍術大會（三日）

在鄉軍人臺北聯合分會では三日午前八時卅分から步兵第一聯隊營庭に於て劍術大會を開催する、尚雨天のため延期となつてゐた射擊會は取止めとなつた

雁治郎の葬儀 は來る六日

【大阪一日發】一月朝永眠した雁治郎の遺骸は一日午前十一時病院發本邸に送られた所葬儀は來る六日正午より執行されるが、松竹社葬は遺族の切なる辭退申出に依り取止めとなつた

一萬餘圓の橫領 犯を逮捕

關東州廳の檢察局より臺北の檢察局宛に最近紹介された一萬餘圓橫領犯人野某（三）の捜査は臺北州刑事課、各郡・署の刑事係りで極力嚴行けられてゐた所三十日夜同人が臺北市榮町一の三天丸旅館に止宿中なる事實を探知して臺北州刑事課員が旅館に赴き難なく逮捕、直ちに身柄は檢察局へ引渡されたが同人は關東州廳下にて一萬餘圓を橫領して臺灣に逃げ込んで來たもの である

稻荷神社の節分祭

臺北稻荷神社では四日節分當日節分祭並に厄祓、神符燒納、御鬮整理、福豆授與の諸行事を執行する、厄祓は申込者に限り執行し、神符燒納は前年度の神宮大麻、各神社神符、神札に對し昇神式により忌火を以て燒き上げるものであり、當日參拜者六千名に限り福豆一袋宛をおくると

同盟ダンスホール で合緣ダンス

同盟ダンスホールでは二日から三日間合緣ダンスの夜を開催する、これは東京で最新流行の三五年式流線型、スピードダンシングアフィニテイ（ダンサーとの番號合せ）で一曲毎に賞品も進呈すると、尚最近東京から小島新生、神戸から山名一弘兩氏が敎師として來臺し

新竹市警有業 館特別興行

【新竹電話】新竹市有樂館では本島人觀客の便を計り舊正月の三日間封切の際最新込み新正月の三日間夜間は西洋映畫及び支那映畫を本島人の爲めに上映し夜間はサトウ天右一行のボードビル劇を招聘し本島人の爲め特別興行をなすと

新竹郡學校職員 の慰勞會

【新竹電話】新竹郡では小公學校並に專修學校職員の平素の勞苦を慰める爲め總會を兼ね三日午前八時から南寮ケ濱に新竹郡下學校職員全部の慰安會を開催することとなつた、當日は鬼狩り、地引網を引き、名士の講演や活動寫眞會等も行ふ由

大和町第二期總會

臺北市大和町第二期總會は二日午前十時から學堂で開催する

新高阿里山第三號

新高阿里山國立公園協會では新高阿里山第三號を發行した、同號は主として昨秋御登山の梨本宮殿下の御動靜を謹記したもので、その優れた寫眞を洩れなく紹介してゐる

晉佐會の新年宴會

晉佐會では二日午後六時から梅田屋で晉佐會の新年宴會を開催する由

けふの催し

△第二高圓寺觀音祭會　午後七時から（臺灣神社）

△南門小學校學藝會　午後一時から

△建成小學校學藝會　午後零時半から

△壽小學校學藝會　午後一時から

△稚繩道神拜　午後七時から（東門町道場）

ラヂオ 天氣予報（けふ）

△臺北地方　北西の和風雨

△北部地方　北西の微風雨

△昨日の最低溫度　五五度六（午前五時）（臺北測候所發表）

新聞取次店新設

草屯　庄　池田國男

研海區新城　石川藤五郎

今回前記の通り新聞取次店新設致候間何卒同取次店御引立に預度此段御願旁々廣告候也

新聞取次店變更

東港街　蘇天元

今回都合に依り前記の通りに新聞取次店を變更致候間何卒同取次店御引立に預度此段御願旁々廣告候也

臺灣日日新報社

新興キネマ三週年記念映畫 巨人街 高田稔 河津清三郎 山縣直代 原作 中野實 監督 田中重雄
新興キネマ超特作 肥後の駒下駄 小金井勝 五十鈴桂子 阪東扇太郎 衣笠淳子 藤田進一郎 第一回監督作品
芳乃館

日活二大WE式オールトーキー 妻がお嫁に行つたなら 逢初夢子 杉狂兒 永井柳太郎 花井蘭子
大河内傳次郎 尾上菊太郎 新選組 前篇
日米三大名畫競映 クリスチナ女王 グレタ・ガルボ主演 M・G・M日本版
新高劇場館

十一日第十回建國祭
臺北市籌盛舉式典
回顧建國精神促國民自覺 全市民一致披瀝愛國赤誠

來二月十一日。爲我國紀元佳節。例年此日。欲使加一層有意義。爲國民的行事。舉行建國祭。回顧我建國大精神。以促國民的自覺。振作崇明國民精神。本年適當第十回建國祭。由臺北市及同教化聯合會。共同計畫盛大舉式典。其他各種行事。俾島都市民。深有國民的自覺。全市民一致。披瀝愛國赤誠。其建國祭實施計畫如左。

一、趣旨 基于我建國之理想。宣揚崇明國民精神。

二、實施事項 一、建國祭式典。二、建國之夕。三、國旗運動即勵行揭揚國旗。普及正宗國旗徽底國旗尊重。四、宣傳(宣傳標、傳單、立看板新聞等)。五、教化總動員。基于實施計畫之趣旨。相提携而行有統制運動。各教化關係團體。于各個人或各團體。爲適切有效運動。

建國祭 式典順序 附記參加須知

臺北市建國祭式典。于來十一日午前十時半。開于臺北新公園(晴雨不拘)。舉式順序如左。

一、開式 喇叭爲號
二、開式詞
三、揭揚國旗 一唱國歌樂隊伴奏
四、遙拜皇太神宮
五、遙拜宮城
六、朗讀宣言文 司會者市尹
七、合唱紀元節歌 一二章樂隊伴奏
八、三唱萬歲 (大日本帝國萬歲)
九、降納國旗 一唱國歌
十、閉式詞
十一、閉式解散 喇叭爲號

附記 一、參加者須知。參加者參加于各團體。是日參加團體。軍隊。在鄉軍人。學校(小公學校六年以上)。官衙。銀行。會社。壯丁團。各町團體。青年團。青年訓練所。宗教團體。教化團體。婦人團體。其他等。二、希望各團體。携行團體旗。標語。「奉手我建國理想。宣揚高明國民精神」之標語。携行大族。三、參加團體。由各指揮者統制行動。集合于所定式場。四、午前十時二十分整列終了。五、參加團體有樂隊者。使行參加。于行進中。吹奏建國行進歌(其二)。六、國體行動。動而易起故障。故往復途次。宜十分注意。

教化聯主催 建國之夕 于鐵道旅館

臺北市教化聯合會。于來十一日建國祭。午後七時假鐵道旅館。主催建國之夕。特請斯道人士主演。開會順序如次

一、開會詞
二、合唱國歌 (二次) 臺北音樂會
三、能
四、吹奏樂 建國行進歌。軍歌集。非常時 日本歌
五、家庭舞踊與新舞踊
六、浪曲 報國美談
七、臺北市民歌 臺北音樂會
八、三唱 大日本帝國萬歲 司會者
九、閉會詞

士林芝山岩祭典 一日午前嚴肅舉行 官民生徒等多數參列

士林芝山岩。奉祀遭難學務官員六氏。及物故教育者三百六十八名之靈。並今回合祀之大島金太郎博士外十五名。去一日午前九時。嚴肅典祭。社殿正面。陳列總督。長官。臺灣教育會及各方面供物。左邊設遺族席。右邊設文武官氏參列者席。自早朝即有臺北市。及其他學校生徒。兒童等。陸續參拜。九時來賓及遺族等著席。後有臺灣教育會總裁代理小濱內務部長。臺灣教育會長代理安武文教局長。寺內軍司令官等臨席。由齋主山口宮司。修祓諸儀。於奏樂中。一同起立。山口宮司奏祝詞。次祭典委員長安武會長代理。奉讀祭文。小濱總裁代理奉玉串拜禮。次安武會長代理。寺內軍司令官。遺族總代宮田二高女校長。文官總代堀田交通總長。民間代表小松吉久氏。役員總代郡學務課長。順次奉玉串拜禮。而整列于社前之士林公學校生。合唱招魂歌。九時四十五分閉式。然後一同赴芝山岩廟。[illegible]六先生。遺跡及縱覽遺品。各低徊久之。又是日參列者。前記而外。有野口州知事。井手營繕課長。松岡市尹。堀內醫專。切田高商。谷本高等。各學校長暨市內各中等學校長。福田守備隊司令官其他多數云。

殉難六氏 遺品展

二月一日爲芝山岩殉難六氏祭典當日。午前既行祭典。午後一時起。在龍口町教育會館。開遭難學務官六氏遺品展。其中有六氏染血名刺。制服制帽。佩劍。寫眞。當時內閣總理大臣伊藤侯書軸。明石總督書軸。後藤新平長官所撰碑記。各種碑記拓本。伊澤修二(學務部長)之書翰。修理芝山岩碑記。吊軸等。令人想見四十年前匪難當時之慘況云。

羅東各街庄 戶數人口 各形增加

羅東郡下各街庄。昭和九年十二月末日現在。戶數及人口如左。

▲羅東街。三千三百四十二戶。比客年增一百四十五戶。人口萬七千百二十五人。增加七百五十五人。

▲五結庄。二千七百六十四戶。減十九戶。人口萬七千五百四十九人。增三十八人。

▲冬山庄。二千七百九十一戶。增二戶。人口萬七千九百七人。增百八人。

▲三星庄。二千四百八戶。增百七十二戶。人口萬四千三百三十四人。增九百四十二人。

▲行政區域外。千二百三十六戶。減二十七戶。人口四千四百人。增二十二人。總計戶數萬二千五百四十一戶。增三百七十三戶。人口七萬千三百十五人。增千八百六十六人。

花壇協議會 議三校合併費

彰化郡花壇庄。第二十回協議會。去三十一日午前九時十五分。開于該役場內。臨席官爲拔非郡守。外間庶務課長。佐藤。宮里兩街庄課。植村州屬等。是日出協議會員十二名。全部出席。笹木庄長。先演說庄治。及編成方針。次移入議事。各員熱心討論。至午後二時半。通過閉會。本年度新規事業。爲三校合併新築費。五萬五千七百四十二圓。較去年多五萬一千九百圓。是一庄一校之主義云。

兒玉拓相偕平塚長官 求政友政調役員會 諒解臺灣自治制案

兒玉拓相。偕平塚總務長官。一日午後二時。出席院內政友會政務調查會役員會。就臺灣地方制度改正案要項。約一時間說明。求其諒解。一日都中有電云々。

花蓮港街 街營住宅 籌充法院宿舍

花蓮港街當局。籌建法院支部職員宿舍。日前曾提出于街協議會。得滿場賛成。聞內容。按建築三十六戶。總工費九萬圓。(年利五分二厘)對遞信部借入。償還期間。自十一年度。至十九年。借家料充作財源。現向督府申請認可中云。

町田商相決意主張 強硬對爆彈動議 政界前途危惧

東京一日電。政局迫爆彈動議問題之終幕。漸見緊張。議會解散之妖雲漸欲擴大。政府部內。視爲最強硬之高橋藏相。町田商相。就在閣議席上。不欲議及爆彈動議。依然沈默。而爲民政黨總裁。關政府對政黨所最注目之町田商相。自議會再開以來。於政友會部內之動向。政府對政友間妥協工作之推移。及貴族院方面對此之情勢。詳爲考慮。與川崎幹事長其他黨之領袖。結果。强硬決意。爆彈動議問題。上程閣議之際。欲堂々述所見。提倡政府所實進之道。政界前途。大爲危懼云。

豫備金新設 藏相閣議陳意 政友應否

東京一日電。爆彈動議問題所關閣內情勢。有田町商相等之強硬派。有山崎農相等之妥協派。而觀政友會所出如何。而決最後進退。如岡田首相。及高橋藏相之態度。尤足以支配閣內之大勢。頗甚注目。高橋藏相。在今議會再開前閣議席上。嘗開陳意見如左。爆彈動議。誠是難事。今後農村救濟施設案。妥爲安配。以限定豫備金。行之如何。蠶山崎農相。蓋第二豫備金擴張。乃至農村救濟。特別豫備金設定。爲具體妥協策。此間以有一肱相通。其成行注目。然最近政友會內部。相當硬化。果以此豫備金擴張。或豫備金新設定等。得行妥協工作。實屬疑問云。

午後豫算總會 島田氏質問 爆彈善後

東京一日急電。彈劾動議善後問題。一日午後豫算總會。島田俊雄氏決定內閣質問。午後豫算總會。非常注目云。

哈爾哈河以北 外蒙兵掃清

東京一日電。據關東軍司令部發表。和田部隊長率日滿聯合軍。既占哈爾哈廟。後掃清占領哈爾哈河以北外蒙兵。回復失地。和田部隊長。求與外蒙側交涉。然附近無外蒙兵。別籌方法云。

大灘會見 兩國代表決

新京一日電。二月二日。關東軍側代表。並宋哲元軍側代表。在大灘會見如左。日本側。谷少將。永見大佐。[illegible] 中國側。[illegible]

臺北州兵事 主任磋商

臺北州兵事主任磋商會。[illegible]

內地米低落 圓糯強調 當限二日納會

二月一日。大阪期米四月限新甫發會。承前日之不況。現米漸迫。石井受米多至十五萬石。其資金須四百五十萬圓。其所擁之日本產業株。難以維持。日產短期落至九十六圓。視前日低落四圓。三月限期米一節三十圓七十五錢。四月限新甫僅六丁上鞘。爲三十圓八十一錢。四節中限落至三十圓六十錢。視前月高價已落五十丁。此後正米賣勢如不好轉。則難期待高價。一方蓬萊米受期米影響。市況低迷。惟圓糯發揮特殊威力。前場先限後回復十三圓臺。當限十二圓七十錢。當限納會迫在二日午前中。納會後中先限因大取組。上下鞘時期又接近云。

紀元佳節日 御賜二十萬圓 社會事業團體

東京一日電。九重訂來十一日。紀元佳節日。有旨賜。地並外地社會事業八百團體。總額二十萬圓。各所管省。由宮內大臣傳達。一日午後。各傳之地方當局云。

員林植物檢查 協會議案

臺中州員林植物檢查協會。去一月二十九日。午後三時起。在員林植物檢查所。開協會最高幹部役員會。出席者鹽飽州教師。古賀府技師。三宅員林植物檢查所長。森臺中州產業主事。高橋。邱興才兩臺中州柑橘同業組合副組長等之六理事。協議事項如左。一、昭和九年度業務概要報告。二、檢查規約改正案。三、聘置顧問。以上議至五時頃閉會。

籌鑿自動車路 於峽口仙宴橋間

花蓮港街至太魯閣峽口道路。延長有五里。最近交通頻繁。且觀光客年々激增。現在路幅僅四間。殊覺不便。故總當局。擬擴大至八間。並改修路面。現經土木係之手。設計中。總工費約十萬圓。爲二年繼續事業。而路邊栽培並木。以添風景。又峽口至仙宴橋間道路。亦欲擴大。一帶計畫。爲花蓮港街民運轉自動車。此附近峽谷之遊園地。現著々準備中云。

糖分減退 製糖遲滯 難發揮全能力

客臘十二月以來。至一月上半。臺灣氣溫。比較的少寒多燠。且於十二月初有强烈季節風。製糖後較諸前期甚少。一月下旬以後氣溫雖低下。然糖分仍不進。如一月二日再製糖之新興製糖。平均一成四分七。今則減少一分。其他南部各社一般。比前期成績大不良。製糖遂難發揮全能力。今若繼續低溫。則二月糖分必上昇。又海岸蔗園受風害。蔗葉乾枯。或蔗莖枯如藜杖。既出青葉。漸次發熱。二三月之間。糖分諒必相當向上也。

南州種畜場 充實內容 頒與種雞等

臺南州種畜場。爲期積極的充實。增改築中。雞舍及新設加工場。自客年度繁殖加基鐘白如種。以人工孵化千三百隻。頒與臺南市三百隻。北港郡百五十隻。東石郡百十隻。及各郡下。又名古屋三河種等。亦頒與九百八十四隻。而十一年度。更欲多數繁殖之云。

萬華新富町 新設公質 新年度著手

臺北市公設質舖。現有兩處。大和町質舖資本金五十萬圓。爲全島首屈一指之大質舖。設備極其完全。惟其地點在城內。故稻艋本島人難得利用。以地理的關係。極其不便也。四年前雖設御成町公質。資本金二十五萬圓。足供該方面居民利用。然距大稻埕本島人部落頗遠。故大稻埕住民要求開設之聲浪甚大。萬華內地人居住者頗多。該處居民之利用大和町公質者不少。臺北市社會課有鑑及此。乃決定十年度起。新設質舖於新富町。其地址已擇定三仙樓透欲新設之新富町市場附近。新設經費計上八萬三千圓。欲建質舖及倉庫。協議會協賛通過。新年度其運轉資金五萬圓。經市便欲興工。按六月末完成。七月起便得開業云。

時評

○政友政府。民政對政友。開議會對策。各抱强硬態度。首相藏相。果何以處之。

○政府之態度。及政友之方寸。似皆外剛內柔。未必遽起波瀾。老藏相所繫。大突戰。

○浙江財閥。偏陳中國財界慘象。勸蔣中正君。與日本提携。君亦表明其意。然能排歐米派之羈耶。

○村上義人。以殺身成仁之勇。而幸不死回國。乃滿洲日系官吏。嫉其名之震。而謀罷其職。抑何量狹乃爾。

○拓相偕總務長官。求政友政調役員。諒解臺灣自治制案。多少疏通可望矣。

蘇澳南方澳漁港 旗魚沙魚大盛獲 一日賣上金突破萬圓記錄

蘇澳郡南方澳漁港。去二十八日以來。天氣轉暖。鰆魚(花飛)遂見盛獲。因是延繩漁業。及突棒漁船餌料豐富。且潮流。水色極佳。於近海出漁。朝去夕返。皆滿載而歸。就中旗魚及沙魚。尤見豐漁。蘇澳水產會社之糶場。適逢改築中。諸魚類大感收容困難。任諸漁船。重疊如山。積於場外岸壁。去二十八、九、兩日水產會社賣出金額。均突破一萬圓。此番之豐漁。實爲最新記錄。舊曆歲除。逢此佳氣。各界均見活躍云。

詐認姻親 贈餅爲贄 席捲其寢具毛氈
三角子呂孟津氏家被騙

豐原郡神岡庄字三角子望族呂孟津氏之家。去二十九日午後五時頃。來一衣裳楚々男子。年可二十五六。自稱乃員林郡社頭庄人。與呂家有姻親關係。日久不會。特來探問。並携有洋餅一箱爲贄。呂氏信以爲眞。晚餐時特設盛筵相待。是夜並留宿於同家應接室。不意至翌朝六時頃。呂氏再到客室。欲請其用早餐時。却已不見蹤跡。並將該室內之寢具。及毛氈類。一切盜去。亦無從搜尋。呂氏至此始知被騙。但亦無可如何。惟將情由出於警察而已。願一般引爲誡息之也。

新店慈善家 歲暮救恤貧民

文山郡新店庄。蘇由方面委員。提倡歲末同情週間。向庄下有志募集金品。其金達一百三十二圓七十錢。外白米三石。去三十一日午前十時。招集貧民。七十餘名。到庄役場樓上。由村田庄長及郡課長。就方面委員制度之趣旨。及此次庄內有志之高誼。詳細說明。後對各人配給白米一斗及現金一封。正午分舉。皆感激歸去。

南投街會家 公業整理 開初次總會

南投街內轆。多年紛糾曾崇源堂外。三祭祀公業。初次總會。去三十一日午後二時。開於該祠堂。此公業創於百餘年前。公業租穀。年有六百餘石。從來絕無統制。惟管理人之爲首是賭。故背任橫領。無所不至。因之涉訴數次。動卸數年數十年。訟廢禍誌。甚同氣連枝。而視爲仇人者。比々皆是。現任管理人曾水連。仍依故習。數年間不行清算。其間不無曖昧。諸派下均無奈之何。及現任山本警察課長下車之初。即昭和九年六月。巡視到該地。有數人往愬。課長立行調查。覺事猶可爲。乃囑山下辯護士爲之整理。且制定規約。俾向後不起爭端。故開初次總會。開會時。整理擔負者曾瑞銘氏就議長。說明開會理由。山本課長說明整理經過。乃入議事。先報告於昭和九年度收入決算。次審會則。對現管理。議決解任。管理。及監事。總代選任。滿場一致。仰山本課長指名。遂指曾瑞銘。曾田振二氏爲管理。曾同海。曾金園二氏爲監事。曾金江外十三氏爲總代。末議配當金。一人配當八圓。又派下計有三百十六人。是日出席者三百六十人。外委任狀五人。議事告畢後。朝倉郡守訓示。

受賄衛生課員 控訴公判 求刑照前審

元臺北州衛生課巡查溝口芳典。年四十八。同雇周雲祥。年三十五。關于藥種商試驗。受賄事件。控訴審公判。去一日午前十時。開于高等法院覆審刑事部。高嶺裁判長主審。安保。金子(保)渡邊。有水諸辯護士立會。由裁判長審理事實後。伊藤檢察官論告。求刑照前審。午後一時再開。有各辯護士辯論。二時半閉廷。

高雄大板埒 開始捕鯨 諸職員來臺

臺灣唯一捕鯨地。高雄州恆春郡大板埒之日本捕鯨會社事業所。最近所長及野行雄氏。新谷技師其他來臺。現計畫捕鯨中。而捕鯨船二隻。近將廻航于大板埒。俟抵同地。即開始捕鯨云。

永樂公校 國講募生

臺北市內各公學校附設國語講習所。殆已全部設置。唯永樂公學校。爲新設學校關係。茲決于新年度設置。業經計上豫算。豫定募集二學級。全部女子。詳細對同校詢問。自是市內講習所。已全部設置云。

運轉手轢死人 喪家寄附慈善 贈金慰藉

臺北市稻江タクシ商會運轉手蔡傳成。駛至板橋街。轢死土城庄員林人林寬裕之孫林炎山一事。後托黃江柳氏出爲和解。結局由蔡家支出金五百圓。與林家爲慰藉料。又去三十一日午前九時。在被害處由尼姑誦經引魂。同十一時假碧湖岡通禪寺開追悼會。招請林家親戚多數臨席。畢後在同所飲福。聞林家將此款。欲寄附社會事業。誠美舉也。

局營員林支所 四日落成式

鐵道部局營自動車員林支所新築工事。自去年十月頃着手工事以來。諸事頗得順調。今般全般工事告竣。訂來二月四日午後三時。在該新支所內。舉落成式。

旅館週年記念

臺北市太平町大世界旅客寓。自開業至今。已閱一週年。當館主爲記念。兼謝顧客美意。自二月一日起。至五月末日四箇月間。將宿泊料減折。即特別室一圓。文化室八十錢。定食五十錢云。

懸々不捨

豐原街洋菜館蓬萊園女給政子外三名。去二十九日。欲搭豐原驛午后零時四十分之北上急行車。歸北之際。有同店姊妹花寶珠。外二名。送至車路。見其行李甚多。故皆買入場券。助搬行李上車。因別語綿綿。不急下車。故車已駛行。不得已三名。乃送至苗栗驛方下車。身中又乏車資。乃往苗栗相知處。告貸。搭下后八時發南下車。始各歸店云。

羅東

賑恤貧民

羅東街方面委員。因古曆年關接迫。各委員。于日前。出爲募金。賑恤貧民。募集額。最近得白米十四石八斗。現金二百圓。及豚肉三十斤。訂本二日及三日。在羅東街役場交與細民。美舉也。

配利六分

羅東街共益自動車會社。去三日午後二時。假同事務所。開定期總會。因事業順調。決議配利年六分也。

嘉義

祝賀行事

嘉義市制五週年紀念祝賀。原定一月十九二十兩日。即實施當日。因霖迎故。延期于二月十九、十、十一三日間。周日祝賀事宜。九日午前十時。在公會堂。開祝賀式。及表彰式。同日正午。在同所。舉祝賀會及提燈行列。午後六時半。集合於女子公學校前。七時出發。十日午後六時半。在公會堂後庭。開演藝大會。十一日午後七時。在女子公學校跡。燃放彰化煙火。而九日起三日間。在公園內球場。開野球大會等云。

教務磋商

嘉義郡下小學校教務磋商會。定來二月二日午前九時起。於大林小學校。磋商事項。凡九件云。

保正會議

嘉義郡下保正會議。豫定來二月六日午前九時起。開于郡役所會議室。並表彰功勞者及勤務之保正云。

美舉兩誌

嘉義郡新港庄今回協議會。其協議會員十二名之日當。二十四圓。提出希附爲國防獻金。又嘉義市榮町人羅程氏。在居年末。提出白米三石。託市嘉斗坑濟美會。分與米斗坑及後湖兩部落貧民云。

沙鹿

救濟窮民

沙鹿庄社會事業助成會主催民救濟會。分配同情袋。與各方面委員。並令區委員。募集同情金。總金額二百九圓二十七錢。救助方法。獨身者一戶金一圓。有家族一戶二人者。金一圓五十錢。三人以上者二圓。五人以上者二圓五十錢。而被救助者致及金額。即獨身二十三戶。二人以上者二十一戶。三人以上者二十七戶。五人以上者三十七戶。合計百八十七圓五十錢。剩餘金二十一圓七十七錢。充爲社會事業助成會基金。經去三十一日午後二時。招集各方面委員。並各區委員等臨場。田村庄長。發行交付式。又同會幹事陳榮鐘氏。以備籍內衣並衫褲各一枚。給與無依者陳居。亦美舉也。

豐原

校地競落

既報豐原女子公學校建設敷地千二百餘坪之公賣處分。去二十九日午前十一時。在街役場。競爭入札。結果第一號之店舖敷地。爲豐原信用組合所落。而第二號。至第四號之住宅敷地。即爲劉阿蔭氏外二名所落。合計金額。達一萬三千圓云。

道路擴張

豐原街役場至圳寮火葬場之道路。在來僅五尺左右。一般通行不便。此回由郡街當局協力。決定擴張爲十八尺。雖有一部人家。要拆毀。亦已得其承諾。故自去三十日起。着手擴張。工事費。按二百餘圓。

小麥座談

豐原街役場主催之管內小麥栽培座談會。去三十日午前九時起。開於役場樓上會議室。出席者本年小麥栽培農家十數名。並聘州農會技手。及郡產業技手。多數列席。先聽取各栽培者經驗談。後由農會技手。指示栽培研究。方法。至正午閉會。

巡視蕉園

臺南州青果同業組長。林出州內務部長。三十日。偕西村副組長。初回巡視新營郡六甲溪同組合之蕉園。同日夕。刻歸任。

詩壇

哭文兒東京在 黃朝欽

臥病何人侍藥湯。故鄉親友忍相忘。夢中遙到垂危電。悵早長江一葦航。

病不知時歿可傷。忍收遺骨涉重洋。憐兒夙具凌雲志。其奈時乖命不長。

殘乏深衣肯化灰。難教忍死待余來。傷心我比西河慟。老眼昏花撫櫬回。

憶兒五歲守空幃。撫養辛勤祖母依。今日劬勞期可報。誰知一病竟難歸。

溫舒將死魂先返。荀偃臨終眼不昏。知汝重泉應有憾。來書猶未忘親恩。

身欲高飛困在床。可憐一病入膏肓。蓬萊漫說多靈藥。難覓回生起死方。

遠鄉求學意堪哀。空費千金買骨回。剪紙招魂知不得。他年化鶴肯歸來。

兩字功名鐵硯穿。蓬瀛一別動經年。乘槎我到遲三日。雙眼熒熒痛永眠。

去秋得病藥醫求。全藉黃生一箸謀。今歲沈痾消息斷。蓋棺待我恨悠悠。

深期扶病共歸來。行篋空携語錄回。誰料掠舟窺黑浪。遺骸收罷付茶毗。

消息家鄉急急催。凶耗恐傳到阿母。示余永訣起悲哀。祗將歸日報相知。

書齋一過恨難填。零落殘編滿案前。旅況那知貧病苦。檢看日誌淚潸然。

關河萬里寄書遲。難覓羈魂夢裡悲。千載無情惟鬼伯。教兒飲恨入泉時。

臨弔親朋勸勿悲。邀余歷覽偏京師。誰知到處增悽愴。却異梁鴻賦五噫。

君席上作 許逸漁

櫻花夢 (下卷)
第十八回 山輝良玉結婚

慕周命記室修書後注二紙。一紙送與蘇家。一紙貼於祠堂。是日良辰專差來告。謂期會辭。當曆寅物不備。前日送藏取出筆物。除現款備置書出者外。餘悉以奉贈。是乃先嚴遺囑。希勿却。山輝以告其父母。其父母曰。[illegible] 世俗婚姻。[illegible] 女家要求聘。男家希望厚奩。[illegible] 不遂所欲。頓起風波。[illegible] 敢。若不解其意而與之。[illegible] 之於其子也。男大須婚。女大須嫁。其所爲目的者。在男豈非欲得佳婦。在女豈非欲得快婿。乃不問男之有才無才。只問聘金之多少。不問女之有德無德。只問奩贈之厚薄。實大背婚姻之制度。深違嫁娶之初心。兒宜有矯正風俗之責任。更宜爲人模範。奩贈之事。是其父母之愛其女。欲以其女非人與其婿者。故爲婚者不宜干涉。爲翁姑者更不甚問及。推該現款甚鉅。兒欲借充軍需。既然不用。宜令持還。官海風波。起伏無常。退一清鄉棍摔易人。此欵無着。則對蘇家一族不住。奩贈之事。可以不必。只答以所存現欵。頗急持還爲是。山輝如命。提進寫二函與之。翌晨。謝才照擬定行事。濟絲所率之兵。與兵能所統之勇。皆聽君周指揮。自城至鄉。沿路一帶。兵勇屯。劍戟如林。泉郡滿城戶口。皆念貴鎮則捌功德。自發的游行。同伴賀意。各街張燈結綵。安排香案。盛鳴爆竹。或結彩樂。或設梨園演戲。或裝故事遊街。親迎之際。辣勇前除。正兵殿隊。大鄉爲儀仗。儀仗除之後。爲騎馬之軍樂隊。大即大媒之莊司令。又次爲行之眼參議。及三府縣知事。再次即新郎之謝總辦。其後爲所製之綵輿。其始豫定爲八擡。後因踏多不便。改用四擡。殿後流一步隊。隊列行時。城過高阜之大砲隊。放禮砲三十六。撼天震地。勝大如雷。空城出觀。萬頭攢動。比至清源鄉。在里門高阜之正兵砲隊。亦如禮放砲。清源鄉合戶。因大多數爲蘇姓。且得仁自南洋歸。恤姻睦宗。排難解紛。鄉人皆感。傾囊樂助。感恩者多。別且得仁之不幸。人皆悲痛。此日良玉之結婚。人皆欣幸。懸燈結綵。排香案。鳴爆竹。陳樂隊。其鄉之團練勇。執械排列。候迎道左。神衿耆老。及大義納近親。聆濟候迎。以宗祠爲拜堂。欽婿所。酒數巡。新婿登輿。桃仁隨嫁。乘小輿從之。良能亦乘小輿直送至城。途中正兵之飛行隊。爲低空飛行。縱轉直下。作圓陣伸爲。後又在東西塔空中演技。高阜之正兵砲隊。鳴砲報龍。城堡之練勇砲隊。砲聲復起。大禮堂設於祠正廳。謝姓開族之耆老紳衿。翌晉參賀。時千老夫妻親出招呼。婚禮雖是新舊折衷。然十分之七從舊。祀神祭祖。只行一跪三叩首禮。拜見翁姑亦如之。夫婦交拜。只三揖三鞠躬。以古禮太繁。而今禮過略也。樂府修揭。砲聲激越。六街相衛。七門轟動。新夫婦入洞房。龍鳳之燭交輝。並坐合巹。禮畢。山輝復入堂中。款接賓客。大開喜宴。(雪漁)

人事

▲駐滬中華全國經濟委員會委員 [illegible]

廣告

[illegible]